

はじめに

このたびは、SR-S500、SR-C550、SR-S4000、SR-S200、SR-C550-EX、SR-S4000-EX、SR-S200-EX をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、カシオ レジスター ツール for SR-S500/SR-C550/SR-S4000/SR-S200 について説明しています。

本書をお読みになる前に、レジスターに付属の取扱説明書を必ずお読みください。

あらかじめご承知いただきたいこと

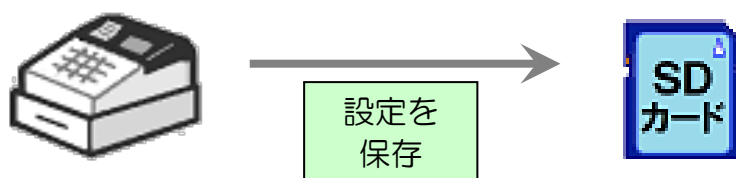
- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障、修理などによりデータが消えることや、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。万が一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品とことなることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- 「Microsoft®」、「Windows®」、「Microsoft® Windows® 11」、「Microsoft® Windows® 10」、「Microsoft® Windows® 8.1」、「Microsoft® Windows® 7」、「Microsoft® .NET」は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。
- 「Adobe®」、「Adobe® Acrobat®」、「Adobe® Acrobat® Reader®」は、アドビ システムズ社の登録商標または商標です。
- 「SD」は、SD-3C, LLC の商標です。
- 「SD メモリーカード」は、パナソニック株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

ツールを使用する上での注意

●レジスターの設定を行うときの注意

レジスターの設定を行うには、まず、レジスター側で設定ファイルを SD カードに保存しておく必要があります。

SD カードに保存された設定ファイルを、本ツールで取り込みます。



本ツールで設定する前に、
レジスター側で設定ファイルを保存しておく。

レジスター側で設定ファイルを保存する方法

【SR-S500/SR-C550/SR-S4000(-EX も含む)】

- (1) SD メモリーカードをレジスターに挿入して、モードスイッチを「設定」にしてください。
- (2) <↑><↓>を押して「2. SD カード」にカーソルを合わせ、<現/預>を押してください。
- (3) <↑><↓>を押して「1. 設定書込み」にカーソルを合わせ、<現/預>を押してください。
- (4) <現/預>を押してください。SD カードへ設定が書き込まれます。

【SR-S200(-EX も含む)】

- (1) レジスターへ SD カードを挿入して、モードスイッチを「設定」にしてください。
- (2) 301<小計>を押してください。「SD 設定書込み」で印字されるレシートに従ってください。

この方法で保存した SD カードを、パソコンの SD カードリーダー／ライターに挿入して、本ツールで読み込みを行ってください。

●売上データの閲覧をするときの注意

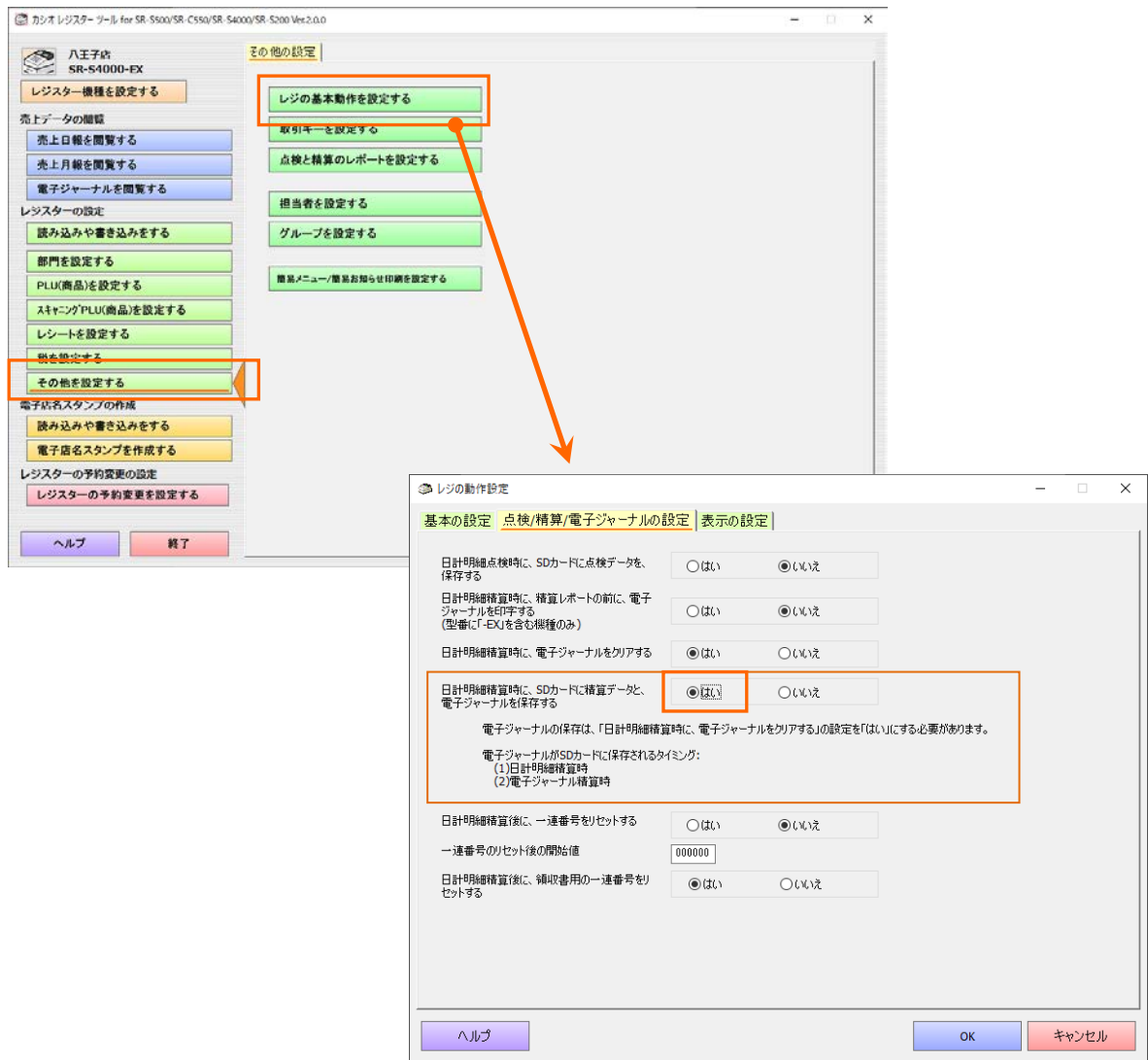
レジスターの売上データの収集と閲覧をするには、まず、レジスターの精算時に、精算レポートファイルをSDカードに書き出す設定をしておく必要があります。

この設定により、精算時にSDカードに保存された精算レポートファイルを本ツールで取込みます。

【注意！】

この設定を行うと、精算時に必ずSDカードをレジスターに挿入しておく必要があります。

SDカードをレジスターに挿入しておかないと、精算ができなくなります。



●売上データの日付の注意

レジスターの売上データは、精算した時点の日付のデータになります。

日を跨いで営業している場合や、精算し忘れた場合は、それまでの売上データが、精算した日のデータとなります。

1. カシオレジスターツールの概要	7
1.1 カシオレジスターツールの概要	7
1.1.1 カシオレジスターツールの概要	7
1.1.2 各機能の概要	7
1.1.3 ツールの特長	10
1.2 動作環境	11
1.3 レジスターツールのインストール方法.....	11
1.4 レジスターツールの起動.....	12
1.5 機能の一覧.....	12
1.6 各機能の主な画面.....	13
2. 売上データの管理とレジスターの設定データ	16
2.1 SD カード内の売上データファイルと設定データファイル	16
2.1.1 本ツールが対象とする SD カード内の売上データファイル	16
2.1.2 本ツールが対象とする SD カード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ	17
2.2 ツール内で管理する売上データと設定データファイル	18
2.2.1 売上データと電子店名スタンプデータ	18
2.2.2 レジスターの設定データ	20
3. レジスターツールの画面構成	21
3.1 レジスターツールのメイン画面概要	21
3.1.1 レジスターツールのメイン画面概要	21
3.2 レジスターツールの各画面	23
3.2.1 レジスターツールの画面構成	23
4. 売上データの閲覧	24
4.1 売上データの閲覧の概要.....	24
4.1.1 売上閲覧の概要	24
4.1.2 対象とするレジスターの売上データ.....	24
4.2 売上日報と月報の閲覧	25
4.2.1 精算レポートデータの取込み	25
4.2.2 売上日報と売上月報の閲覧	27
4.2.3 売上日報と売上月報のデータの書出し.....	29
4.3 電子ジャーナルの閲覧.....	30
4.3.1 電子ジャーナルデータの取込み.....	30

4.3.2	電子ジャーナルの閲覧.....	31
4.3.3	電子ジャーナルのデータの書出し.....	32
5.	レジスターの設定.....	33
5.1	レジスターの設定の概要.....	33
5.2	レジスターの設定の読み込みと書き込み.....	33
5.2.1	レジスターの設定の読み込み.....	33
5.2.2	レジスターの設定の書き出し.....	36
5.3	設定データでの文字データの注意事項.....	37
5.4	部門の設定、PLU(商品)の設定.....	38
5.4.1	一覧画面.....	38
5.4.2	各一覧画面での操作.....	40
5.4.3	設定内容.....	42
5.5	レシートの設定.....	45
5.5.1	レシートの設定の概要.....	45
5.5.2	レシート・ジャーナルの印字設定.....	46
5.5.3	領収書の印字設定.....	52
5.6	税の設定.....	53
5.7	その他の設定.....	54
5.7.1	その他の設定.....	54
5.7.2	レジの基本動作の設定.....	55
5.7.3	取引キーの設定.....	58
5.7.4	点検と精算のレポートの設定.....	65
5.7.5	担当者の設定.....	67
5.7.6	グループの設定.....	69
5.7.7	タッチキーのシートを印刷する(※ SR-C550(-EX も含む)のみ).....	70
5.7.8	簡易メニュー/簡易お知らせ印刷の設定.....	73
5.8	データのエクспортとインポート.....	74
5.9	コピーとペースト.....	77
6.	電子店名スタンプの作成.....	80
6.1	電子店名スタンプの作成.....	80
6.1.1	電子店名スタンプの作成の概要.....	80
6.1.2	電子店名スタンプの作成の画面.....	80
6.2	電子店名スタンプのデータの読み込みと書き込み.....	81
6.2.1	電子店名スタンプデータの読み込み.....	81
6.2.2	電子店名スタンプのデータの書き出し.....	83

6.3	電子店名スタンプの作成.....	85
6.3.1	電子店名スタンプを作成する.....	85
6.3.2	レシートのロゴ作成.....	85
6.3.3	領収書のロゴ作成.....	86
6.3.4	サーマルポップの作成.....	87
6.3.5	スタンプの編集画面.....	88
6.3.6	QRコードの編集画面.....	89
7.	レジスターの予約変更の設定.....	90
7.1	レジスターの予約変更の設定の概要.....	90
7.1.1	レジスターの予約変更の設定の概要.....	90
7.1.2	予約変更の設定の読み込みと書き込み.....	91
7.1.3	設定できる予約変更の内容.....	92

1. カシオレジスターツールの概要

1.1 カシオレジスターツールの概要

1.1.1 カシオレジスターツールの概要

カシオレジスターツール(本ツール)は、Windows(パソコン)上で

- ・ レジスターの売上データを収集して閲覧
- ・ レジスターの設定データを編集
- ・ 電子店名スタンプを作成
- ・ レジスターの予約変更の設定データを作成するソフトウェアです。

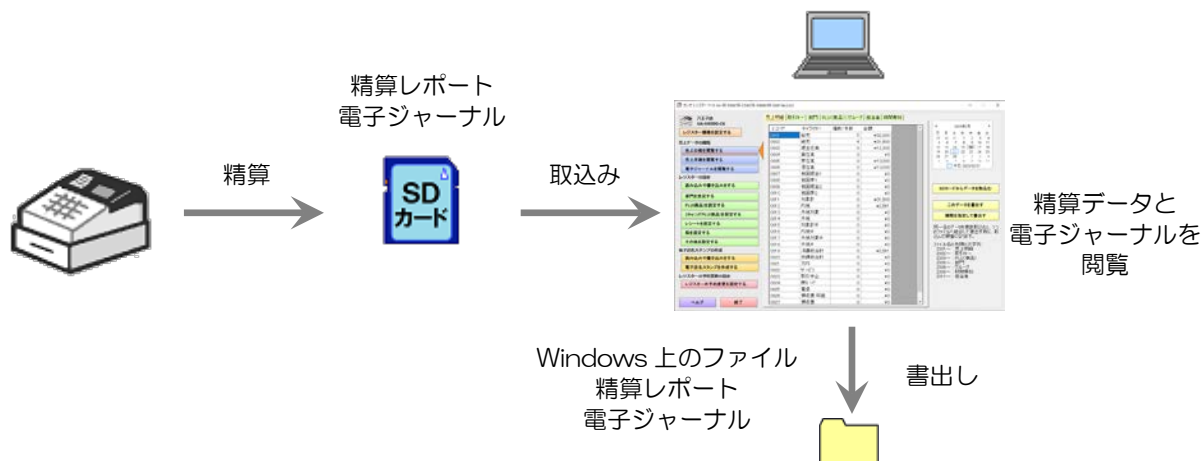
レジスターとSDカードでやり取りして、

- ・ レジスターから売上データの収集
- ・ レジスターとの設定データの読み込みと書き込み
- ・ レジスターへの電子店名スタンプへの読み込み
- ・ レジスターへの予約変更の設定データの準備ができます。

1.1.2 各機能の概要

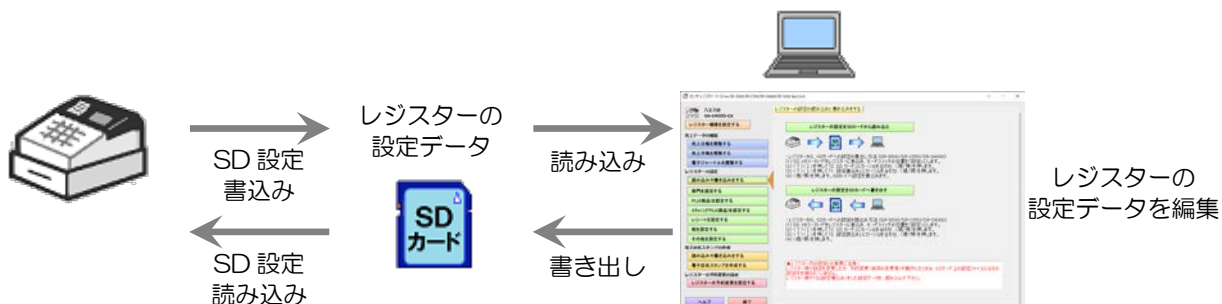
(1)レジスターの売上データの収集と閲覧

- ・ レジスターで精算してSDカードに保存した、精算レポートのデータと電子ジャーナルをパソコンの本ツールに取込んで保存します。
- ・ 取込んだデータを閲覧することができます。
- ・ 取込んだデータをWindows上のファイルとして書出せます。



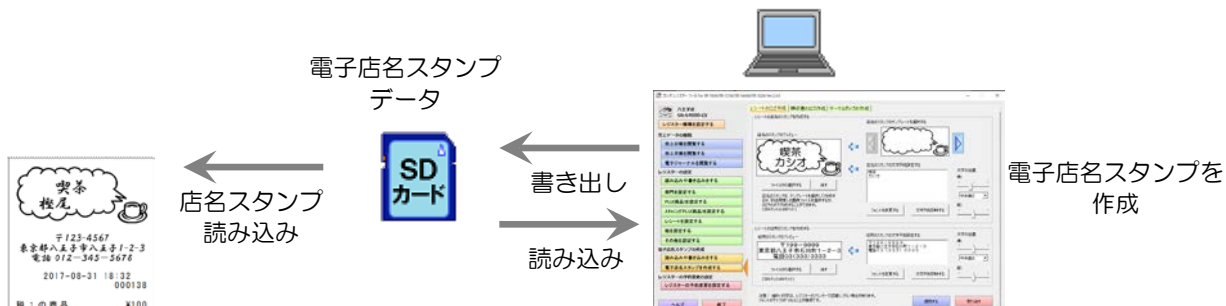
(2)レジスターの設定データを作成する

- ・ レジスターで SD 設定書込みした設定ファイルを編集するためにツールに読み込みます。
- ・ レジスターの設定をツール上の画面で編集して作成します。
- ・ ツールで作成したレジスターの設定を SD カードの設定ファイルに書き出して保存します。



(3)電子店名スタンプを作成する

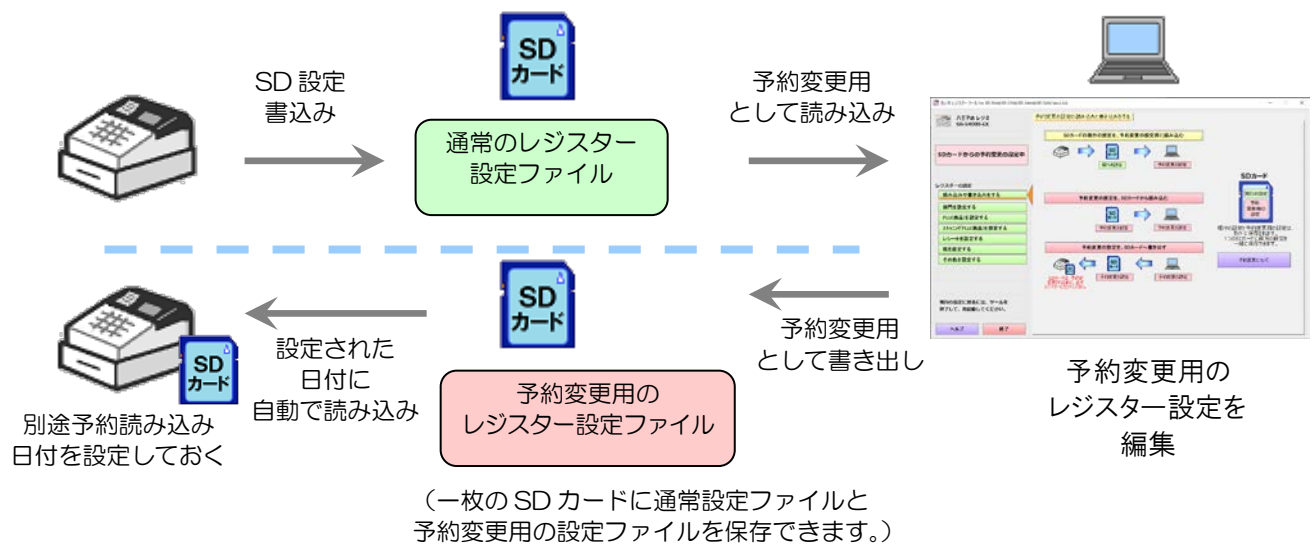
- ・ 電子店名スタンプとは、レシートや領収書上に印字する、店名スタンプや住所やサーマルポップ(広告などに用いるイメージ)のイメージです。
- ・ Windows 上のイメージファイルを取込んだり、編集画面でテンプレートイメージを選択して文字列を入力したりすることにより、店名スタンプや住所やサーマルポップを作成します。
- ・ ツールで作成した電子店名スタンプを SD カードに書き出します。
- ・ ツールで作成したデータを再度編集用に読み込むことができます。



- ・ レジスターへは、SD カードを介して電子店名スタンプを読み込ませることができます。
- ・ レジスターからは、電子店名スタンプを書出す事はできません。

(4)レジスターの予約変更の設定を作成する

- ・ レジスターの予約変更とは、本ツールで予約変更用に作成した設定ファイルを、レジスターで設定した予約起動日にレジスターが読み込む機能です。
- ・ 予約変更用の設定ファイルは、SD カード内の通常の設定ファイルとは別のフォルダーに作成されます。そのSD カードをレジスターにセットしておき、レジスターで設定した予約起動日に読み込まれます。通常の設定ファイルとは違うフォルダーに保存するため、予約変更用と通常の設定ファイルを1枚のSD カードに保存できます。
- ・ レジスターでSD 設定書込みした通常の設定ファイルを、予約変更用として編集するためにツールに読み込みます。
- ・ 予約変更用のレジスターの設定を画面で編集して作成します。
- ・ ツールで作成したレジスターの予約変更用の設定を SD カードの予約設定ファイルに書き出して保存します。



■SD カード等のファイルへ書き出さずに本ツールを終了すると、編集中のレジスター設定内容は破棄されます。本書では特にことわりが無い限り「書き出す」は、SD カード等の外部ファイルへの出力を意味します。

1.1.3 ツールの特長

- ・ レシートとジャーナルをプレビューしながら簡単設定
 - ・ プレビュー表示があるので、画面上の設定を変えるだけでレシートとジャーナルの設定を、視覚的に見ながら設定できます。
 - ・ 複雑な税制に耐えうように税関連のキャラクター(内税、外税などの文字列)が簡単に設定できます。
- ・ 電子店名スタンプとサーマルポップの簡単作成
 - ・ レシートのロゴと住所、領収書のロゴと住所、サーマルポップが簡単に作成できます。
 - ・ テンプレートを選択して、文字列入力だけで作成できます。
 - ・ 画像ファイルからも簡単に綺麗に作成できます。
- ・ 各機能が文章で表示され、分かり易く設定
 - ・ ツールの機能の文字列を文章で表示したり、設定項目に補足の文字列を表示したりして、より分かり易く設定できます。
- ・ 本ツールで設定可能な全設定項目を、レジスターの予約変更内容として設定可能
 - ・ 今後の税などの複雑な変更の設定も耐えうる、本ツールで設定可能な全設定項目を予約できます。
- ・ メイン画面の左側に各機能の切り替えボタンが配置され、分かり易く操作可能
 - ・ メイン画面の左側に各機能の切り替えボタンを配置して、分かり易く操作ができます。また、各機能内に複数の関連した機能がある時は、画面上部に用意したタブのボタンを押すことで、表示を切り替えて操作できます。

1.2 動作環境

OS:

- (1)Microsoft Windows 10(32bit/64bit)
 - (2)Microsoft Windows 11(64bit)
- (全て日本語版)

ハードウェア:

- CPU 使用している OS のシステム要件以上
- RAM 使用している OS のシステム要件以上
- ストレージ空き容量 1GB 以上
- ディスプレイ WXGA(1280×768)以上、High color(16ビット)以上
- マウス、または、それに類するポインティングデバイス
- SD カードリーダー/ライター
- SD カード

ソフトウェア:

- Microsoft .NET Framework 4.5(※)
- (※)本ツールのセットアップに含まれています。
- Windows10 … Microsoft .Net Framework 4.6 がプレインストール。そのまま可能です。
- Windows11 … Microsoft .Net Framework 4.8 がプレインストール。そのまま可能です。

マニュアルを閲覧する場合は、Adobe Acrobat、または、Adobe Acrobat Reader が必要です。バージョンはいずれも、10 及びそれ以降に対応しております。

印刷をするには、Windows で印刷できる環境が必要です。

【文字コードセットに関する注意！】

本ツールは、Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932)で動作します。ワイド文字セット(Unicode)、および外字文字セットには対応していません。Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932)以外の文字セットが入力された場合は、動作を保証しません。

但し、「電子店名スタンプを作成する」の文字列設定では、ワイド文字セット(Unicode)が使用できます。

【ファイルパスに関する注意！】

本ツールでは、最大 255 バイトまでのファイルパスを処理することができます。255 バイトを超えるファイルパスが入力された場合は、動作を保証しません。

1.3 レジスターツールのインストール方法

インストーラーのプログラムを実行してください。表示される画面に従い操作してください。

インストーラーのプログラムは、弊社の Web ページからダウンロードすることができます。

1.4 レジスターツールの起動

本ツールを起動するには、以下のメニューを選択します。

Windows10 …

[スタート]→[CASIO]→[カシオレジスターツール for SR-S500,SR-C550,SR-S4000,SR-S200]

Windows11 …

[スタート]→[すべてのアプリ]→[カシオレジスターツール for SR-S500,SR-C550,SR-S4000,SR-S200]

もしくは、

[スタート]→[すべてのアプリ]→[CASIO]→

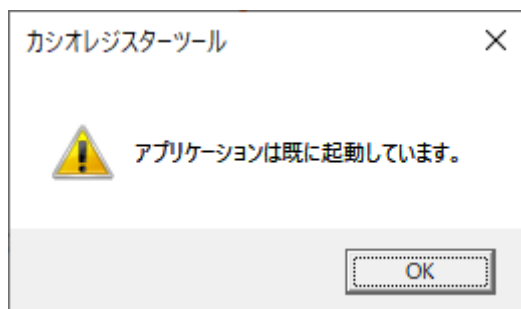
[カシオレジスターツール for SR-S500,SR-C550,SR-S4000,SR-S200]

その他 …

[スタート]→[すべてのプログラム]→[CASIO]→

[カシオレジスターツール for SR-S500,SR-C550,SR-S4000,SR-S200]

本ツールは、1台のパソコンで同時に1つしか起動できません。複数を起動した場合は、以下の画面を表示します。



1.5 機能の一覧

本ツールには、以下の機能があります。

- ・ 売上データの閲覧
 - ・ 売上日報を閲覧する
 - ・ 売上月報を閲覧する
 - ・ SD カードから精算レポートを取込む
 - ・ 売上日報、売上月報のデータを書出す
 - ・ 期間を指定して売上データを書出す
 - ・ 電子ジャーナルを閲覧する
 - ・ SD カードから電子ジャーナルを取込む
 - ・ 日単位のデータを書出す
 - ・ 期間を指定して電子ジャーナルを書出す
- ・ レジスターの設定
 - ・ レジスターの設定を SD カードから読み込む
 - ・ レジスターの設定を SD カードへ書き出す
 - ・ 部門を設定する
 - ・ PLU(商品)を設定する
 - ・ レシートを設定する
 - ・ 税を設定する
 - ・ レジの基本動作を設定する
 - ・ 取引キーを設定する
 - ・ 点検と精算のレポートを設定する
 - ・ 担当者を設定する
 - ・ グループを設定する
 - ・ 簡易メニュー/簡易お知らせ印刷を設定する
 - ・ タッチキーのシートを印刷する (SR-C550(-EX も含む)のみ)

- ・ 電子店名スタンプの作成
 - ・ 電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む
 - ・ 電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す
 - ・ レシートのロゴの作成(店名スタンプと住所)
 - ・ 領収書のロゴの作成(店名スタンプと住所)
 - ・ サーマルポップの作成
- ・ レジスターの予約変更の設定
 - ・ SD カードの現行の設定を、予約変更用に読み込む
 - ・ 予約変更の設定を、SD カードから読み込む
 - ・ 予約変更の設定を、SD カードへ書き出す
 - ・ 予約変更用の設定をする(設定内容は、レジスターの設定の内容と同じ)

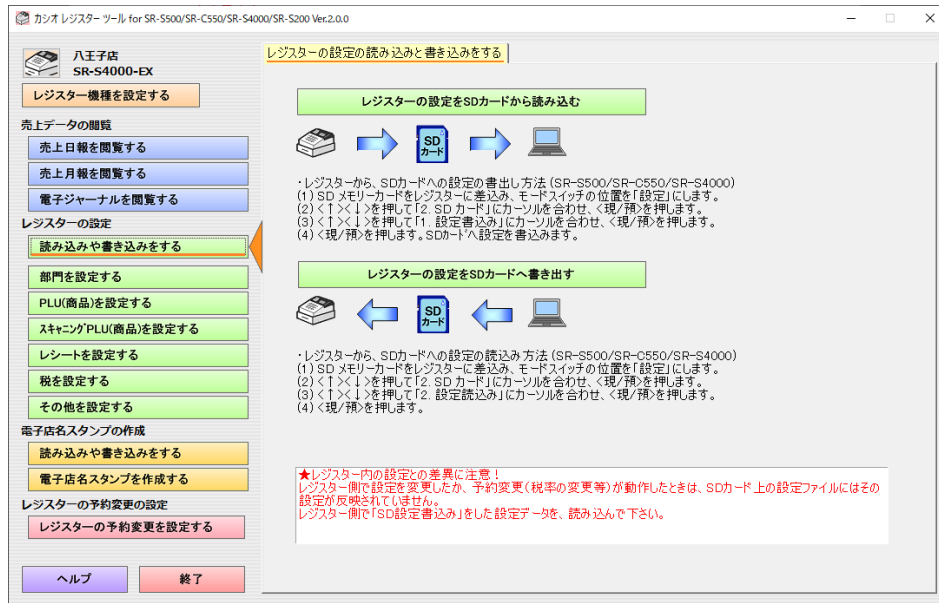
1.6 各機能の主な画面

「売上データの閲覧」―「売上日報を閲覧する」の画面

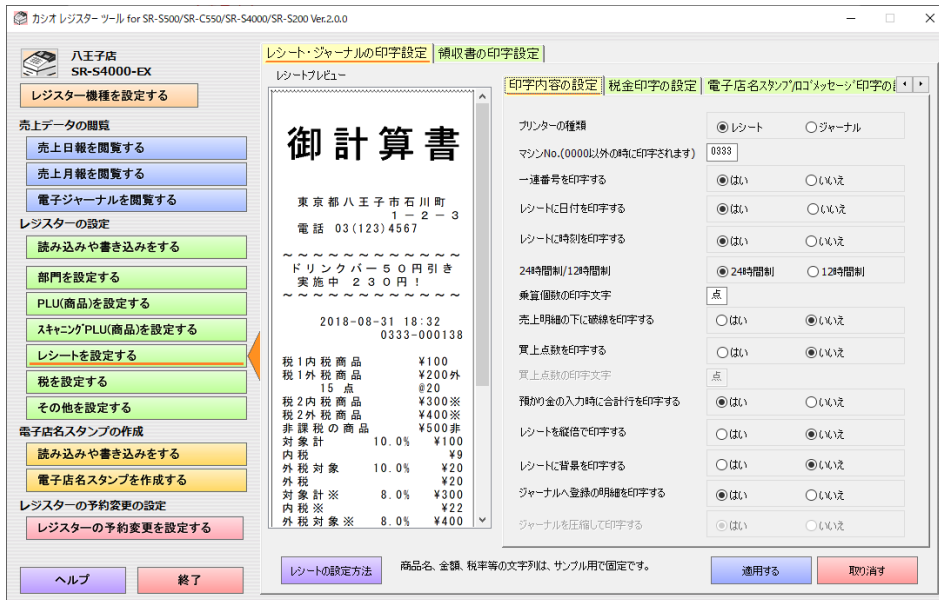
レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	5	¥32,000
0002	純売	4	¥31,800
0003	現金在高	0	¥12,800
0004	貸在高	0	¥0
0005	券在高	0	¥10,000
0006	借在高	0	¥10,000
0007	他国現金1	0	¥0
0008	他国券1	0	¥0
0009	他国現金2	0	¥0
0010	他国券2	0	¥0
0011	対象計	0	¥31,800
0012	内税	0	¥2,891
0013	外税対象	0	¥0
0014	外税	0	¥0
0015	対象計※	0	¥0
0016	内税※	0	¥0
0017	外税対象※	0	¥0
0018	外税※	0	¥0
0019	消費税合計	0	¥2,891
0020	非課税合計	0	¥0
0021	万円	0	¥0
0022	サービス	0	¥0
0023	取引中止	0	¥0
0024	戻モード	0	¥0
0025	電卓	0	¥0
0026	領収書 印紙	0	¥0
0027	領収書	0	¥0

「売上データの閲覧」―「電子ジャーナルを閲覧する」の画面

「レジスターの設定」—「読み込みや書き込みをする」の画面



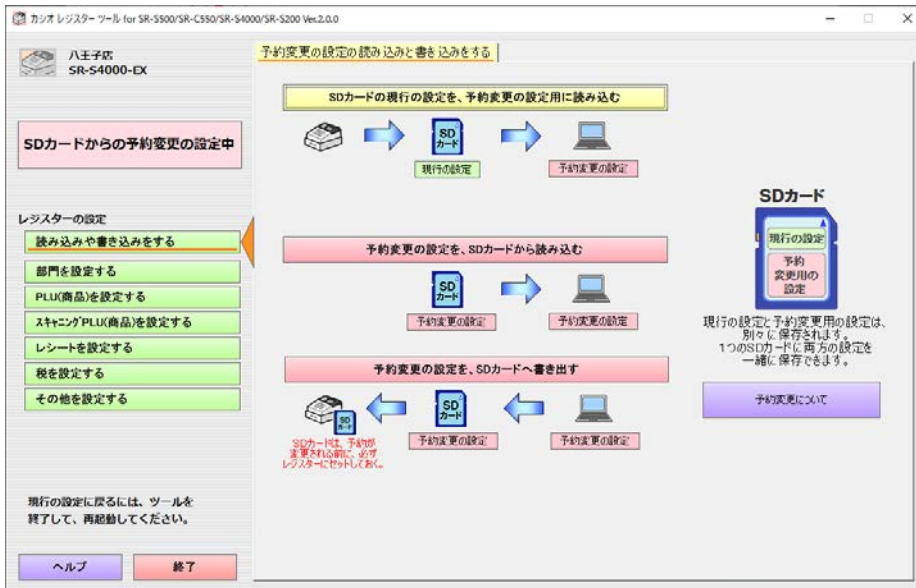
「レジスターの設定」—「レシートを設定する」の画面



「電子店名スタンプの作成」—「電子店名スタンプを作成する」の画面



「レジスターの予約変更の設定」―「読み込みや書き込みをする」の画面



「レジスターの予約変更の設定」―「部門を設定する」の画面



部門数は機種によって異なります。

2. 売上データの管理とレジスターの設定データ

2.1 SD カード内の売上データファイルと設定データファイル

2.1.1 本ツールが対象とする SD カード内の売上データファイル

本ツールが対象とする、SD カード上のレジスターのファイルを以下に示します。

(1) 精算データファイル

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ ¥ yyyy ¥ mm ¥(ファイル名)
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ ¥ yyyy ¥ mm ¥(ファイル名)

ファイル名	レジスターファイル No.	内容
Z001_dda. CSV	001	売上明細 (固定合計器)
Z002_dda. CSV	002	取引キー
Z004_dda. CSV	004	商品 (PLU)
Z005_dda. CSV	005	部門
Z006_dda. CSV	006	グループ
Z009_dda. CSV	009	時間帯別
Z011_dda. CSV	011	担当者

- X … SD カードのドライブ
- yyyy … 年
- mm … 月
- dd … 日
- a … 半角空白、及び、連続する大文字アルファベット1文字(レジスターでの精算毎に、空白、A、B、C、…、X、Y、Zとなる)

期間集計1と2や月間日別と、点検時の全ファイルは、本ツールの対象となりません。

(2) 電子ジャーナルデータファイル

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ ¥ Ejjymmdd.TXT
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ ¥ Ejjymmdd.TXT

- X … SD カードのドライブ
- yy … 年
- mm … 月
- dd … 日

【レジスターで精算する時刻の注意！】

レジスターの操作で精算を行う操作は、精算を行う時刻が大切です。

レジスター側で何日間も精算を行わないと、精算をした日のデータにまとめて集計されてしまいます。毎日、精算をすることが必要です。

また、日を跨いで営業を行うような店舗では、夜の 12 時に精算するか、閉店してから精算するかで、12 時を過ぎてからの取引がどちらの日の売り上げとして集計されるかが変わります。12 時を過ぎた取引を当日の売り上げに集計したくない場合は、夜中の 12 時に精算をして下さい。翌日の売り上げとして集計したい場合は、12 時になっても精算せず、閉店してから精算して下さい。

2.1.2 本ツールが対象とする SD カード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ

本ツールが対象とする、SD カード上のレジスターのファイルを以下に示します。

(1)設定ファイルデータ

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ AUTOPGM ¥ FILE092P.092
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ AUTOPGM ¥ FILE092P.092

X・・・SD カードのドライブ

(2)電子店名スタンプデータ

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ LOGO ¥ (ファイル名)
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合 : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ LOGO ¥ (ファイル名)

X・・・SD カードのドライブ

ファイル名	レジスターファイル No.	スタンプ名
FILE0971. 971	971	レシートロゴ
FILE0967. 967	967	レシート住所、電話番号
FILE0972. 972	972	領収書ロゴ
FILE0968. 968	968	領収書住所、電話番号
FILE0969. 969	969	サーマルポップ POP1
FILE0953. 953 (※)	953	サーマルポップ POP2
FILE0954. 954 (※)	954	サーマルポップ POP3
FILE0955. 955 (※)	955	サーマルポップ POP4
FILE0956. 956 (※)	956	サーマルポップ POP5

(※ : レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の時にはありません)

(3)予約変更設定ファイルデータ

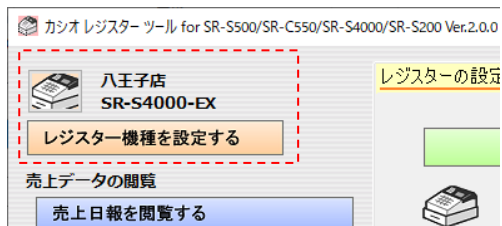
- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ RESERVE ¥ FILE092P.092
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ RESERVE ¥ FILE092P.092

X・・・SD カードのドライブ

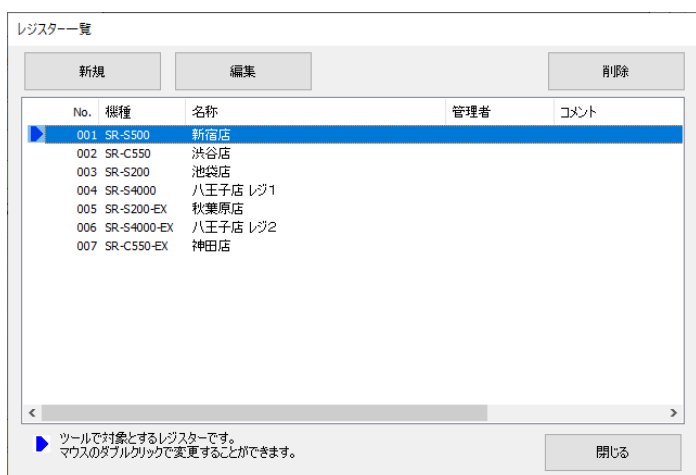
2.2 ツール内で管理する売上データと設定データファイル

2.2.1 売上データと電子店名スタンプデータ

売上データと電子店名スタンプデータは、複数のレジスターを分けて管理・保存することができます。

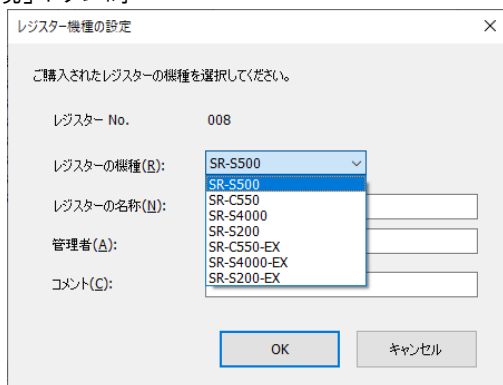


 ボタンと「レジスター機種を設定する」ボタンで、管理単位を作成したり、切り替えたりすることができます。



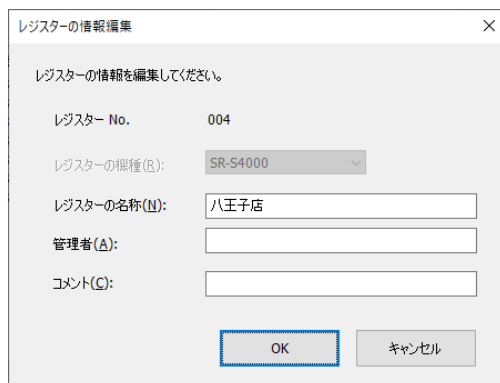
▶ … 売上の閲覧やレジスターの設定を行うレジスターを選択します。

「新規」ボタン時



「編集」ボタン時

レジスター一覧でマウスクリックや上下カーソルで選択している行のレジスターの内容を閲覧・編集できます。



編集時は、「レジスターの機種(R)」は変更出来ません。

レジスター機種を設定すると、以下にフォルダーが作成されます。

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatas
 (標準インストールの場合)
 ~¥ Snnn

レジスター機種の一覧から No.xxx を「削除」した際、「Sxxx」フォルダーが残っている状態になった場合は、次にレジスターを「新規」に登録した時、No.xxx には登録されず、最後尾の No. で登録されます。

(1) 売上データファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatas
 (標準インストールの場合)
 ~¥ Snnn ¥ M001

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで自動的に作成されます。

~ ¥ XZ ¥ yyyy ¥ mm ¥(ファイル名)

ファイル名	レジスターファイル No.	内容
Z001_dda_xxxx. CSV	001	売上明細 (固定合計器)
Z002_dda_xxxx. CSV	002	取引キー
Z004_dda_xxxx. CSV	004	商品 (PLU)
Z005_dda_xxxx. CSV	005	部門
Z006_dda_xxxx. CSV	006	グループ
Z009_dda_xxxx. CSV	009	時間帯別
Z011_dda_xxxx. CSV	011	担当者

yyyy ... 年

mm ... 月

dd ... 日

a ... 半角空白、及び、連続する大文字アルファベット1文字。同一日の、レジスターでの精算毎に、空白、A、B、C、...、X、Y、Z となります。

xxxx ... 0001~9999 まで連続する4桁の数字。a の部分の文字列に関係なく、同一日に同じ種類のファイルが存在する場合は、0001 からの連番となります。

(2) 電子ジャーナルデータファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatas
 (標準インストールの場合)
 ~ ¥ Snnn ¥ Mnnn

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで自動的に作成されます。

~ ¥ XZ ¥ EJyymmdd_xxxx.TXT

yy ... 年

mm ... 月

dd ... 日

xxxx ... 0001~9999まで連続する4桁の数字。同一日にファイルが存在する場合は、0001 からの連番となります。

(3)電子店名スタンプファイル

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatass

(標準インストールの場合)

～ ¥ Snnn ¥ Mnnn ¥ LOGO ¥ (ファイル名)

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで自動的に作成されます。

ファイル名	レジスターファイル No.	スタンプ名
FILE0971. 971	971	レシートロゴ
FILE0967. 967	967	レシート住所、電話番号
FILE0972. 972	972	領収書ロゴ
FILE0968. 968	968	領収書住所、電話番号
FILE0969. 969	969	サーマルポップ POP1
FILE0953. 953 (※)	953	サーマルポップ POP2
FILE0954. 954 (※)	954	サーマルポップ POP3
FILE0955. 955 (※)	955	サーマルポップ POP4
FILE0956. 956 (※)	956	サーマルポップ POP5

「QR コードの編集」の「QR コード画像」が、同フォルダーに作成されます。(本ツール表示用)

サーマルポップ POP1: QRCode00.bmp

サーマルポップ POP2: QRCode01.bmp (※)

サーマルポップ POP3: QRCode02.bmp (※)

サーマルポップ POP4: QRCode03.bmp (※)

サーマルポップ POP5: QRCode04.bmp (※)

(※: レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の時にはありません)

2.2.2 レジスターの設定データ

レジスターの設定データは、本ツールでは管理しません。SD カードで保存して管理してください。

【レジスターの設定データに関する注意！】

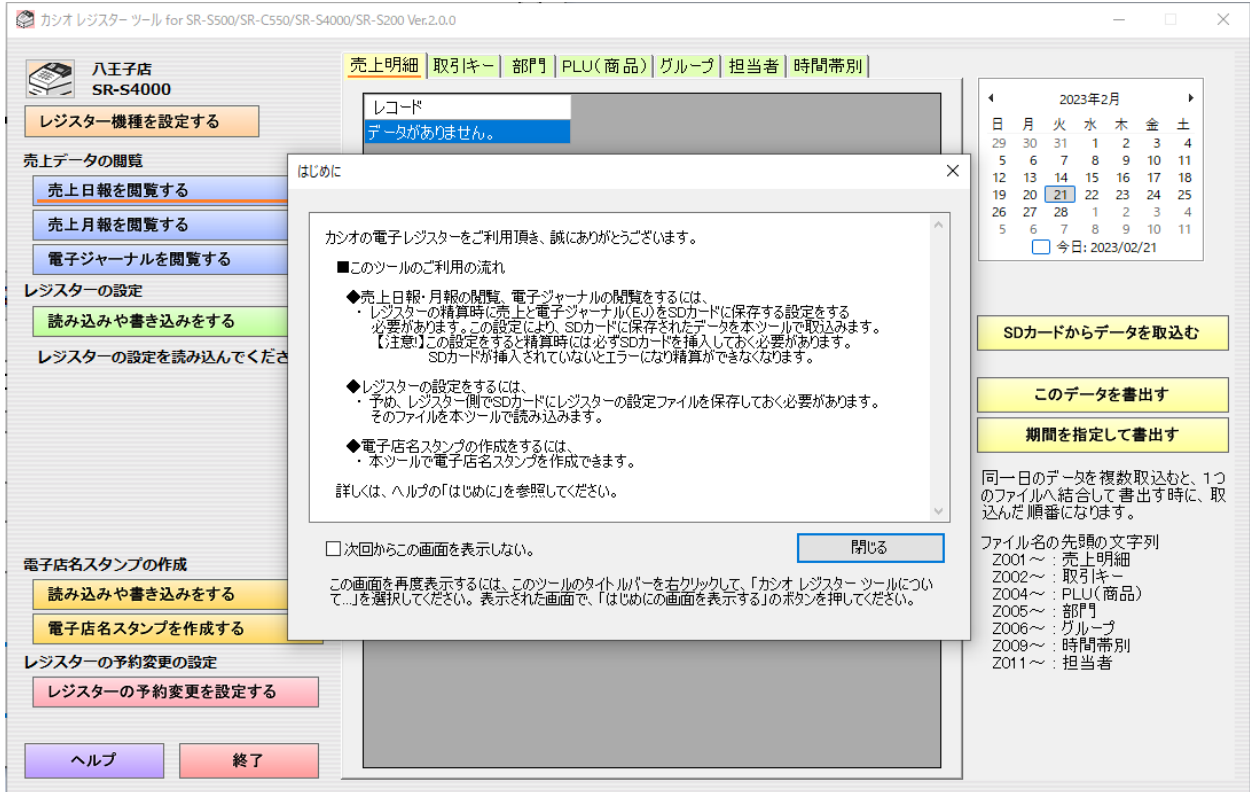
レジスター側の操作で設定した内容や予約変更された内容は、SD カードの設定ファイルには反映されていません。レジスターの「SD 設定書込み」で SD カードへ書出してから、本ツールへ取込んでください。そうしないと、レジスター側で設定した内容や予約変更で設定された内容が、通常の設定データ側に保存されないため、消えてしまいます。

3. レジスターツールの画面構成

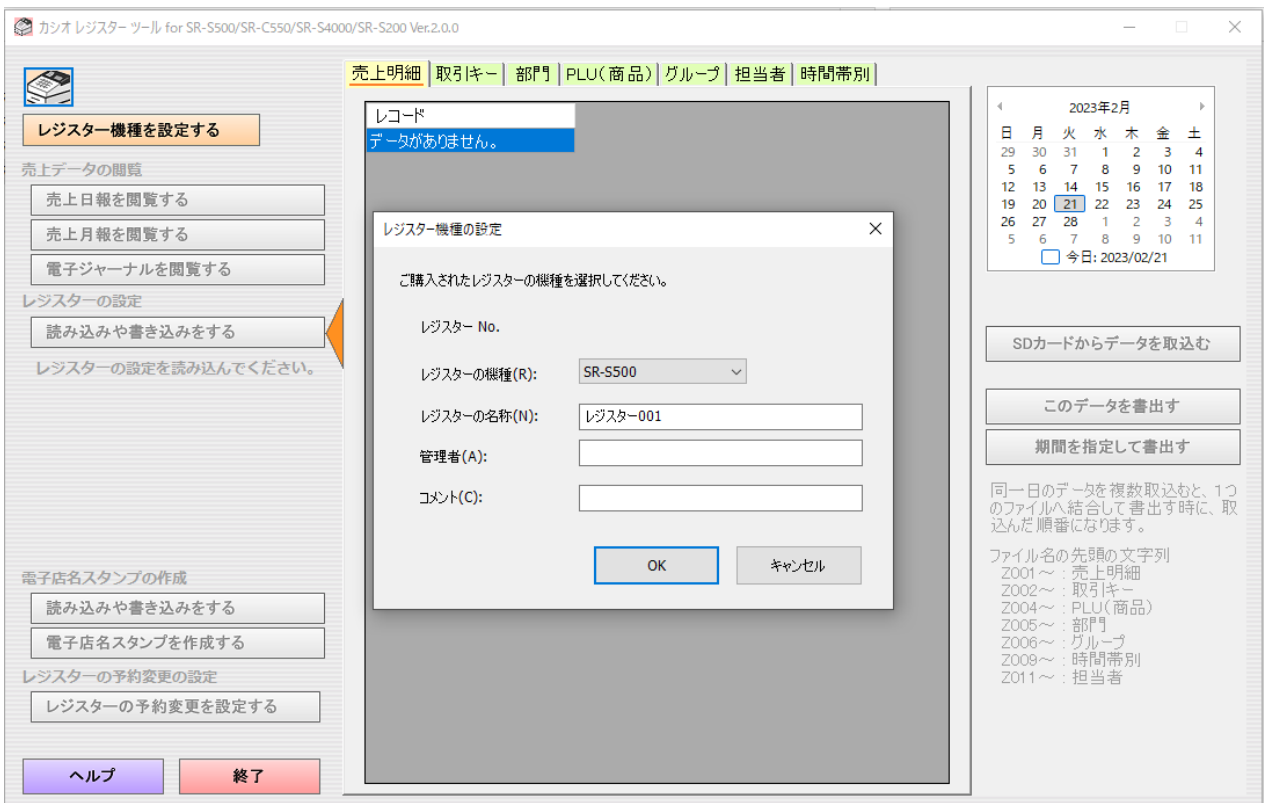
3.1 レジスターツールのメイン画面概要

3.1.1 レジスターツールのメイン画面概要

本ツールを起動した時の画面を以下に示します。

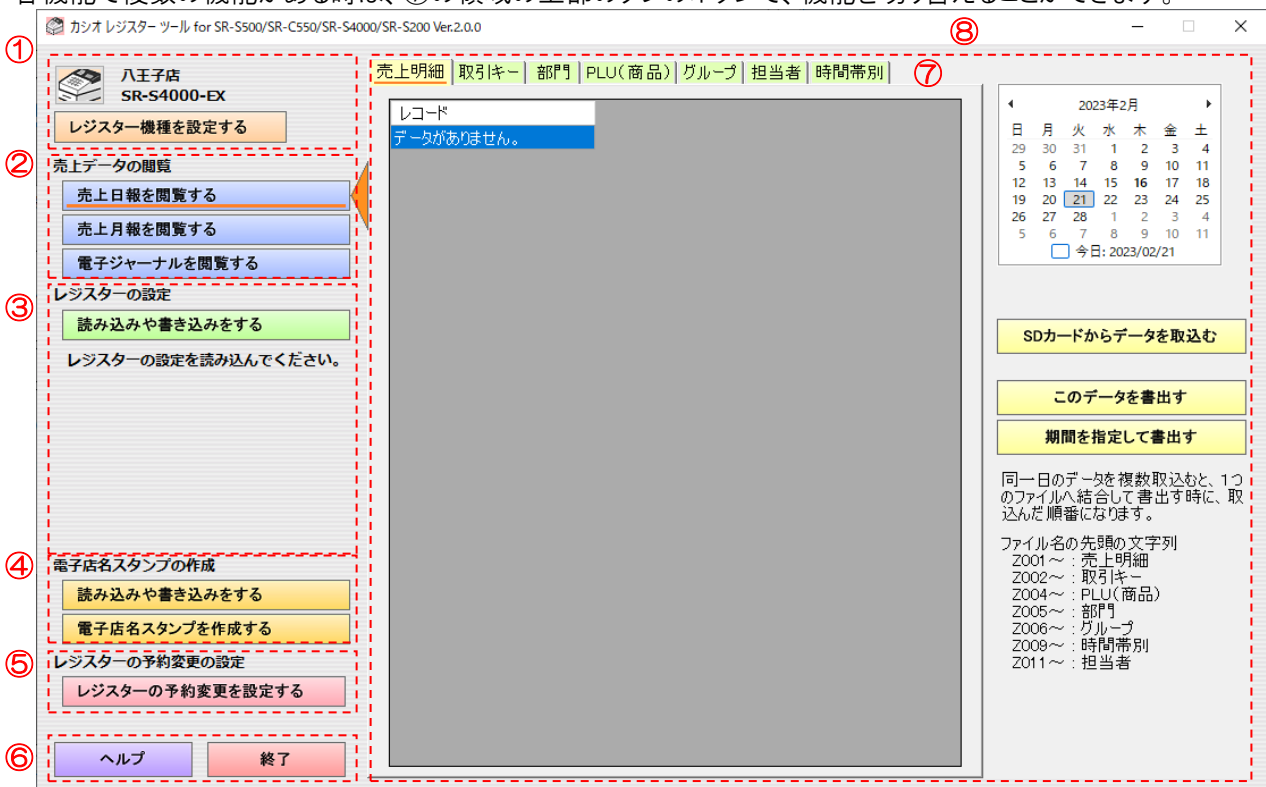


「閉じる」ボタンを押下すると、登録されている機種が1件も無い時は、「レジスター機種の設定」画面が表示されます。



当画面の操作は「2.2.1 売上データと電子店名スタンプデータ」を参照して下さい。

左側の②～⑥ボタンで、本ツールの機能を変更します。右側の⑦の領域の表示が切り替わります。各機能で複数の機能がある時は、⑦の領域の上部のタブのボタンで、機能を切り替えることができます。



- ① レジスター機種選択・管理ボタン
レジスターツール上での、編集する機種を選択と売上データと電子店名スタンプを管理する単位を設定することができます。
※ボタン押下により読み込んだレジスターの設定は初期化されます。また、現在選択中のレジスター機種で設定の更新がある場合は、書き込みを確認する画面が表示されます。
- ② 売上データの閲覧ボタン
レジスターで精算した時の、売上データと電子ジャーナルデータの、取込み、閲覧、書出しをすることができます。
- ③ レジスターの設定ボタン
レジスターの設定の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。
- ④ 電子店名スタンプの作成ボタン
電子店名スタンプ(レシートや領収書のロゴと住所、サーマルポップ)の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。
- ⑤ レジスターの予約変更の設定ボタン
レジスターの予約変更の設定の作成と、SDカードへの書き込みと、読み込みをすることができます。
- ⑥ ヘルプ・終了ボタン
ヘルプボタンは、ヘルプ(本ファイル)を表示することができます。
終了ボタンは、本ツールを終了することができます。
- ⑦ 閲覧・設定領域
売上データの閲覧や設定データの編集をする領域です。
- ⑧ カシオレジスターについての表示
タイトルバーを右クリックすることで表示できます。



“「はじめに」の画面を表示する”ボタンの押下で「はじめに」の画面を表示します。

3.2 レジスターツールの各画面

3.2.1 レジスターツールの画面構成

以下に本ツールの画面構成を示します。

■売上データの閲覧

- ト 売上日報を閲覧する ————— SD カードからデータを取込む
 - ト 売上明細 このデータを書出す
 - ト 取引キー 期間を指定して書出す
 - ト 部門
 - ト PLU(商品)
 - ト グループ
 - ト 担当者
 - └ 時間帯別
- ト 売上月報を閲覧する ————— SD カードからデータを取込む
 - ト 売上明細 このデータを書出す
 - ト 取引キー
 - ト 部門
 - ト PLU(商品)
 - ト グループ
 - ト 担当者
 - └ 時間帯別
- ト 電子ジャーナルを閲覧する ————— SD カードからデータを取込む
 - └ 電子ジャーナル このデータを書出す
 - 期間を指定して書出す

■レジスターの設定

- ト (レジスター設定の)読み込みと書き込みをする
 - ト 部門を設定する
 - ト PLU (商品)を設定する
 - ト スキャンング PLU (商品)を設定する (SR-S500/C550/S4000(-EXも含む)のみ)
 - ト レシートを設定する
 - ト レシート・ジャーナルの印字設定
 - ト 印字内容の設定
 - ト 税金印字の設定
 - ト 電子店名スタンプ/ロゴメッセージ印字の設定
 - └ サーマルポップの設定
 - └ 領収書の印字設定
 - ト 税を設定する
 - └ 税テーブルの設定
 - ト その他を設定する
 - └ その他の設定
 - ト レジの基本動作を設定する(※)
 - ト 取引キーを設定する(※)
 - ト 点検と精算のレポートを設定する(※)
 - ト 担当者を設定する(※)
 - ト グループを設定する(※)
 - └ 簡易メニュー/簡易お知らせ印刷を設定する (※)
 - └ タッチキーのシートを印刷する (※)・・・(SRC550(-EXも含む)のみ)
- (※)サブ画面を表示

■電子店名スタンプの作成

- ト (電子店名スタンプの)読み込みと書き込みをする
- ト 電子店名スタンプを設定する
 - ト レシートのロゴ作成
 - ト 領収書のロゴ作成
 - └ サーマルポップの作成

■レジスターの予約変更の設定

- ト (レジスターの予約変更の設定)読み込みと書き込みをする
- ト ⇒[レジスターの設定]の画面と同じ

■レジスター機種を設定する

- ト レジスター一覧(※)
- └ (※)サブ画面を表示

■ヘルプ

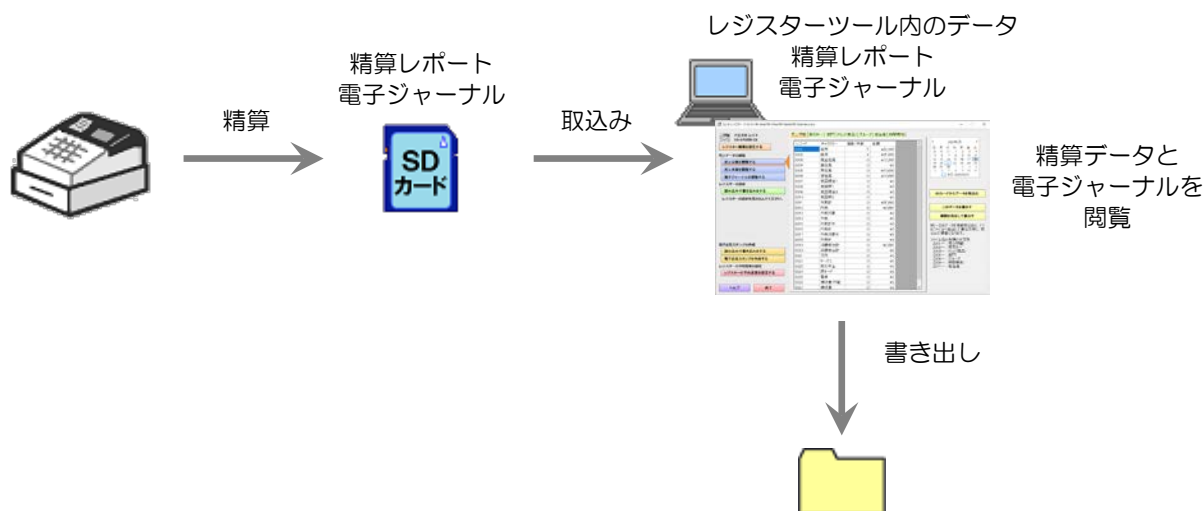
- └ ご利用ガイド カシオレジスターツール

4. 売上データの閲覧

4.1 売上データの閲覧の概要

4.1.1 売上閲覧の概要

- ・ レジスターで精算した売上レポートや電子ジャーナルのデータをSDカードから本ツールに取込みます。
- ・ 本ツール内に取込んだデータを、日報や月報で閲覧することができます。
- ・ 本ツール内に取込んだデータを、Windows のファイルとして書出せます。



4.1.2 対象とするレジスターの売上データ

本レジスターツールで対象とする売上データは、精算時の

- ・ 売上明細(日計)
- ・ 取引キー
- ・ 部門
- ・ PLU(商品)
- ・ グループ
- ・ 担当者
- ・ 時間帯別
- ・ 電子ジャーナル

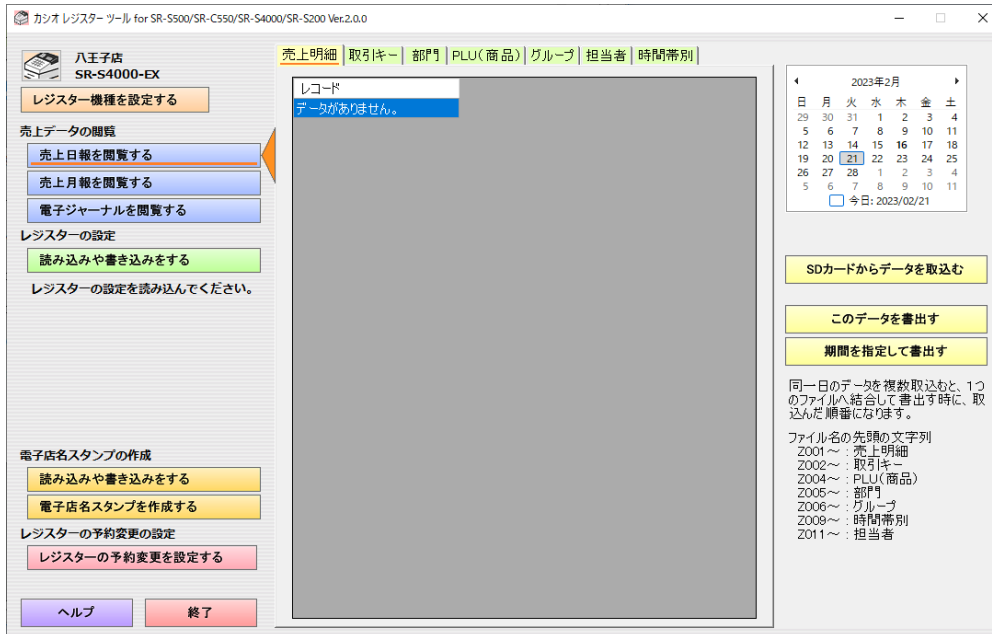
です。

期間集計1と2や月間日別と、点検時の全データは、本ツールの対象となりません。

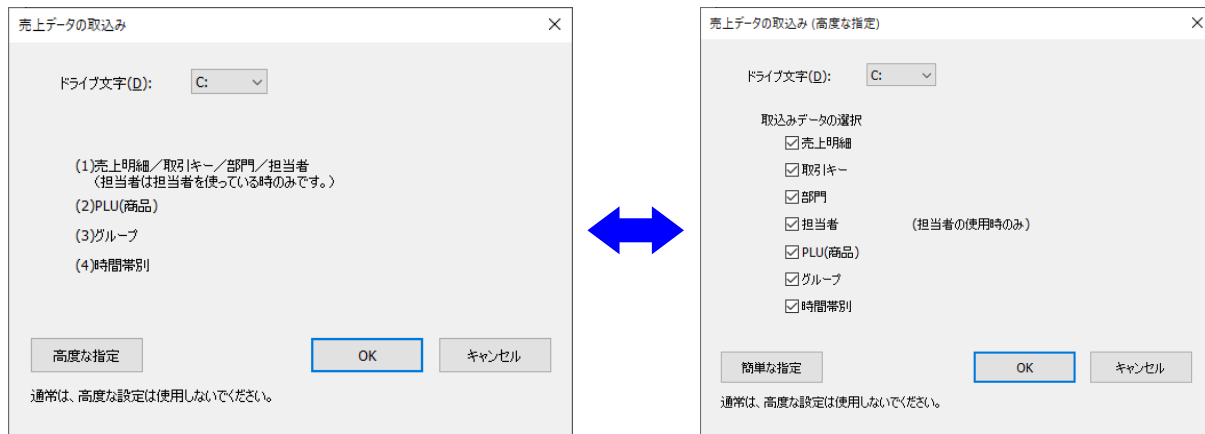
4.2 売上日報と月報の閲覧

4.2.1 精算レポートデータの取込み

レジスターで精算した精算レポートデータをSDカードから取込みます。



「売上日報を閲覧する」、「売上月報を閲覧する」の画面の右側にある「SDカードからデータを取込む」のボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

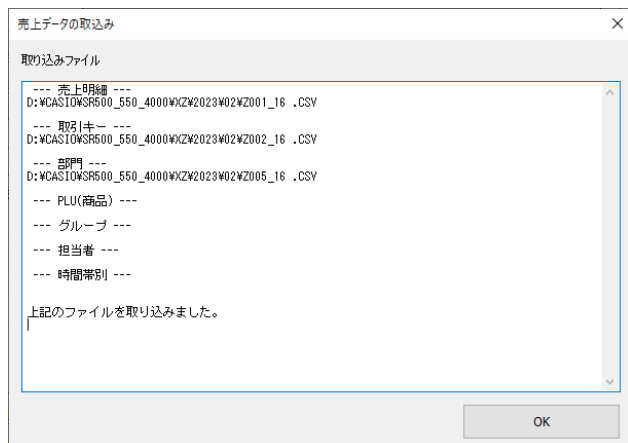


「高度な指定」と「簡単な指定」を押すと、取込み画面が相互に切り替ります。

「高度な指定」では、取込みをするデータにチェックを付けて選択できます。

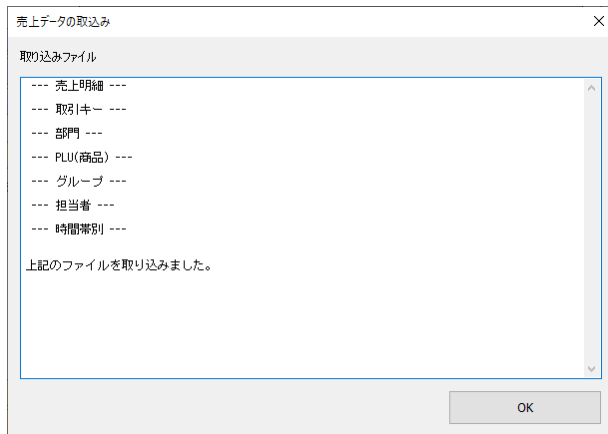
取込む時はOKを押した方の画面に従います。次回「売上データの取込み」画面を表示した時は、最後に取込んだ時の方の画面を表示します。

ドライブ文字にSDカードのドライブを選択して、OKを押すと、SDカードから本ツール内にデータを取込みます。



レジスターで精算したデータが存在しない場合は、取込まれません。
左の例では、ファイル名の表示が無いデータが取込まれていません。

データがすべて無いとき



読込んだデータファイルは、バックアップフォルダーへ移動されます。但し、ファイル名称が、本ツールに取込んだ名称と同一になり、下4桁に連番の数字がついたファイル名となります。(複数回数の精算を行い、本ツールに取込んだ場合に、同一名称のファイルが存在する可能性があるため、名称の変更を行います。)

読み取り元フォルダー

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ ¥ ~
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ ¥ ~

X...SD カードのドライブ

バックアップ先フォルダー

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ_BKUP ¥ ~
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ_BKUP ¥ ~

X...SD カードのドライブ

取込みログを以下に出力します。

C : ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatas
(標準インストールの場合)

~¥ Snnn ¥ M001

nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで自動的に作成されます。

~ ¥ XZ ¥ ImportZFile.log

1 Mbyte を超えた場合は、既存の「ImportZFile.log」ファイルを「ImportZFile.log.01」として移動して、「ImportZFile.log」を新規に作成して出力します。また、既に「ImportZFile.log.01」が存在した場合は、「ImportZFile.log.02」と移動します。「ImportZFile.log.nn」(n は 1 桁の数字) は最大 03 まで移動して、それ以上はファイル削除します。(計4世代まで)

4.2.2 売上日報と売上月報の閲覧

精算レポートを取込むと以下のように画面に表示して閲覧できます。閲覧できる内容は、レジスターで精算した時のデータとなります。

(1) 売上日報画面

右側のカレンダーで見たい日を選択することによって、選択した日のデータが表示されます。データがある日のカレンダーの日付が太字になります。

カシオレジスター ツール for SR-S500/SR-C550/SR-S4000/SR-S200 Ver.2.0.0

八王子店 レジ2 SR-S4000-EX

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧

- 売上日報を閲覧する
- 売上月報を閲覧する
- 電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定

- 読み込みや書き込みをする
- レジスターの設定を読み込んでください。

電子店名スタンプの作成

- 読み込みや書き込みをする
- 電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定

- レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

売上明細 | 取引キー | 部門 | PLU(商品) | グループ | 担当者 | 時間帯別

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	5	¥32,000
0002	純売	4	¥31,800
0003	現金在高	0	¥12,300
0004	貸在高	0	¥0
0005	券在高	0	¥10,000
0006	信在高	0	¥10,000
0007	他国現金1	0	¥0
0008	他国券1	0	¥0
0009	他国現金2	0	¥0
0010	他国券2	0	¥0
0011	対象計	0	¥31,800
0012	内税	0	¥2,891
0013	外税対象	0	¥0
0014	外税	0	¥0
0015	対象計※	0	¥0
0016	内税※	0	¥0
0017	外税対象※	0	¥0
0018	外税※	0	¥0
0019	消費税合計	0	¥2,891
0020	非課税合計	0	¥0
0021	万円	0	¥0
0022	サービス	0	¥0
0023	取引中止	0	¥0
0024	戻モード	0	¥0
0025	電卓	0	¥0
0026	領収書 印紙	0	¥0
0027	領収書	0	¥0

2023年2月

日 月 火 水 木 金 土

29 30 31 1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

☐ 今日: 2023/02/21

SDカードからデータを取込む

このデータを書出す

期間を指定して書出す

同一日のデータを複数取込むと、1つのファイルへ結合して書出す時に、取込んだ順番になります。

ファイル名の先頭の文字列

- 2001 ~ : 売上明細
- 2002 ~ : 取引キー
- 2004 ~ : PLU(商品)
- 2005 ~ : 部門
- 2006 ~ : グループ
- 2008 ~ : 時間帯別
- 2011 ~ : 担当者

(2) 売上月報画面

右側のコンボボックスで見たい月を選択することによって、選択した月のデータが表示されます。

カシオレジスター ツール for SR-S500/SR-C550/SR-S4000/SR-S200 Ver.2.0.0

八王子店 レジ2 SR-S4000-EX

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧

- 売上日報を閲覧する
- 売上月報を閲覧する
- 電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定

- 読み込みや書き込みをする
- レジスターの設定を読み込んでください。

電子店名スタンプの作成

- 読み込みや書き込みをする
- 電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定

- レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

売上明細 | 取引キー | 部門 | PLU(商品) | グループ | 担当者 | 時間帯別

レコード	キャラクター	個数/件数	金額
0001	総売	10	¥64,000
0002	純売	8	¥63,600
0003	現金在高	0	¥24,600
0004	貸在高	0	¥0
0005	券在高	0	¥20,000
0006	信在高	0	¥20,000
0007	他国現金1	0	¥0
0008	他国券1	0	¥0
0009	他国現金2	0	¥0
0010	他国券2	0	¥0
0011	対象計	0	¥63,600
0012	内税	0	¥5,782
0013	外税対象	0	¥0
0014	外税	0	¥0
0015	対象計※	0	¥0
0016	内税※	0	¥0
0017	外税対象※	0	¥0
0018	外税※	0	¥0
0019	消費税合計	0	¥5,782
0020	非課税合計	0	¥0
0021	万円	0	¥0
0022	サービス	0	¥0
0023	取引中止	0	¥0
0024	戻モード	0	¥0
0025	電卓	0	¥0
0026	領収書 印紙	0	¥0
0027	領収書	0	¥0

年/月を指定してください。

2023年2月

SDカードからデータを取込む

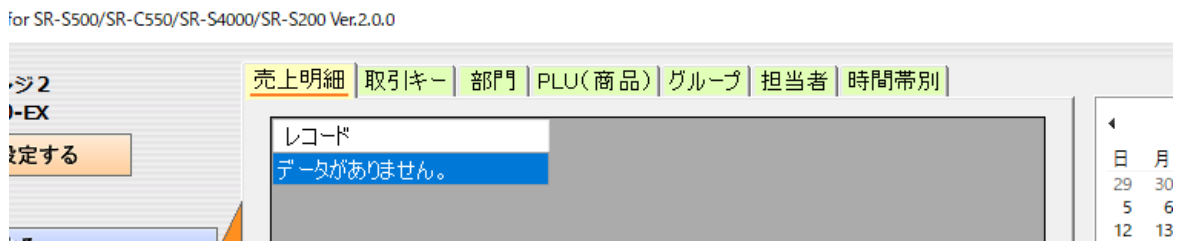
このデータを書出す

同一日のデータを複数取込むと、1つのファイルへ結合して書出す時に、取込んだ順番になります。

ファイル名の先頭の文字列

- 2001 ~ : 売上明細
- 2002 ~ : 取引キー
- 2004 ~ : PLU(商品)
- 2005 ~ : 部門
- 2006 ~ : グループ
- 2008 ~ : 時間帯別
- 2011 ~ : 担当者

データが存在しない場合は、以下の画面のように、「データがありません。」と表示されます。



売上日報、売上月報ともに、下記画面の①のタブのボタンを押すことによって見るデータを切り替えることができます。



4.2.3 売上日報と売上月報のデータの書出し

本ツール内のデータを、Windows 上のファイルに書き出して保存することができます。

「売上日報を閲覧する」の「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中の日のデータを書出します。

「売上月報を閲覧する」の「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中の月のデータを書出します。

「売上日報を閲覧する」の「期間を指定して書出す」ボタンを押した場合は、「期間を指定して書き出す」の画面が表示されます。

期間を指定して書き出す

開始日付: 2023年 2月21日

終了日付: 2023年 2月21日

出力ファイル内容

指定した期間の売上データを合計して書き出す

指定した期間の売上データファイルをそのままに順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す

レジスターで出力した売上データのファイルを、そのまま1つのファイルに順番につなげて保存します。
ご自分で売上データをまとめてを集計するようなソフトウェアなどへ取りこむ場合に使います。
ご自分で売上データを解析して処理する必要があります。(上級者向け)

OK キャンセル

「開始日時」と「終了日時」を指定して「OK」ボタンを押してください。その間のデータが出力して保存されます。指定できる期間は、1年以内(366日以内)です。

「出力ファイル内容」は、「指定した期間の売上データを合計して書き出す」と「指定した期間の売上データファイルをそのままに順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す」のどちらかを選べます。

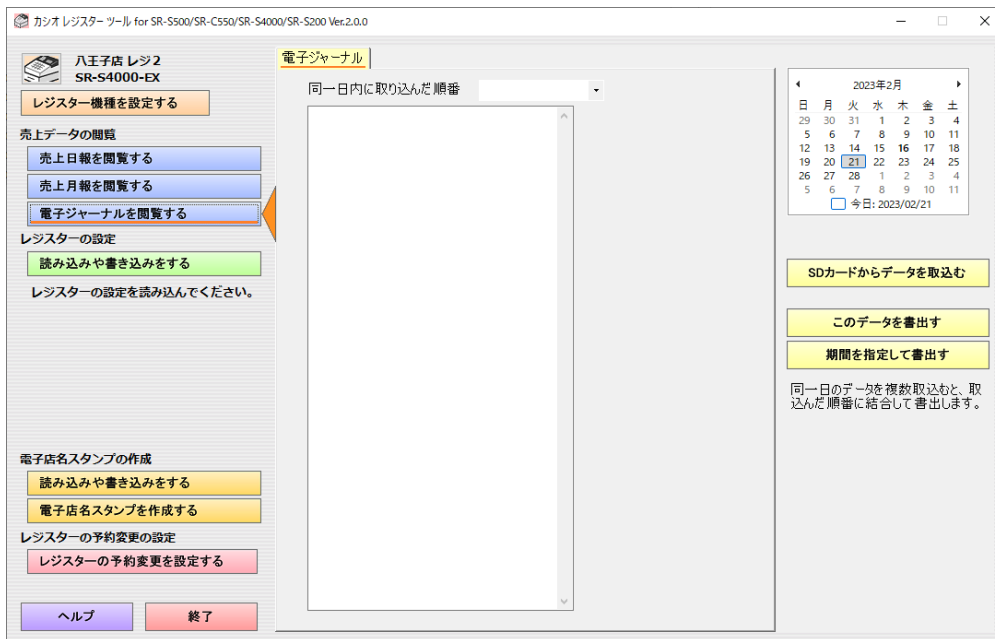
「指定した期間の売上データを合計して書き出す」は、指定した期間のデータの合計値を計算した結果を1つのデータにまとめて、1つのファイルへ書出します。

「指定した期間の売上データファイルをそのままに順番につなげて、1つのファイルへ結合して書き出す」は、指定した期間に精算した結果のファイルを、そのまま順番につなげて1つのファイルに書き出します。このファイルは、複数の精算した結果のファイルが単純につながっているので、ご自分でデータを加工して使用する場合などに利用します。上級者向けです。

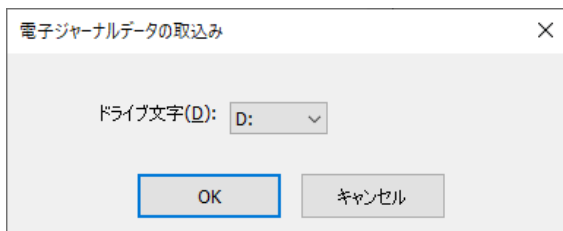
4.3 電子ジャーナルの閲覧

4.3.1 電子ジャーナルデータの取込み

レジスターで精算した電子ジャーナルデータをSDカードから取込みます。



「電子ジャーナルを閲覧する」の画面の右側にある「SDカードからデータを取込む」のボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



ドライブ文字にSDカードのドライブを選択してOKを押すと、SDカードから本ツール内にデータを取込みます。

読込んだデータファイルは、読み取り元フォルダーからバックアップフォルダーへ移動されます。但し、ファイル名称が、本ツールに取込んだ名称と同一になり、下4桁に連番の数字がついたファイル名となります。(複数回数の精算を行い、本ツールに取込んだ場合に、同一名称のファイルが存在する可能性があるため、名称の変更を行います。)

読み取り元フォルダー

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ ¥ ~
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ ¥ ~

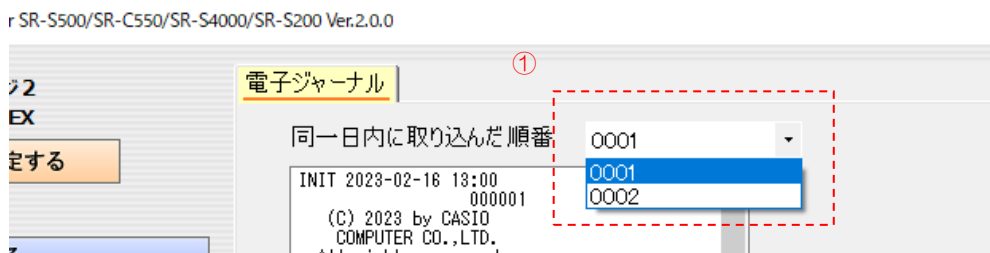
X・・・SD カードのドライブ

バックアップ先フォルダー

- ・レジスター機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SR500_550_4000 ¥ XZ_BKUP ¥ ~
- ・レジスター機種が SR-S200(-EX も含む)の場合
X : ¥ CASIO ¥ SRS200 ¥ XZ_BKUP ¥ ~

X・・・SD カードのドライブ

また、同一日以内に複数回数のデータを取込む場合は、古い順序で取込まれます。
複数回数取込むと、



上記の①のように、取込んだ順番の4桁の番号が割り振られてコンボボックスに表示されます。コンボボックスを変更すると、取込んだ番号の電子ジャーナルが表示されます。

取込みログを以下に出力します。

C: ¥ Users ¥ Public ¥ Documents ¥ CASIO ¥ ECRCV17 ¥ EcrDatas
(標準インストールの場合)

～¥ Snnn ¥ Mnnn

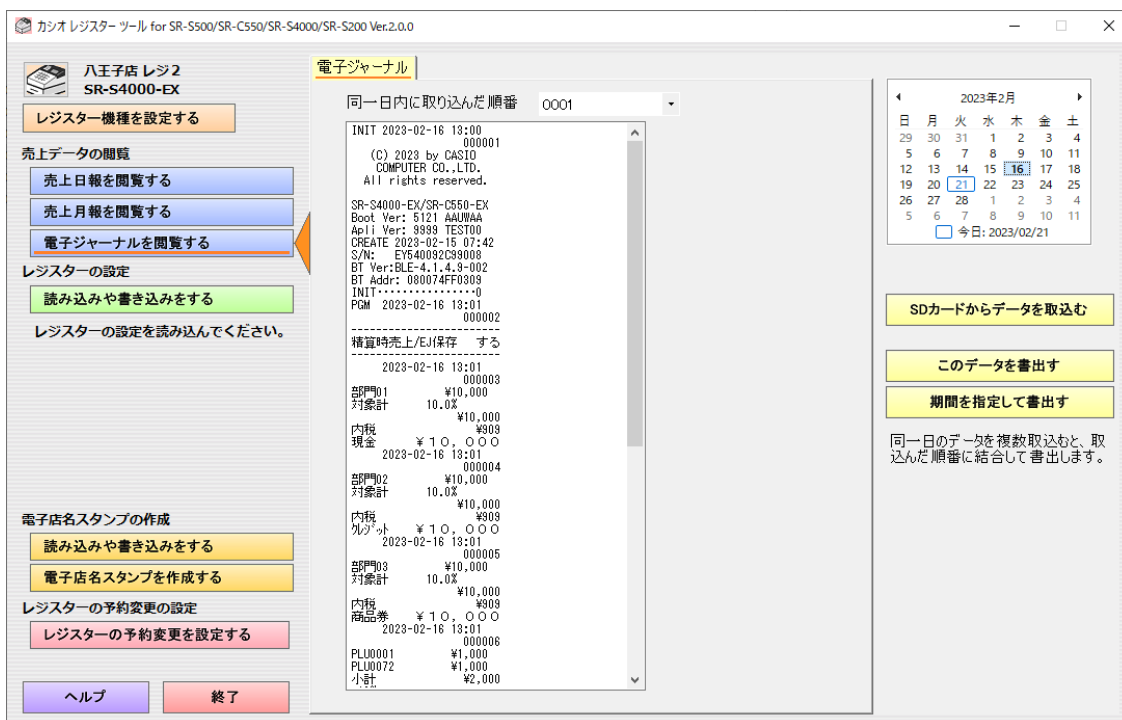
nnn は、複数のレジスターを管理する場合の番号。001 から 999 まで自動的に作成されます。

～ ¥ XZ ¥ ImportEJFile.log

1 Mbyte を超えた場合は、既存の「ImportEJFile.log」ファイルを「ImportEJFile.log.01」として移動して、「ImportEJFile.log」を新規に作成して出力します。また、既に「ImportEJFile.log.01」が存在した場合は、「ImportEJFile.log.02」と変更します。「ImportEJFile.log.nnn」(n は 1 桁の数字) は最大 03 まで移動して、それ以上はファイルを削除します。(計4世代まで)

4.3.2 電子ジャーナルの閲覧

電子ジャーナルを取込むと以下のように画面に表示して閲覧できます。右側のカレンダーで見たい日を選択することによって、選択した日のデータが表示されます。データがある日のカレンダーの日付が太字になります。

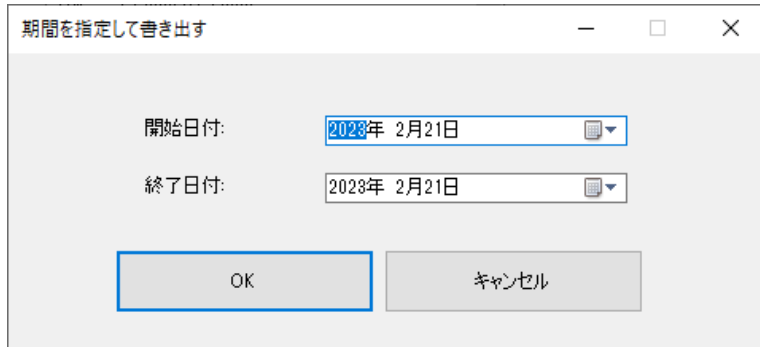


データが存在しない場合は、データの表示が空白となります。

4.3.3 電子ジャーナルのデータの書出し

本ツール内のデータを、Windows 上のファイルに書き出して保存することができます。
「このデータを書出す」ボタンを押した場合は、表示中のデータを書出します。

「期間を指定して書出す」ボタンを押した場合は、「期間を指定して書き出す」の画面が表示されます。



The screenshot shows a dialog box titled "期間を指定して書き出す". It features two date selection fields. The "開始日付:" field is set to "2028年 2月21日" and the "終了日付:" field is set to "2023年 2月21日". At the bottom of the dialog, there are two buttons: "OK" and "キャンセル".

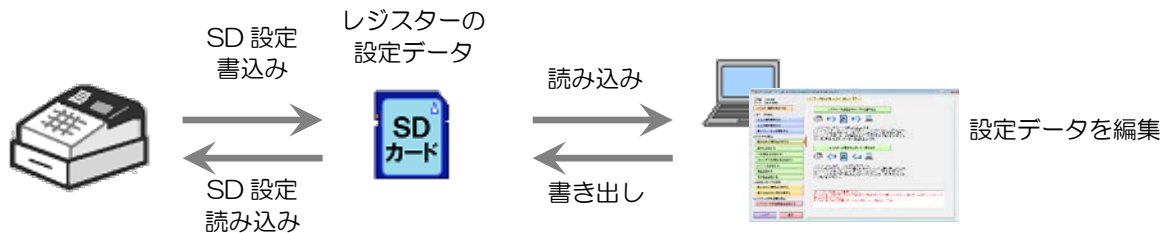
「開始日時」と「終了日時」を指定して「OK」ボタンを押してください。その間のデータが出力して保存されます。指定できる期間は、1年以内(366日以内)です。

指定した範囲内の電子ジャーナルを順番に1つのファイルに結合して書出します。同一日内に複数のデータが存在する場合は、取込んだ順番で書出します。

5. レジスターの設定

5.1 レジスターの設定の概要

- レジスターでSD設定書込みした設定ファイルを編集するためにツールに読み込みます。
- レジスターの設定をツール上の画面で編集して作成します。
- ツールで作成したレジスターの設定をSDカードの設定ファイルに書き出して保存します。
- レジスターの設定は、本ツール内のデータには保持しません。SDカードかWindowsのファイルに保存してください。本ツールを終了すると、本ツールで編集中的数据は消えます。

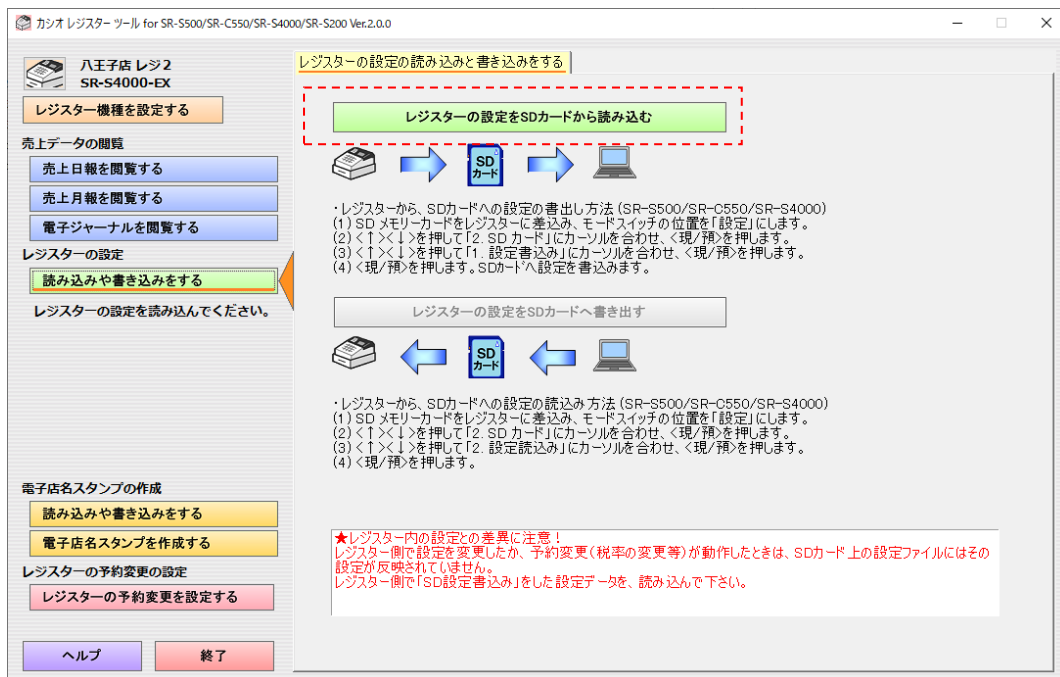


5.2 レジスターの設定の読み込みと書き込み

5.2.1 レジスターの設定の読み込み

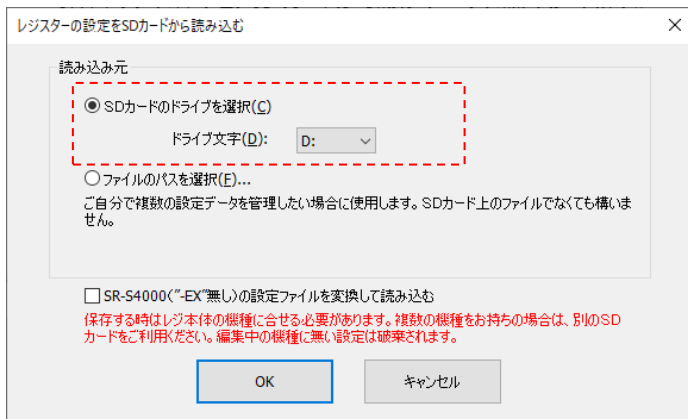
レジスターの設定の読み込みは以下の画面から操作します。

SDカードを差し込んだ後に、「レジスターの設定をSDカードから読み込む」のボタンを押してください。ボタンを押すと「レジスターの設定をSDカードから読み込む」の画面が表示されます。

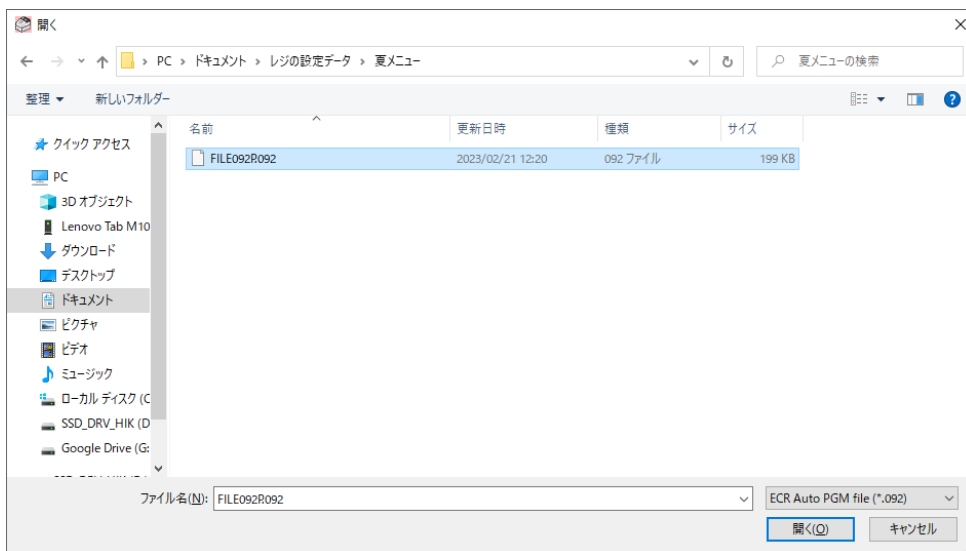
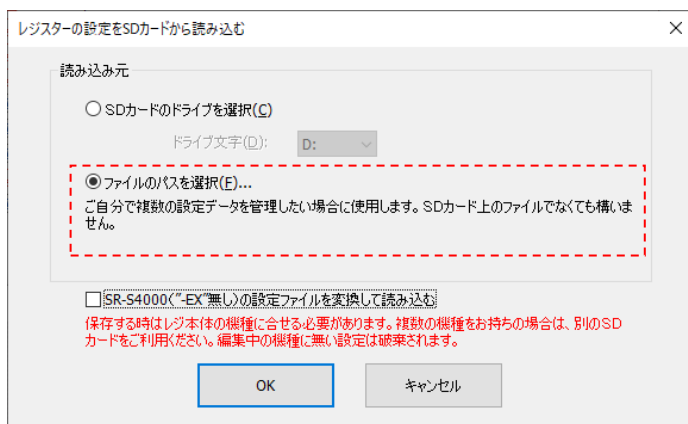


(レジスターからSDカードへの設定の書き出し方法は機種によって異なります。)

以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。



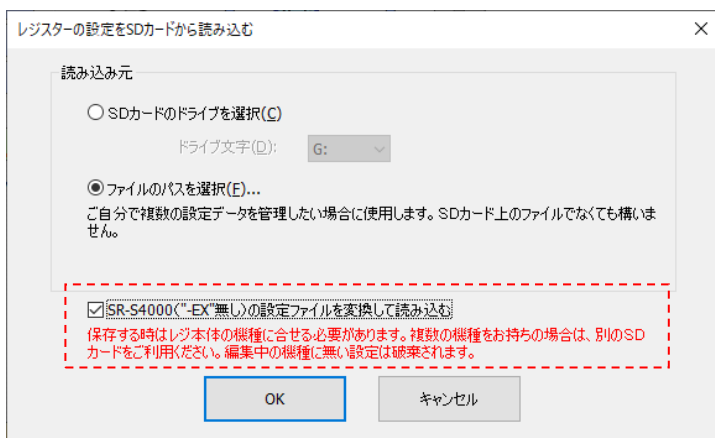
以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「開く」の画面が表示されて、選択した設定データを読み込みます。



「XXXXX の設定ファイルを変換して読み込む」(XXXXX の部分は型番(機種名))
読み込みでは、型番(機種名)に、「-EX」が付いていない機種の設定ファイルと、「-EX」が付いている機種の設定ファイルを変換して読み込むことができます。
型番(機種名)に「-EX」が付いてない機種と「-EX」が付いている機種の、両方をお持ちの場合に、ご利用ください。

変換できる機種

- ・SR-S200 ⇔ SR-S200-EX
- ・SR-C550 ⇔ SR-C550-EX
- ・SR-S4000 ⇔ SR-S4000-EX



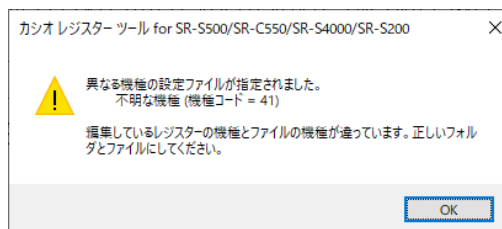
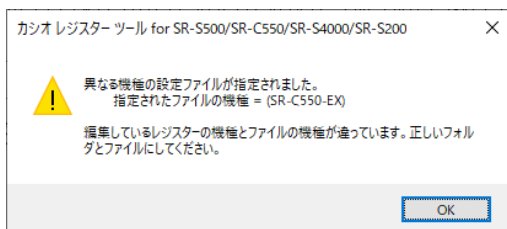
チェックボタン(XXXXX)の表記

編集中の機種	チェックボタンの表記
SR-S200	SR-S200-EX の設定ファイルを変換して読み込む
SR-S200-EX	SR-S200(" -EX" 無し)の設定ファイルを変換して読み込む
SR-C550	SR-C550-EX の設定ファイルを変換して読み込む
SR-C550-EX	SR-C550(" -EX" 無し)の設定ファイルを変換して読み込む
SR-S4000	SR-S4000-EX の設定ファイルを変換して読み込む
SR-S4000-EX	SR-S4000(" -EX" 無し)の設定ファイルを変換して読み込む

【変換読み込み時の注意！】

レジ本体で読み込む時には、レジ本体の型番(機種名)が合っている設定で保存しておく必要があります。
1枚の SD カードで書き出しすると、元の機種の設定ファイルに上書きしてしまいます。機種ごとに1枚の SD カードを、ご用意ください。

違う機種の設定ファイルが指定された場合には、以下の画面を表示します。



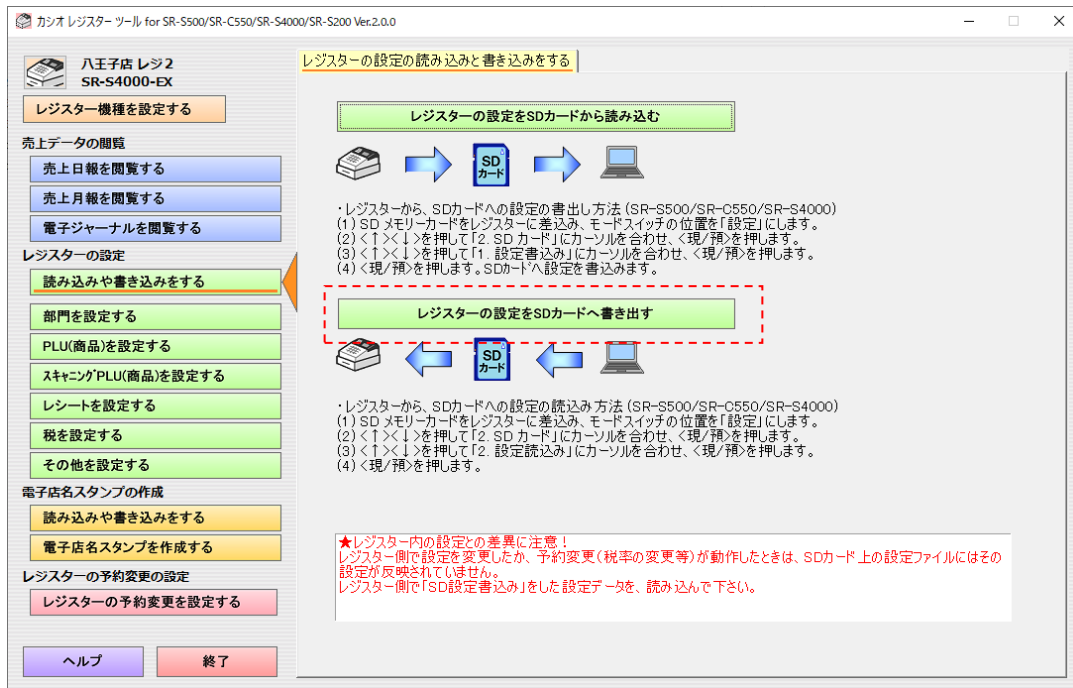
旧型のレジスターの設定ファイルを指定した時は上のように表示します。

機種コードで、一般的な機種は以下です。
41=TE-2700、42=TK-400、70=TE-400、38=QT-110CB
32=QT-6000 等、36=QT-6600、26=BT-4000 等、
これら以外のコードは、機種が断定できません。

5.2.2 レジスターの設定の書き出し

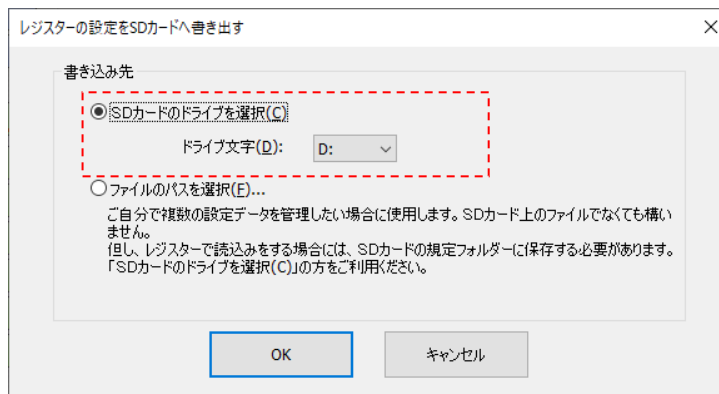
レジスターの設定の書き込みは以下の画面から操作します。

SD カードを差し込んだ後に、「レジスターの設定を SD カードへ書き出す」のボタンを押してください。ボタンを押すと「レジスターの設定を SD カードへ書き出す」の画面が表示されます。

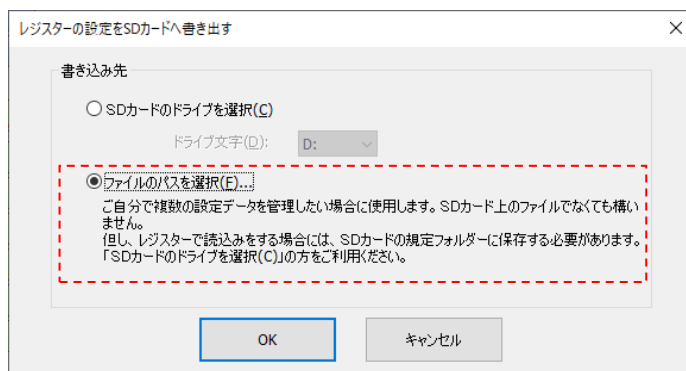


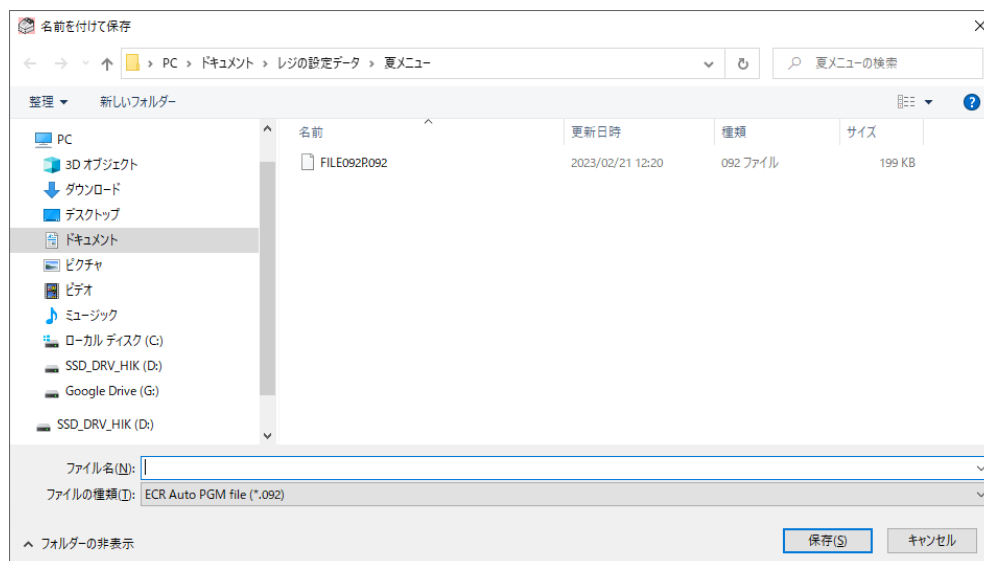
(レジスターから SD カードへの設定の読み込み方法は機種によって異なります。)

以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを書き出します。



以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「名前をつけて保存」の画面が表示されて、選択した設定データを書き出します。





5.3 設定データでの文字データの注意事項

レジスターの設定データの文字列(部門名やレシートメッセージ等)は、「半角文字」「全角文字」「倍文字」を使用することができます。

通常登録の金額部の数字の大きさを基本とし、「半角文字」といいます。対象計等の漢字が「全角文字」(数字2文字分の横幅)です。これらの文字の横方向に倍の大きさにしたものが、「倍文字」です

半角文字： “A”，“9”，“7” 等
 半角文字の倍文字： “A”，“9”，“7” 等

全角文字： “亜”，“あ”，“9” 等
 全角文字の倍文字： “亜”，“あ”，“9” 等

本ツール上は、倍文字を入力するには“_”(半角アンダーバー)の文字を使います。

半角文字の倍文字： “A”，“9”，“7” 等
 入力方法： “_A”，“_9”，“_7” 等

全角文字の倍文字： “亜”，“あ”，“9” 等
 入力方法： “_亜”，“_あ”，“_9” 等

倍文字の入力と“_”(半角アンダーバー)の文字は、注意事項があります。
 本ツールでは、レジスターへ“_”の文字の設定をすることができません。“_”の文字を入力して設定を行っても、レジスター側では印字されません。“_”の文字が消えるか、または、“_”の文字の次の文字が倍文字となります。

レジスターの操作では“_”(半角アンダーバー)の文字を入力することができますが、その設定データを本ツールで読み込んで、書き出した設定をレジスターで読み込むと、“_”の文字が消えるか、または、文字が倍文字になります。

5.4 部門の設定、PLU(商品)の設定

5.4.1 一覧画面

以下が、部門の設定の一覧画面です。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	ゼロ単価	入力桁制限
000001	部門01		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000002	部門02		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000003	部門03		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000004	部門04		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000005	部門05		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000006	部門06		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000007	部門07		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000008	部門08		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000009	部門09		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000010	部門10		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000011	部門11		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000012	部門12		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000013	部門13		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000014	部門14		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000015	部門15		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000016	部門16		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000017	部門17		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000018	部門18		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000019	部門19		税1(内税)	はい	はい	はい	無し
000020	部門20		税1(内税)	はい	はい	はい	無し

部門数は機種によって異なります。

以下が、PLU(商品)の設定の一覧画面です。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	品番PLU	ゼロ単価
000001	PLU0001		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000002	PLU0002		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000003	PLU0003		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000004	PLU0004		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000005	PLU0005		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000006	PLU0006		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000007	PLU0007		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000008	PLU0008		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000009	PLU0009		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000010	PLU0010		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000011	PLU0011		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000012	PLU0012		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000013	PLU0013		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000014	PLU0014		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000015	PLU0015		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000016	PLU0016		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000017	PLU0017		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000018	PLU0018		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000019	PLU0019		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000020	PLU0020		税1(内税)	はい	はい	はい	はい
000021	PLU0021		税1(内税)	はい	はい	はい	はい

PLU(商品)数は機種によって異なります。

以下が、スキャンング PLU(商品)の設定の一覧画面です。(SR-S500/C550/S4000(-EX も含むのみ)機種が SR-S200(-EX も含む)の時「スキャンング PLU(商品)を設定する」ボタンはグレーアウトします。

カシオレジスターツール for SR-S500/SR-C550/SR-S4000/SR-S200 Ver2.0.0

八王子店 レジ2
SR-S4000-EX

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧

売上日報を閲覧する

売上月報を閲覧する

電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定

読み込みや書き込みをする

部門を設定する

PLU(商品)を設定する

スキャンングPLU(商品)を設定する

レシートを設定する

税を設定する

その他を設定する

電子店名スタンプの作成

読み込みや書き込みをする

電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定

レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

データのバックアップ データのインポート 一覧の操作方法 印刷 検索 編集

メモリNo.	スキャンングコード	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	品番PLU
000217	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000218	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000219	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000220	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000221	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000222	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000223	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000224	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000225	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000226	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000227	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000228	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000229	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000230	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000231	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000232	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000233	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000234	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000235	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000236	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ
000237	00000000000000			W 税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ

ダブルクリック時の動作
 一覧上で編集する サブ画面を開いて編集する

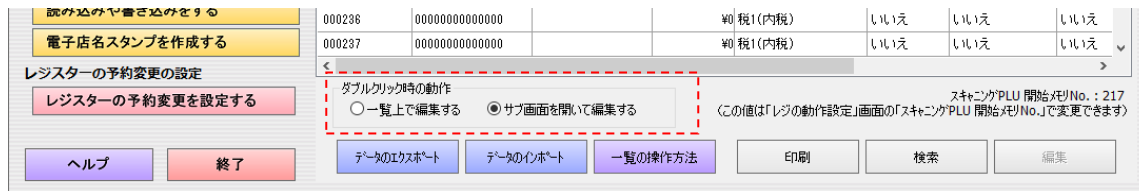
スキャンングPLU開始式No.: 217
 (この値はレジの動作設定画面の「スキャンングPLU開始式No.」で変更できます)

5.4.2 各一覧画面での操作

(1)ダブルクリック時の操作

部門の設定と PLU(商品)の設定とスキニング PLU(商品)の設定の一覧画面では、マウスでダブルクリックしたときの動作を変更できます。

以下の画面のラジオボックスを選択することにより、変更できます。



(1-1)一覧上で編集する

一覧画面でダブルクリックをすると、一覧画面上での編集状態になります。

テキストボックス

コンボボックス

S4000/SR-S200 Ver.2.0.0

メモリNo.	名称
000001	部門01
000002	部門02

単価	課税方式	単品売
¥0	税1(内税)	いいえ
¥0	税1(内税)	いいえ
¥0	税1(外税)	いいえ
¥0	税2(内税)	いいえ
¥0	税2(外税)	いいえ
¥0	非課税	いいえ
¥0	税1(外税)	いいえ

◆一覧上で編集する場合の便利なキー操作

① 一覧上のセルにフォーカスを当てている状態で「F2 キー」を押すと、一覧上での編集状態になります。マウスのダブルクリックでも編集状態になります。

② 一覧上での編集時に、「ESC キー」を押すと編集状態が解除されます。

◆一覧上にて一括で編集する場合の便利なキー操作(縦方向のみ)

① 「SHIFT キー」を押した状態で、マウスの左ボタンを押したままマウスを移動して、一括編集したい領域を選びます。左ボタンを離して、「SHIFT キー」を押したまま、ダブルクリックすると、選択されているセル(縦方向のみ)が一括で変更できます。

◆一覧上でのセル(選択している場所)の移動キー操作

一覧上で編集状態になっていない時は、カーソルキーの上下左右キーでそのまま移動できます。一覧上で編集状態の時は、左右キーしか使えません。

コンボボックスが編集状態の時は、上下カーソルでコンボボックスの候補を選択できます。また、「F4 キー」を押すとコンボボックスの候補の一覧が表示できます。

また、どちらの場合でも、

「ENTER キー」 : 下に移動

「SHIFTキー」+「ENTERキー」 : 上に移動

「TABキー」 : 右に移動

「SHIFTキー」+「TABキー」 : 左に移動

で、移動できます。

(1-2)サブ画面を開いて編集する

一覧画面で選択している状態で、<編集>ボタンを押下することによってもサブ画面を開くことができます。

複数の行を選択している場合には、一番上の行のサブ画面を開きます。

(2)データのエキスポート

一覧データを指定のフォルダーに書き出します。 (データのエキスポートとインポートの章を参照)

(3)データのインポート

保存してある一覧データを読み込みます。 (データのエキスポートとインポートの章を参照)

(4)一覧の操作方法

マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」が表示されます。

(5)印刷

一覧データを印刷します。

以下の画面が表示され、印刷する設定一覧の範囲を指定します。

印刷範囲 dialog box. The 'すべて(A)' radio button is selected. The '印刷範囲を指定(G)' radio button is unselected. The '開始' and '終了' spinners are empty. The 'OK' button is highlighted.

印刷範囲 dialog box. The '印刷範囲を指定(G)' radio button is selected. The '開始' and '終了' spinners are both set to '1'. The 'OK' button is highlighted.

「OK」を押下すると、プリンターを選択画面が表示されますので、印刷するプリンターを選択し、「印刷」を押下します。

(6)検索

一覧データから該当のものを探し出します。

以下の画面が表示され、検索する方法と検索したい項目を指定します。

検索 dialog box. The 'メモリジャンプ(J)' radio button is selected. The 'メモリNo.(M):' spinner is set to '1'. The '次を検索(E)' button is highlighted. The '名称検索(S)' radio button is unselected. The '検索する文字列(U):' text box is empty. The '大文字と小文字を区別する(C)' checkbox is unselected. The '検索する方向' section has '上へ(U)' selected.

検索 dialog box. The '名称検索(S)' radio button is selected. The 'メモリNo.(M):' spinner is set to '1'. The '次を検索(E)' button is highlighted. The '検索する文字列(U):' text box contains 'PLU0100'. The '大文字と小文字を区別する(C)' checkbox is unselected. The '検索する方向' section has '下へ(D)' selected.

名称検索では、「大文字と小文字を区別する」「検索する方向」を指定することができます。

スキャニング PLU(商品)を設定するでは、バーコードで検索できます。(SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)のみ)

検索 dialog box. The 'バーコード(B)' radio button is selected. The 'メモリNo.(M):' spinner is set to '217'. The '次を検索(E)' button is highlighted. The '検索するコード(C):' text box contains '4912345123459'. The '名称検索(S)' radio button is unselected. The '大文字と小文字を区別する(C)' checkbox is unselected. The '検索する方向' section has '下へ(D)' selected.

(7)列幅の変更

一覧画面のタイトル行の項目の区切り線にマウスを持ってきてドラッグすることで、その左側の列の幅を変更できます。

(※)「その他を設定する」の中の担当者を設定する、グループを設定するの画面も同じ操作が使えます。

5.4.3 設定内容

以下が、部門の設定のサブ画面です。設定内容を以下に示します。

メモリNo.	00002
名称	部門02
単価	0
課税方式	税1(内税)
単品売り (商品を登録すると取引が完了します)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
負単価 (単価をマイナスにします)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
ゼロ単価	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
入力桁制限 (単価入力時の最大桁を制限します)	無し
グループリンク	None
サーマルポップNo.	0

名称	半角 16 文字(全角 8 文字)以内 (SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合) 半角 12 文字(全角 6 文字)以内 (SR-S200(-EX も含む)の場合)
単価	6 桁以内。
課税方式	消費税計算に使用する税を指定します。「税の設定」(税を設定する)を参照してください。
単品売り	「単品売り」は食券発行など、その部門を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了する場合に使用します。単品売りにするか否かを設定します。
負単価	単価を負(マイナス)にするか否かを設定します。
ゼロ単価	0(ゼロ)単価にするか否かを設定します。
入力桁制限	設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
グループリンク	グループリンク先一覧から、この部門が集計されるグループを指定します。
サーマルポップ No.	サーマルポップの印刷条件を「商品により印刷」にしたときに、ここで選択した画像を印刷します。“0”を選択した場合は印刷されません。
ヘルプ	マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」が表示されます。
OK	設定内容が保存され、当画面を閉じます。
キャンセル	変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

以下が、PLU(商品)の設定のサブ画面です。設定内容を以下に示します。

名称	半角 16 文字(全角 8 文字)以内 (SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合) 半角 12 文字(全角 6 文字)以内 (SR-S200(-EX も含む)の場合)
単価	6 桁以内。
課税方式	消費税計算に使用する税を指定します。「税の設定」(税を設定する)を参照してください。
単品売り	「単品売り」は食券発行など、その PLU を登録しただけでレシートを発行し、取引を現金売りで終了する場合に使用します。単品売りにするか否かを設定します。
負単価	単価を負(マイナス)にするか否かを設定します。
ゼロ単価	0(ゼロ)単価にするか否かを設定します。
品番 PLU	「品番 PLU」は単価が変わることがある商品を PLU に指定する場合に使用します。 品番 PLU は通常の PLU と異なり、PLU 番号を指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。「品番 PLU」にするか否かを設定します。
入力桁制限	設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
部門リンク	部門リンク先一覧から、この PLU(商品)が集計される商品分類(部門)を指定します。
ヘルプ	マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」が表示されます。
OK	設定内容が保存され、当画面を閉じます。
キャンセル	変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

以下が、スキャンング PLU(商品)の設定のサブ画面です。(SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)のみ)
設定内容を以下に示します。

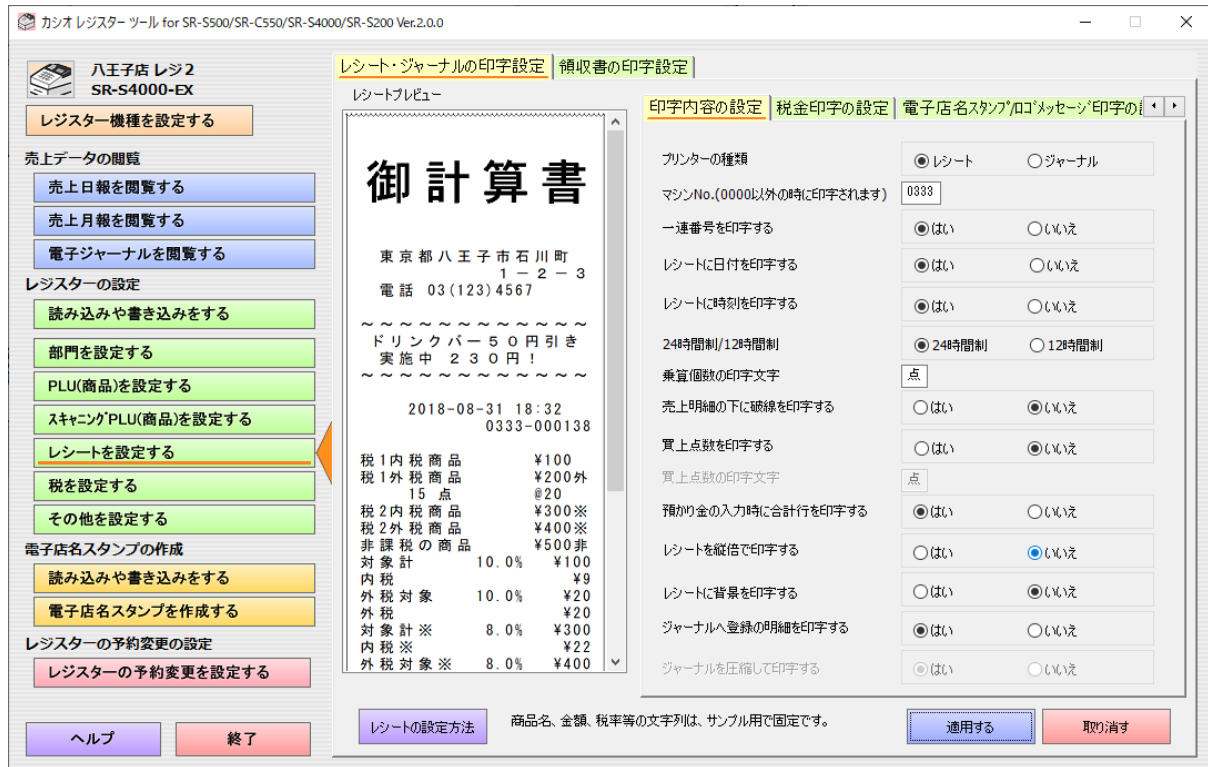
スキャンングコード	最大 13 桁の数字 (全て 0 の場合は 14 桁表示)
名称	半角 16 文字(全角 8 文字)以内。
単価	6 桁以内。
課税方式	消費税計算に使用する税を指定します。「税の設定」(税を設定する)を参照してください。
単品売り	「単品売り」は金券発行など、その PLU を登録しただけでレシートを発行し、取引を現金売りで終了する場合に使用します。単品売りにするか否かを設定します。
負単価	単価を負(マイナス)にするか否かを設定します。
ゼロ単価	0(ゼロ)単価にするか否かを設定します。
品番 PLU	「品番 PLU」は単価が変わることがある商品を PLU に指定する場合に使用します。品番 PLU は通常の PLU と異なり、PLU 番号を指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。「品番 PLU」にするか否かを設定します。
入力桁制限	設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
部門リンク	部門リンク先一覧から、この PLU(商品)が集計される商品分類(部門)を指定します。
ヘルプ	マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」が表示されます。
OK	設定内容が保存され、当画面を閉じます。
キャンセル	変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

5.5 レシートの設定

5.5.1 レシートの設定の概要

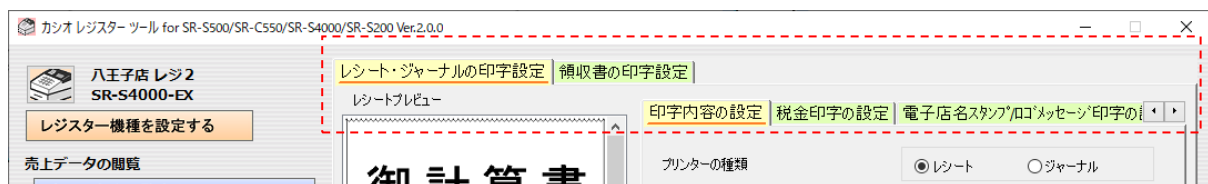
レシートの設定は、「レシート・ジャーナルの印字設定」と「領収書の印字設定」があります。

「レシート・ジャーナルの印字設定」は、「印字内容の設定」と「税金印字の設定」と「電子店名スタンプ/ロゴメッセージ印字の設定」と「サーマルポップの設定」があります。

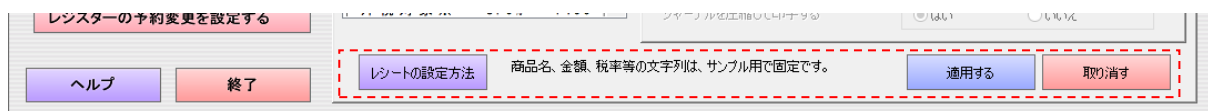


各設定項目を変更すると、レシートプレビューの内容が変わります。レシートプレビューの商品名や金額や税率等の文字列はサンプル用で固定です。

それぞれの設定画面への移動はタブを切り替えます。



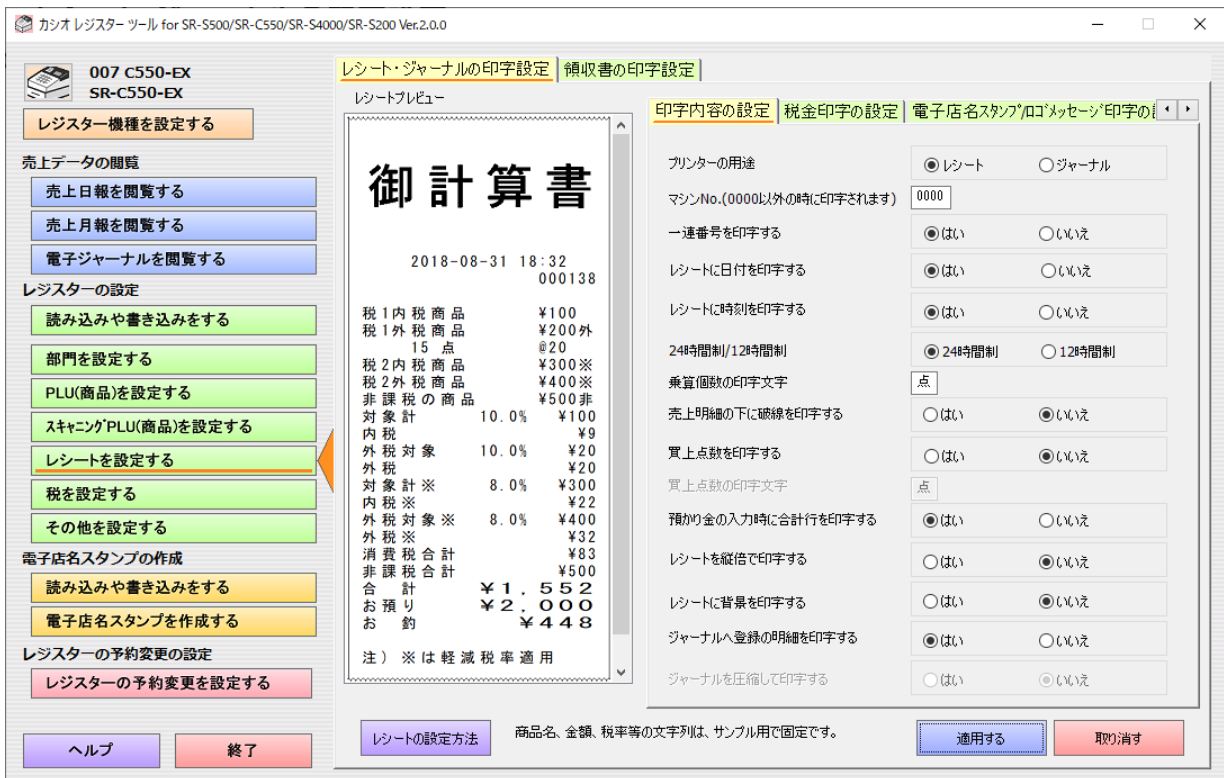
画面下部には設定画面共有の操作ボタンがあります。



- | | |
|-----------|--|
| レシートの設定方法 | マニュアル「レシートの設定方法」が表示されます。 |
| 適用する | 「はい」の時、変更した内容を保存し編集を継続します。 |
| 取り消す | 「いいえ」の時、変更した内容は保存せずに編集を継続します。
変更した内容が取り消されます。 |

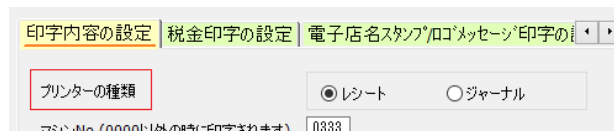
5.5.2 レシート・ジャーナルの印字設定

(1) 印字内容の設定



プリンターの用途 プリンターをレシート用として使用するか、ジャーナル用として使用するかを設定します。

SR-S4000(-EXも含む)以外の機種では、プリンターが1つしかないため、レシート用として使用するか、ジャーナル用として使うかを、設定します。
SR-S4000(-EXも含む)では、「プリンターの種類」という表示になり、レシート側の設定を行うのか、ジャーナル側の設定を行うのかの、切替えとして使用します。



- マシン No. レジスターのマシン No.を設定します。0000 以外の時に印字されます。
- 一連番号を印字する レシートの一連番号を印字するか、否かを設定します。
- 日付を印字する 日付を印字するか否かを設定します。
- 時刻を印字する 時刻を印字するか否かを設定します。
- 24 時間制/12 時間制 時刻を 24 時間制で印字するか、12 時間制で印字するかを設定します。
- 乗算個数の印字文字 乗算の登録をした時の印字文字を設定します。
- 売上明細の下に破線を印字する 売上明細の下に破線を印字するか否かを設定します。
- 買上点数を印字する 買い上げ点数を印字するか否かを設定します。
- 買上点数の印字文字 買い上げ点数を印字した時の印字文字を設定します。
- 預かり金の入力時に合計行を印字する 預かり金の入力をした時に合計行を印字するか否かを設定します。
- レシートを縦倍で印字する レシートを縦倍で印字するか否かを設定します。

レシートに背景を印字する

レシートに背景“Thank you”を印字します。

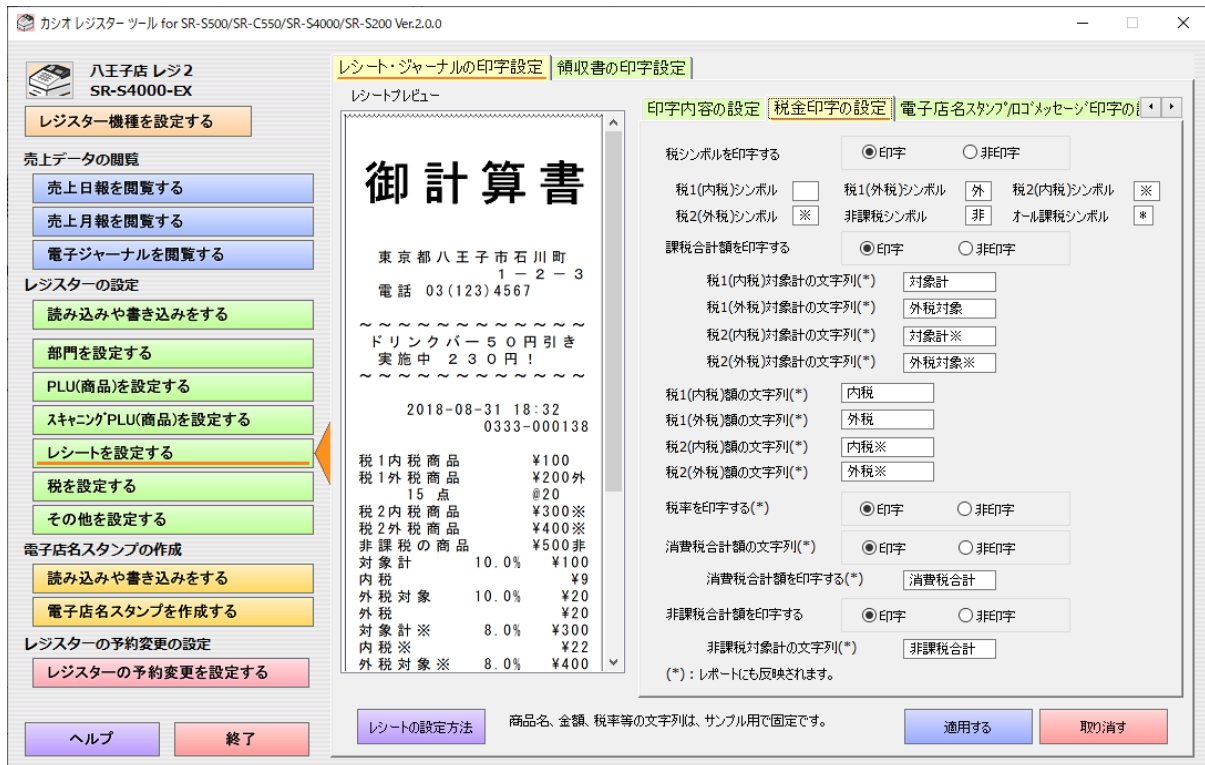
ジャーナルへ登録の明細を印字する

ジャーナルへ登録の明細内容も印字するか否かを設定します。電子ジャーナルで運用する場合にも有効です。

ジャーナルを圧縮して印字する

ジャーナルを圧縮して印字するか否かを設定します。プリンターをジャーナル用として使用する時にのみ有効です。電子ジャーナルを印字する時には無効です。

(2) 税金印字の設定



- 税シンボルを印字する 登録の明細に税シンボルを印字するか否かを設定します。
- 税 1(内税)シンボル ~ 税 2(外税)シンボル 税 1(内税) ~ 税 2(外税)の税シンボル文字を設定します。
- 非課税シンボル 非課税の税シンボル文字を設定します。
- オール課税シンボル オール課税の税シンボル文字を設定します。
- 課税合計額を印字する 課税合計額を印字するか否かを設定します。
- 税 1(内税)対象計の文字列(*) ~ 税 2(外税)対象計の文字列(*) 税 1(内税)対象計の文字列(*) ~ 税 2(外税)対象計の文字列(*)の文字列を設定します。
- 税 1(内税)額の文字列(*) ~ 税 2(外税)額の文字列(*) 税 1(内税)額の文字列(*) ~ 税 2(外税)額の文字列(*)の文字列を設定します。
- 税率を印字する(*) 税率を設定するか否かを設定します。
- 消費税合計額を印字する(*) 消費税合計額を印字するか否かを設定します。
- 消費税合計額の文字列(*) 消費税合計額の文字列を設定します。
- 非課税合計額を印字する 非課税合計額を印字するか否かを設定します。
- 非課税対象計の文字列(*) 非課税合計額の文字列を設定します。
- (*) : レポートにも反映されます。

以下は、メッセージを設定した時の例です。

カシオレジスター ツール for SR-S500/SR-C550/SR-S4000/SR-S200 Ver.2.0.0

八王子店 レジ2 SR-S4000-EX

レジスター機種を設定する

売上データの閲覧
 売上日報を閲覧する
 売上月報を閲覧する
 電子ジャーナルを閲覧する

レジスターの設定
 読み込みや書き込みをする
 部門を設定する
 PLU(商品)を設定する
 スキャンングPLU(商品)を設定する
レシートを設定する
 税を設定する
 その他を設定する

電子店名スタンプの作成
 読み込みや書き込みをする
 電子店名スタンプを作成する

レジスターの予約変更の設定
 レジスターの予約変更を設定する

ヘルプ 終了

レシート・ジャーナルの印字設定 領収書の印字設定

レシートプレビュー

御計算書

東京都八王子市石川町
 1-2-3
 電話 03(123)4567

~~~~~  
 ドリンクバー50円引き  
 実施中 230円!  
 ~~~~~

2018-08-31 18:32
 0333-000138

税1内税商品	¥100
税1外税商品	¥200外
15点	@20
税2内税商品	¥300※
税2外税商品	¥400※
非課税の商品	¥500非
対象計	10.0% ¥100
内税	¥9
外税対象	10.0% ¥20
外税	¥20
対象計※	8.0% ¥300
内税※	¥22
外税対象※	8.0% ¥400

税金印字の設定 電子店名スタンプ/ロゴメッセージ印字の設定 サーマルポット

店名ロゴ ロゴメッセージ 電子店名スタンプ(店名)

ロゴメッセージ(6行)

 _喫_茶_カ_シ_オ_
 八王子店

住所/TELロゴ 住所/TELメッセージ 電子店名スタンプ(住所)

住所/TELメッセージ(3行)
 東京都八王子市石川町
 1-2-3
 電話 03(123)4567

コマースメッセージ 印字 非印字

コマースメッセージ(5行)
 ~~~~~  
 ドリンクバー50円引き  
 実施中 230円!  
 ~~~~~

ボトムメッセージ 印字 非印字

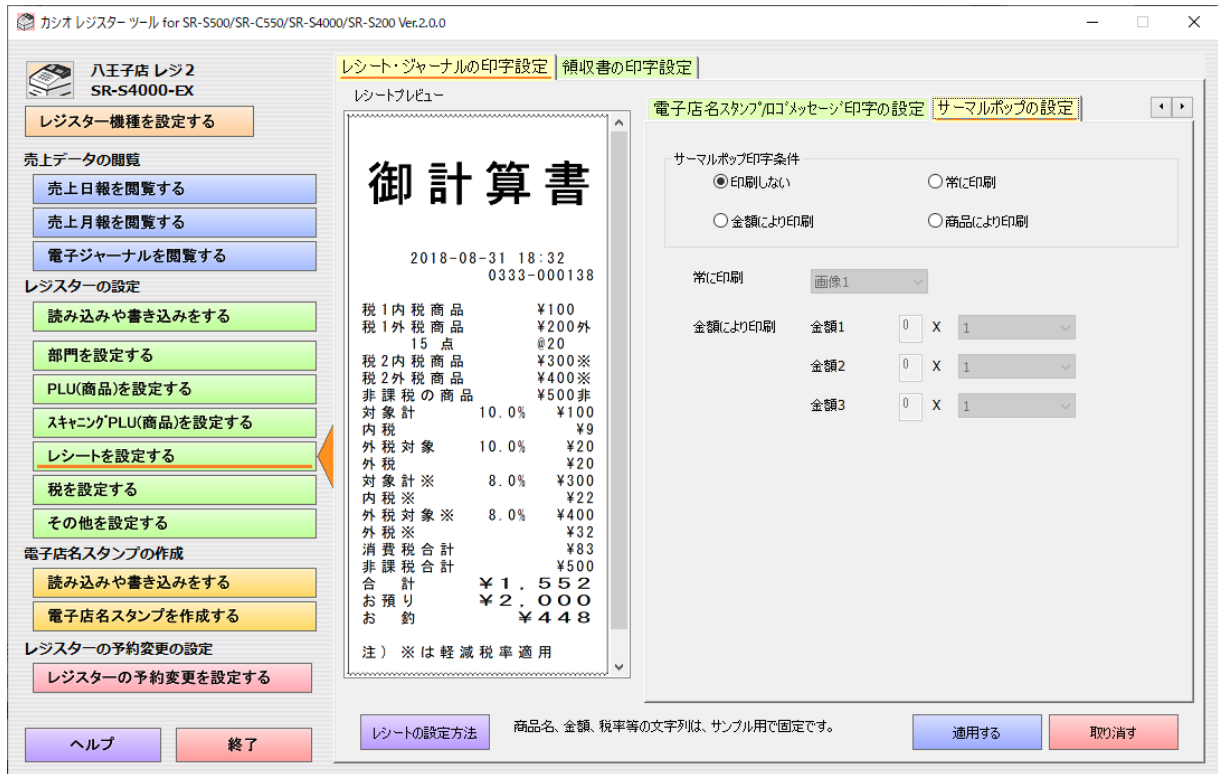
ボトムメッセージ(5行)
 お買い上げありがとうございます。
 またのお越しをお待ちしております。

レジスターに電子店名スタンプを読み込んだ状態でプレビューする。
 電子店名スタンプは、設定データとは別にレジスターで読み込む必要があります。

レシートの設定方法 商品名、金額、税率等の文字列は、サンプル用で固定です。 適用する 取り消す

倍文字の入力と“_”の文字の入力は、注意事項があります。別記の「設定データでの文字データの注意事項」を参照してください。

(4) サーマルポップの設定



サーマルポップ印刷条件

複数のサーマルポップを選択してレシートの下部に印刷することができます。

印刷しない

サーマルポップを印刷しない設定にします。

常に印刷

毎回「常に印刷」で選択したサーマルポップを印刷する設定にします。

金額により印刷

「金額により印刷」で指定したサーマルポップを印刷する設定にします。

商品により印刷

「部門」設定のサーマルポップ No.で、設定したサーマルポップを印刷する設定にします。

常に印刷

・SR-S500/C550/S4000(-EXも含む)の場合
「画像1」～「画像5」の中で印刷するサーマルポップを選択します。

・SR-S200(-EXも含む)の場合
「画像1」固定になります。

金額により印刷サーマルポップを印刷する金額の条件を設定します。

金額1～金額3

・SR-S500/C550/S4000(-EXも含む)の場合
設定した金額に応じて3種類までサーマルポップを設定できます。

・SR-S200(-EXも含む)の場合
「金額1」のみ設定できます。「金額2～金額3」はグレーアウトし、設定できません。
金額は頭2桁の数値と倍率の組合せで設定します。

例) 12 × 100 → 1,200

10 × 1000 → 10,000

となります。

印刷するサーマルポップは、金額1=画像1、金額2=画像2、金額3=画像3となります。
複数の条件を満たした場合の優先順位は、金額3>金額2>金額1となります。

電子店名スタンプとサーマルポップは、レジスターの設定データとは別に、電子店名スタンプのデータをレジスターで読込む必要があります。

5.5.3 領収書の印字設定



領収書のタイトル
但し書き

領収書のタイトルを「領収書」にするか「領収証」にするかを設定します。
但し書きを、以下のいずれかにするかを設定します。

無し(印字しない)

「お品代」

「お食事代」

「ご飲食代」

「手数料」

「印紙代」

「証紙代」

「お薬代」

「治療費」

ユーザー設定文字列

ユーザー設定文字列 但し書きに、ユーザー設定文字列を使う場合の文字列を設定します。

税額印字をする 消費税対象額と消費税額を印字するか否かを設定します。

収入印紙必要額 収入印紙の必要額を設定します。

領収書の電子店名スタンプを印字する
領収書に電子店名スタンプ(店名)を印字するか否かを設定します。

領収書の住所/TEL スタンプを印字する
領収書に電子店名スタンプ(住所)を印字するか否かを設定します。

領収書に背景を印字する
領収書に背景を印字するか否かを設定します。

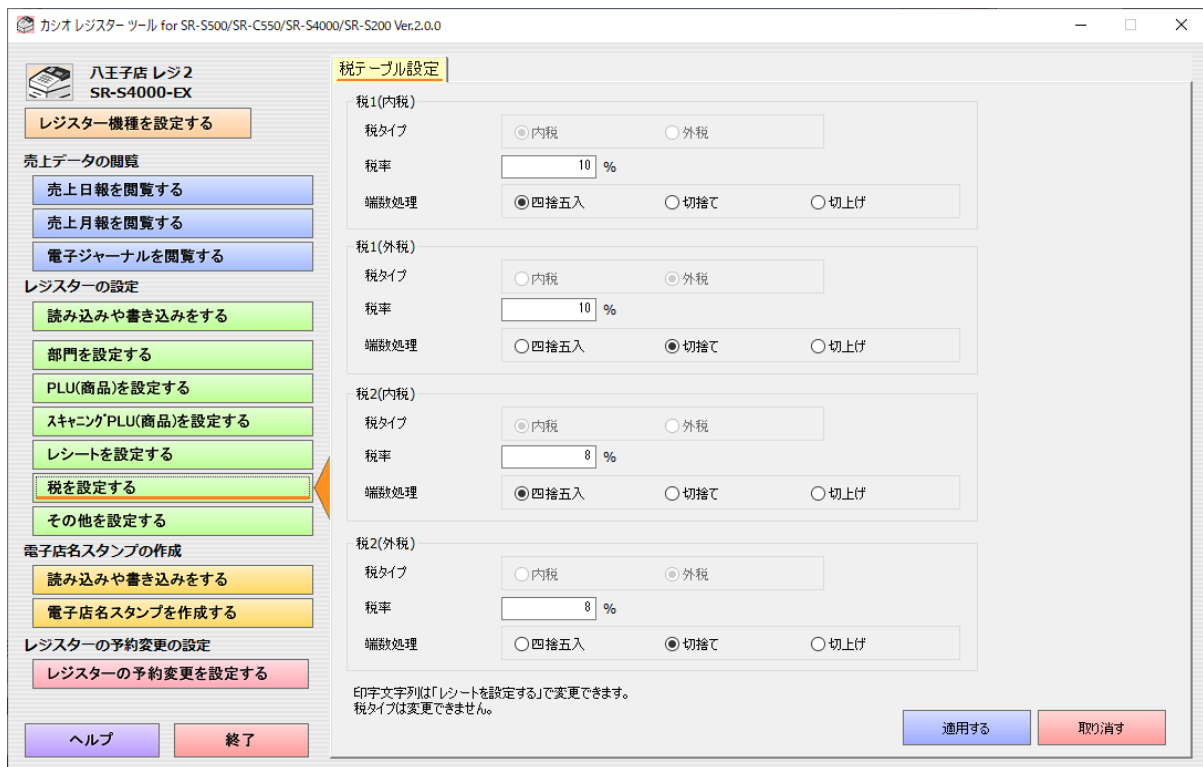
レシート用の一連番号を印字する
領収書にレシート用の一連番号を印字するか否かを設定します。

電子店名スタンプは、レジスターの設定データとは別に、電子店名スタンプのデータをレジスターで読み込む必要があります。

【電子店名スタンプの読み込み時の注意！】

電子店名スタンプをレジスターで読み込む時に、レジスター側が自動的に電子店名スタンプとサーマルポップを印字するように設定します。そのため、本画面で設定した内容が本ツール側とレジスター側は異なる場合があります。レジスター側の設定が変わるので、レジスターの設定を一旦 SD カードに書込んでから、本ツールに読み込んだデータを編集してください。

5.6 税の設定



税1(内税)

税率

税1(内税)の税率を設定します。

端数処理

税1(内税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

税1(外税)

税率

税1(外税)の税率を設定します。

端数処理

税1(外税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

税2(内税)

税率

税2(内税)の税率を設定します。

端数処理

税2(内税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

税2(外税)

税率

税2(外税)の税率を設定します。

端数処理

税2(外税)の1円未満の端数を「四捨五入」するか「切捨て」するか「切上げ」するかを設定します。

適用する

「はい」の時、変更した内容を保存し編集を継続します。

取り消す

「いいえ」の時、変更した内容は保存せずに編集を継続します。
変更した内容を取り消します。

全ての税タイプは、本機種では変更できません。

5.7 その他の設定

5.7.1 その他の設定



その他の設定画面を表示します。

レジの基本動作を設定する

レジの動作設定の画面を表示します。

取引キーを設定する 取引キーの設定画面を表示します。

点検と精算のレポートを設定する
点検と精算のレポートの設定画面を表示します。

担当者を設定する 担当者の設定画面を表示します。

グループを設定する グループの設定画面を表示します。

簡易メニュー/簡易お知らせ印刷を設定する
簡易メニュー/簡易お知らせ印刷の設定画面を表示します。

タッチキーのシートを印刷する(※ SR-C550(-EX も含む)のみ)
タッチキーのシートの印刷画面を表示します。

5.7.2 レジの基本動作の設定

「レジの基本動作を設定する」は「基本の設定」と「点検/精算/電子ジャーナルの設定」と「表示の設定」があります。タブで設定画面を切り替えます。

■設定画面共有の操作ボタン

ヘルプ	マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。
OK	「OK」の時、変更した内容を保存し、当画面を閉じます。 「キャンセル」の時、変更した内容は保存せずに編集を続けます。
キャンセル	変更した内容を保存せず、当画面を閉じます。

基本の設定

レジの動作設定

基本の設定 | 点検/精算/電子ジャーナルの設定 | 表示の設定

マシンNo. 0000

乗算登録の入力順序 個数×金額 金額×個数

合計の10円未満の丸め しない

<00>/<000>キーの選択 <00>キー <000>キー

キー確認音を鳴らす はい いいえ

締め操作前に小計キーを強制する はい いいえ

取引中止キーを操作できる はい いいえ

戻しモードの時の件数 加算する 減算する(レジマイナスモード)

スキャンング PLU 開始メモリ No. (SR-S500/SR-C550/SR-S4000のみ) 0217

事業者登録番号 (ハイフン“-”は含まない文字を入力してください) (型番に“-EX”を含む機種のみ)

■「取引中止キー」とは。
<小計>の後に<訂正/中止>キーを押すことです。
「取引中止」では、取引の途中ですべてを取消しします。

■「戻しモードの時の件数」について。
「減算する」に設定すると、モードスイッチを「戻」にして登録した件数が、点検や精算をした時の件数から減算されます。
「REG」モードと表示・印字されます。また、その時の<戻>キーの操作は、減算されず加算されます。

ヘルプ OK キャンセル

マシン No.	レジスターのマシン No.を設定します。0000 以外の時に印字されます。
乗算登録の入力順序	同じ商品を複数売上登録する時に、「個数×金額」の順番で操作するか、「金額×個数」の順番で操作するかを設定します。
合計の10円未満の丸め	合計金額の10円未満の金額を丸めるかを設定します。「しない」「5円」「10円」のいずれかを設定します。
<00>/<000>キーの選択	<00>キーを、<00>キーとして使用するか、<000>キーとして使用するかの設定をします。
キー確認音を鳴らす	キー確認音を鳴らすか否かの設定をします。
締め操作前に小計キーを強制する	登録時の締めの操作前に必ず<小計>キーを押すように強制するか否かを設定します。するに設定すると、締め操作前に<小計>キーを必ず押さないとエラーになります。
取引中止キーを操作できる	取引中止キーを操作できるか否かを設定します。
戻しモードの時の件数	モードスイッチを<戻>にした時に登録した件数を、「加算する」か「減算する(レジマイナスモード)」かを設定します。
スキャンング PLU 開始メモリ No. (SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)のみ、SR-S200(-EX も含む)はグレースアウト)	スキャンング PLU 設定のメモリ開始 No.を設定します。
事業者登録番号(型番に“-EX”を含む機種のみ、それ以外はグレースアウト)	事業者登録番号を設定します。インボイス制度の登録申請をして、取得した登録番号を設定してください。ハイフン“-”は含まない文字を入力してください。「レシートを設定する」画面

の「レシートプレビュー」で設定した内容を確認する事ができます。

点検/精算/電子ジャーナルの設定

The image shows a dialog box titled 'レジの動作設定' (Register Operation Settings) with three tabs: '基本の設定', '点検/精算/電子ジャーナルの設定', and '表示の設定'. The '点検/精算/電子ジャーナルの設定' tab is active. It contains several settings for point-of-sale operations:

- 日計明細点検時に、SDカードに点検データを、保存する: はい いいえ
- 日計明細精算時に、精算レポートの前に、電子ジャーナルを印字する (型番に「-EX」を含む機種のみ): はい いいえ
- 日計明細精算時に、電子ジャーナルをクリアする: はい いいえ
- 日計明細精算時に、SDカードに精算データと、電子ジャーナルを保存する: はい いいえ
- 電子ジャーナルがSDカードに保存されるタイミング:
 - (1)日計明細精算時
 - (2)電子ジャーナル精算時
- 日計明細精算後に、一連番号をリセットする: はい いいえ
- 一連番号のリセット後の開始値:
- 日計明細精算後に、領収書用の一連番号をリセットする: はい いいえ

Buttons at the bottom: ヘルプ (Help), OK, キャンセル (Cancel).

日計明細点検時に、SD カードに点検データを保存する

点検を行った時に SD カードに点検データを保存するか否かを設定します。

日計明細精算時に、精算レポートの前に、電子ジャーナルを印字する
(型番に「-EX」を含む機種のみ、それ以外はグレースアウト)

日計明細の精算時に、精算レポートを印字する前に自動的に電子ジャーナルを印字するか否かを設定します。

日計明細精算時に、電子ジャーナルをクリアする

日計明細の精算時に電子ジャーナルのデータもクリアするか否かを設定します。

日計明細精算時に、SD カードに売上と電子ジャーナルを保存する

精算時に SD カードに精算データと電子ジャーナルデータを保存するか否かを設定します。

電子ジャーナルが SD カードに保存されるタイミング:

- (1)日計明細精算時
- (2)電子ジャーナル精算時

日計明細精算後に、一連番号をリセットする

日計明細精算後に、一連番号をリセットするか否かを設定します。

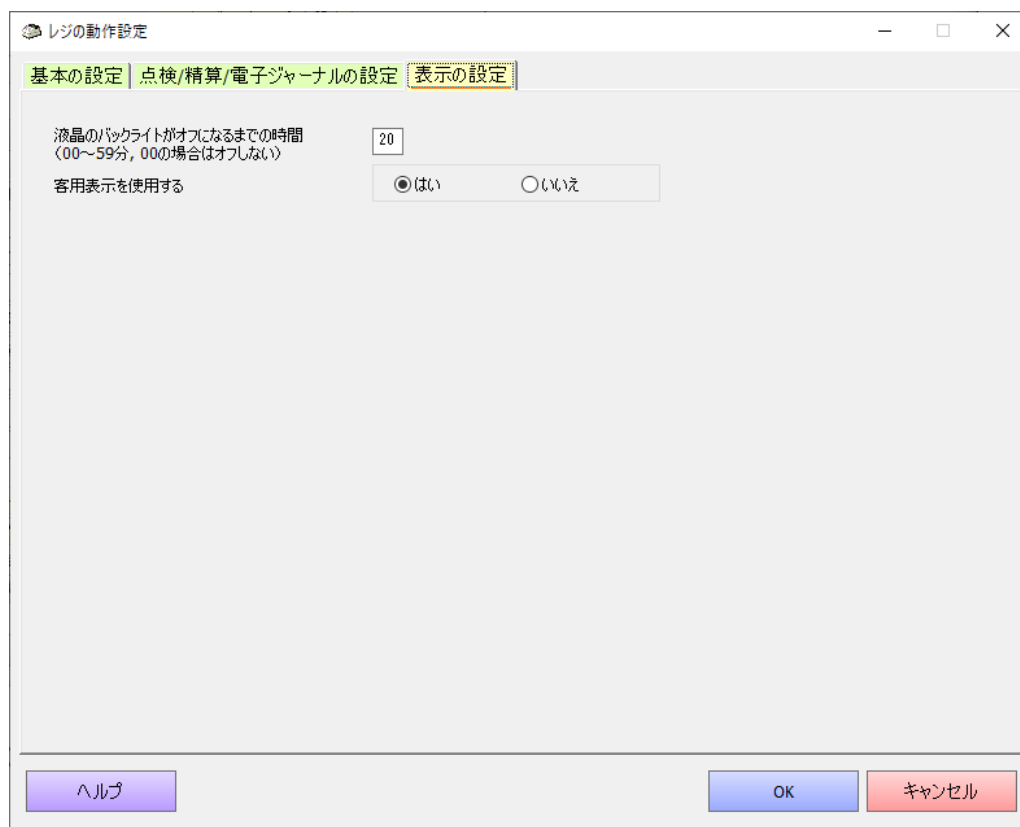
一連番号のリセット後の開始値

一連番号をリセットするときの開始値を設定します。

日計明細精算後に、領収書用の一連番号をリセットする

日計明細精算後に、領収書の一連番号をリセットするか否かを設定します。

表示の設定



液晶のバックライトがオフになるまでの時間
(00~59分, 00の場合はオフしない)

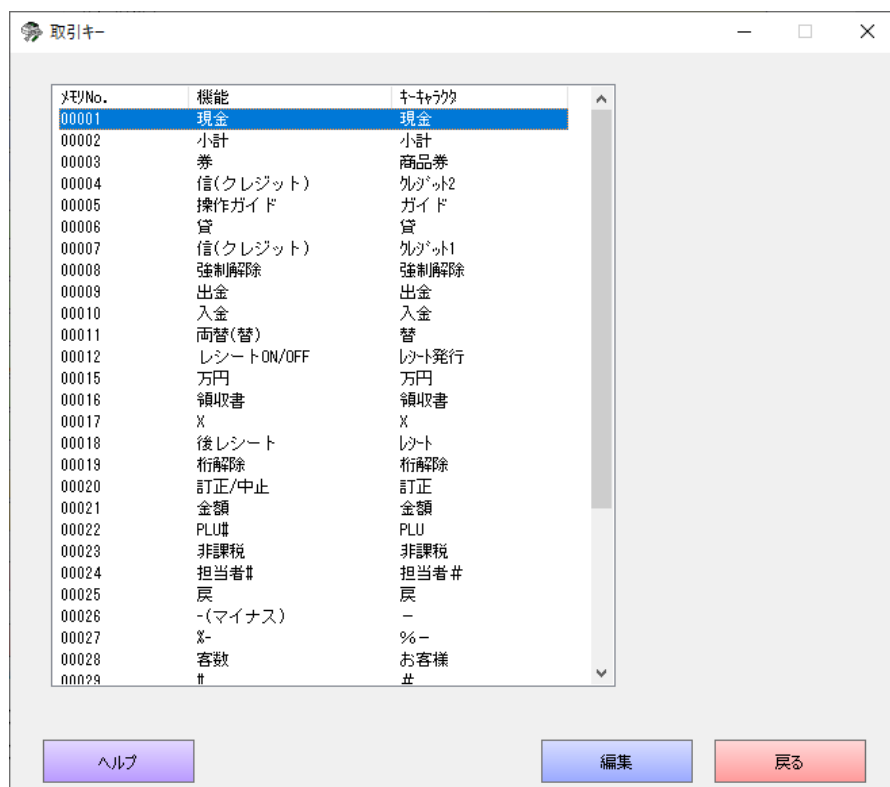
液晶側のバックライトをオフにするまでの時間(単位:分)を設定します。

客用表示を使用する

客用表示窓の表示をするかしないかを設定します。

5.7.3 取引キーの設定

取引キーの種類は、レジスターの機種や設定によって変わります。



マウスまたは上下カーソルキー

行を指定します。

「編集」ボタンの押下、または行をダブルクリック、または行を指定して Enter キーの押下

編集サブ画面が開きます。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

戻る

その他の設定画面へ戻ります。

■編集サブ画面

<現金>、<券>、<信(クレジット)>、<貸>キー

消費税の明細を印字する

消費税の明細を印字するか否かを設定します。

一部入金を認める

一部の入金することを認めるか否かを設定します。一部を現金、一部を商品券で支払うような場合に使用します。

預かり金の入力を認める

預かり金を入力することを認めるか否かを設定します。

預かり金の入力を強制する

預かり金を入力することを強制するか否かを設定します。

預かり金の最大金額の制限(左端の数値)

預かり金の制限額の最上位桁の数字を入力します。

預かり金の最大金額の制限("0"の個数)

預かり金の制限額の"0"の個数を入力します。

例) 200,000 円の時、

預かり金の最大金額の制限(左端の数値) = 2

預かり金の最大金額の制限("0"の個数) = 5

釣り銭の最大金額の制限(左端の数値)

釣り銭の制限額の最上位桁の数字を入力します。

釣り銭の最大金額の制限("0"の個数)

釣り銭の制限額の"0"の個数を入力します。

例) 5,000 円の時、

釣り銭の最大金額の制限(左端の数値) = 5

釣り銭の最大金額の制限("0"の個数) = 3

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

<万円>キー

取引キー

キーキャラクタ

キーの種類 万円 千円

ヘルプ 確定 キャンセル

キーの種類

<万円>キーとして使うか、<千円>キーとして使うかを設定します。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

<入金>、<出金>キー

取引キー

キーキャラクタ

入力できる最大金額の制限(左端の数値)

入力できる最大金額の制限("0"の個数)

ヘルプ 確定 キャンセル

入力できる最大金額の制限(左端の数値)

入金/出金の制限額の最上位桁の数字を入力します。

入力できる最大金額の制限("0"の個数)

入金/出金の制限額の"0"の個数を入力します。

例)10,000 円の時、

入金/出金の最大金額の制限(左端の数値) = 1

入金/出金の最大金額の制限("0"の個数) = 4

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

<-(マイナス)>キー

課税方式 「税1(内税)」、「税1(外税)」、「税2(内税)」、「税2(外税)」、「オール課税」、「非課税」のいずれかにするかを選択します。(オール課税は、税種が混在している時に使います)

小計が負になることを認める

認めるか否かを設定します。

入力桁制限

設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。

単品の値引きを可能にする

単品の登録中の値引を可能にするか否かを設定します。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

<%->、<%+>キー

・機種が SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合

<%->キーを割引き(%-)、<%+>キーを割増し(%+)として使う時の内容を設定します。

・SR-S200(-EX も含む)の場合

<%>キーを、割引き(%-)または割増し(%+)のどちらの用途で使うかの設定とその内容を設定します。

キーの用途 (SR-S200(-EX も含む)のみ)

<%>キーを、割引き(%-)として使うか割増し(%+)として使うかを設定します。

%率

割引率(レート)または割増し率(レート)を設定します。

端数処理

円未満を「四捨五入」、「切捨て」、「切上げ」にするかを設定します。

課税方式

「税1(内税)」、「税1(外税)」、「税2(内税)」、「税2(外税)」、「オール課税」、「非課税」のいずれかにするかを選択します。(オール課税は、税種が混在している時に使います)

新たな%率の入力を認める

置数で%率を入力するか否かを設定します。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」を表示します。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

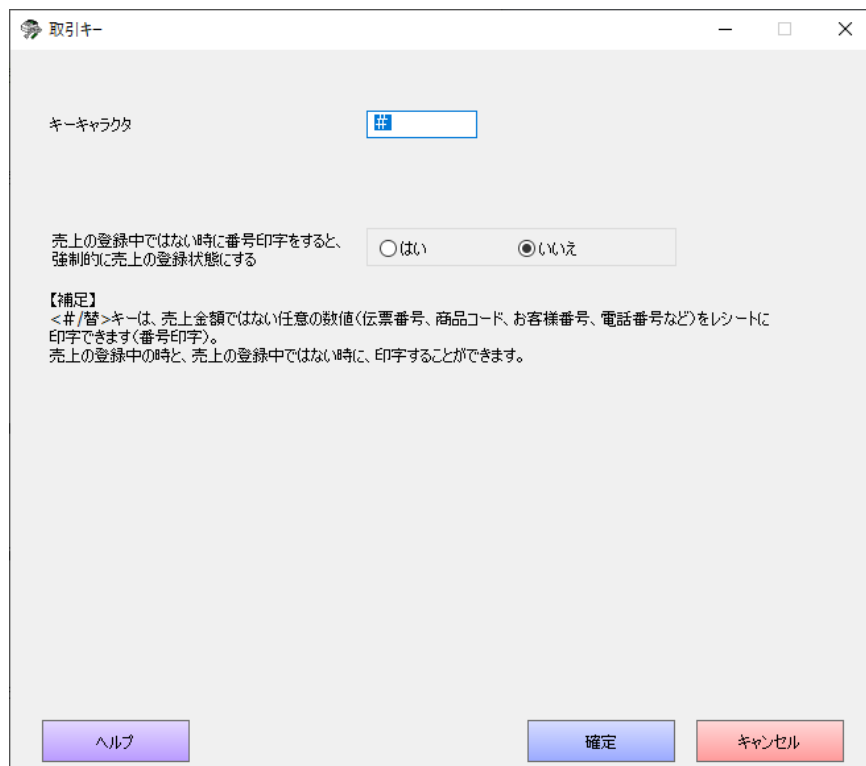
(※ SR-S200(-EX も含む)のみ)

<%->キーと<%+>キーの設定は、キーキャラクター以外は同じ値が保存されます。

どちらの画面で設定しても、<%>キーの設定として使用されます。

キーキャラクターは、キーの用途を割引きとした場合は<%->キー側、割増しとした場合は<%+>キー側が使用されます。

<#>(<#/替>)キー



取引キー

キーキャラクタ

売上の登録中ではない時に番号印字をすると、強制的に売上の登録状態にする はい いいえ

【補足】
<#/替>キーは、売上金額ではない任意の数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、電話番号などをレシートに印字できます(番号印字)。
売上の登録中の時と、売上の登録中ではない時に、印字することができます。

ヘルプ 確定 キャンセル

売上の登録中ではない時に、番号印字をすると、強制的に売上の登録の状態にする

売上の登録中ではない時に、番号印字をすると、強制的に売上の登録状態にするか否かを設定します。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」が表示されます。

確定

設定内容が保存され、取引キー画面へ戻ります。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

5.7.4 点検と精算のレポートの設定

設定

点検/精算レポート

設定 | 日計明細レポート

総売上の印字

純売上の印字

点検/精算の個数印字

純売上の印字内容 税込のみ 税込と税抜

売上構成比を印字する はい いいえ

累計(GT1)(日計明細精算)を印字する はい いいえ

累計(GT1)(期間精算)を印字する はい いいえ

日計明細精算レポートに、開始/終了一連番号を印字する はい いいえ

部門と取引でゼロの行を印字しない はい いいえ

PLUでゼロの行を印字しない はい いいえ

時間帯でゼロの行を印字しない はい いいえ

ヘルプ

OK

キャンセル

■このレジスターでの総売上と純売上について。
 純売りは、実際にお客様がお支払いになった売上金額です。
 (消費税や割引/きや値引などが含まれます)
 総売りは、部門ボタンにより売上された金額です。
 (割引/きや値引きなどは含まれません)
 例1. 1000円の外税商品(部門1)を1点お買い上げ
 総売り: 1000円
 純売り: 1080円
 例2. 1000円の内税商品(部門1)を1点お買い上げ
 総売り: 1000円
 純売り: 1000円
 式にすると以下のようになります。
 純売上 =
 総売上 - 割引き - 値引き + 外税消費税額
 - (6円または10円丸め合計)

■売上構成比の印字について。
 日計明細以外のPLUやグループや時間帯は、日計明細の点検や精算をする前に点検や精算しないと、全て「0%」に印字されます。
 日計明細の点検や精算よりも先に、PLUやグループや時間帯の点検や精算を行ってください。

総売上の印字

総売上の印字文字列を設定します。

純売上の印字

純売上の印字文字列を設定します。

点検/精算の個数印字

点検/精算での個数印字文字を設定します。

純売上の印字内容

純売りに「税込のみ」を印字するか「税込と税抜」を印字するかを設定します。

売上構成比を印字する

売上構成比を印字するか否かを設定します。

累計(GT1)(日計明細精算)を印字する

累計(GT1)(日計明細精算)を印字するか否かを設定します。

累計(GT1)(期間精算)を印字する

累計(GT1)(期間精算)を印字するか否かを設定します。

日計明細精算レポートに、開始/終了一連番号を印字する

日計明細精算レポートに、開始と終了の一連番号の印字をするか否かの設定をします。

部門と取引でゼロの行を印字しない

値が0の、部門と取引キーの内容を印字するか否かを設定します。

PLUでゼロの行を印字しない

値が0の、PLUの内容を印字するか否かを設定します。

時間帯でゼロの行を印字しない

値が0の、時間帯の内容を印字するか否かを設定します。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」を表示します。

OK

OK 変更した内容が保存され、当画面を閉じます。

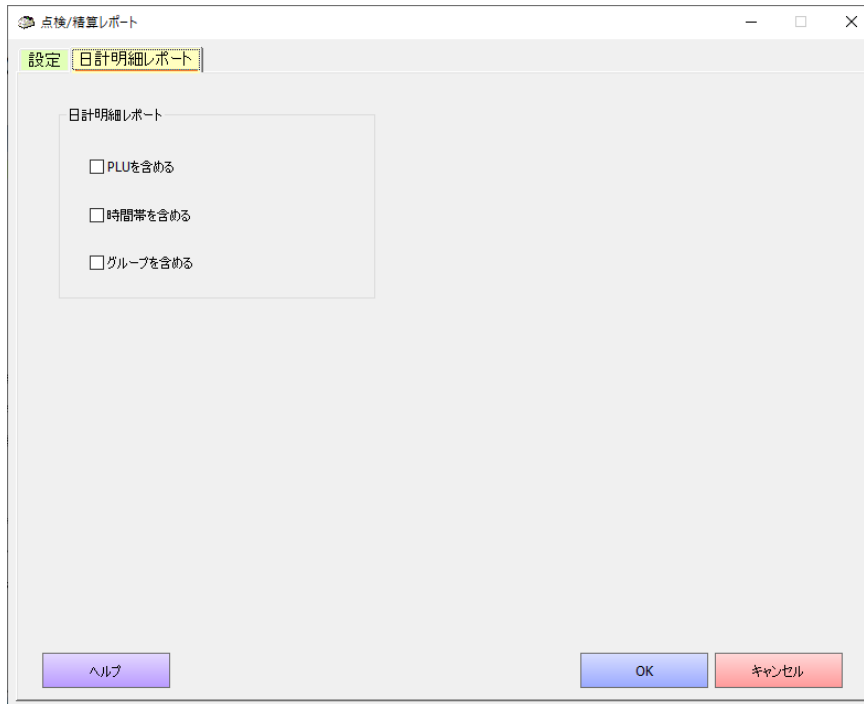
キャンセル

設定の編集を継続します。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

日計明細レポート



PLUを含める
時間帯を含める
グループを含める
ヘルプ
OK
キャンセル

日計明細レポートに PLU を含めるか否かを設定します。
日計明細レポートに時間帯を含めるか否かを設定します。
日計明細レポートにグループを含めるか否かを設定します。
マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」を表示します。
OK 変更した内容が保存され、当画面を閉じます。
キャンセル 設定の編集を継続します。
変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

5.7.5 担当者の設定

担当者機能を有効にする はい いいえ

担当者のサインオフ 手動 レシート発行ごと

担当者番号	名前	パスワード	登録操作
000001	担当-01	0001	可
000002	担当-02	0002	可
000003	担当-03	0003	可
000004	担当-04	0004	可
000005	担当-05	0005	可
000006	担当-06	0006	可
000007	担当-07	0007	可
000008	担当-08	0008	可
000009	担当-09	0009	可
000010	担当-10	0010	可
000011	担当-11	0011	可
000012	担当-12	0012	可
000013	担当-13	0013	可
000014	担当-14	0014	可
000015	担当-15	0015	可

ダブルクリック時の動作
 一覧上で編集する サブ画面を開いて編集する

データのエキスポート データのインポート 印刷 検索 編集 戻る

担当者数は機種によって異なります。(SR-S200(-EXも含む)は「登録操作」列を表示しません)

担当者機能を有効にする

レジスターで担当者の機能を有効にするか否かを設定します。

担当者のサインオフ

担当者のサインオフする時の動作を設定します。「手動」と「レシート発行ごと」の設定ができます。手動でサインオフするには、<0><担当者/部門シフト>を押します。

ダブルクリック時の動作

このツール上でマウスをダブルクリックした時の動作を指定します。「担当者機能を有効にする」が「はい」の時にこの操作を行えます。

一覧上で編集する

… 一覧上で直接設定を編集します。

サブ画面を開いて編集する

… サブ画面を開いて編集します。

画面の操作方法は、「部門の設定、PLU(商品)の設定」の「各一覧画面での操作」も参照してください。

サブ画面

設定

担当者番号 00001

名前 担当-01

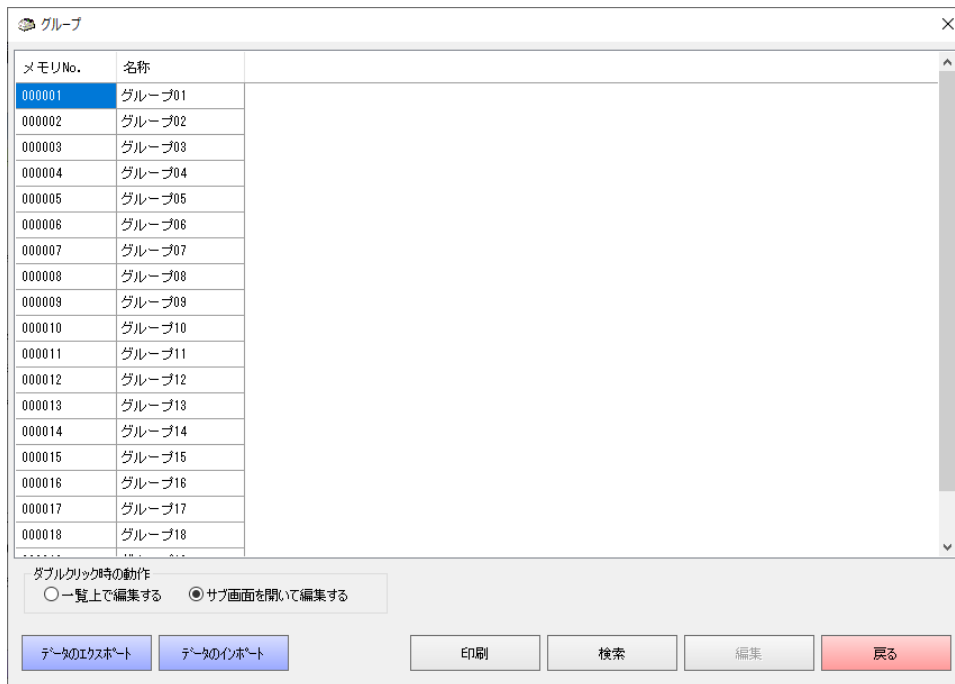
パスワード 0001

登録操作 (SR-S500/SR-C550/SR-S4000のみ) 可 不可

ヘルプ OK キャンセル

名前	担当者名を設定します。半角 12 文字(全角 6 文字)以内。
パスワード	4 桁の数字でパスワード(暗証番号)を設定します。
登録操作 (SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)のみ、SR-S200(-EX も含む)はグレーアウト)	登録操作の可否を設定します。
ヘルプ	マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」を表示します。
OK	変更した内容が保存され、当画面を閉じます。
キャンセル	変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

5.7.6 グループの設定

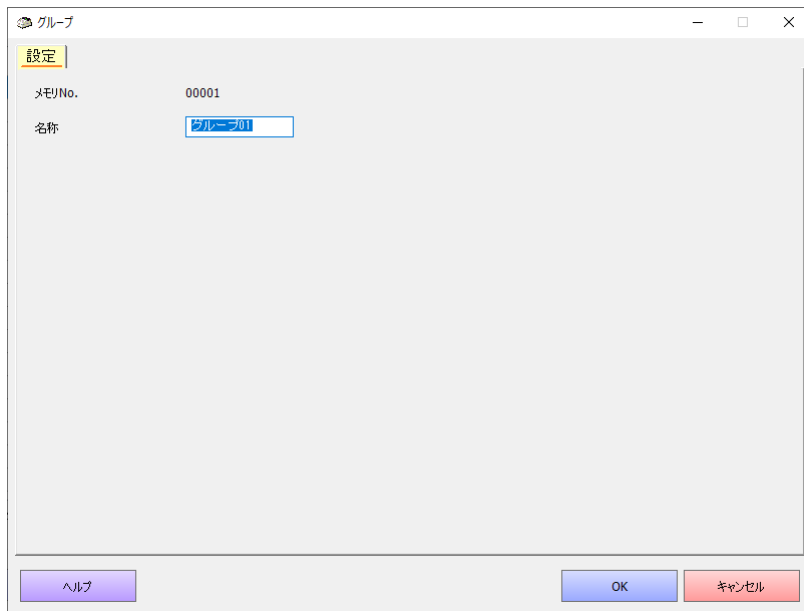


グループ数は機種によって異なります。

ダブルクリック時の動作 このツール上でマウスをダブルクリックした時の動作を指定します。
 一覧上で編集する …… 一覧上で直接設定を編集します。
 サブ画面を開いて編集する …… サブ画面を開いて編集します。

画面の操作方法は、「部門の設定、PLU(商品)の設定」の「各一覧画面での操作」も参照してください。

サブ画面



名前 グループ名称を設定します。
 半角 16 文字(全角 8 文字)以内 (SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合)
 半角 12 文字(全角 6 文字)以内 (SR-S200(-EX も含む)の場合)

ヘルプ マニュアル「部門を設定する/PLU(商品)を設定する画面でのキー操作について」を表示します。

OK 変更した内容が保存され、当画面を閉じます。

キャンセル 変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

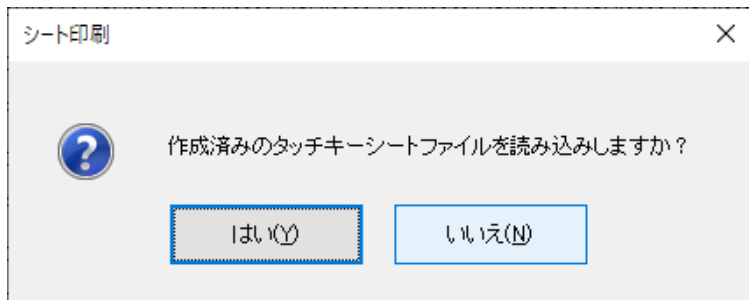
5.7.7 タッチキーのシートを印刷する(※ SR-C550(-EX も含む)のみ)

タッチキーシートを印刷します。

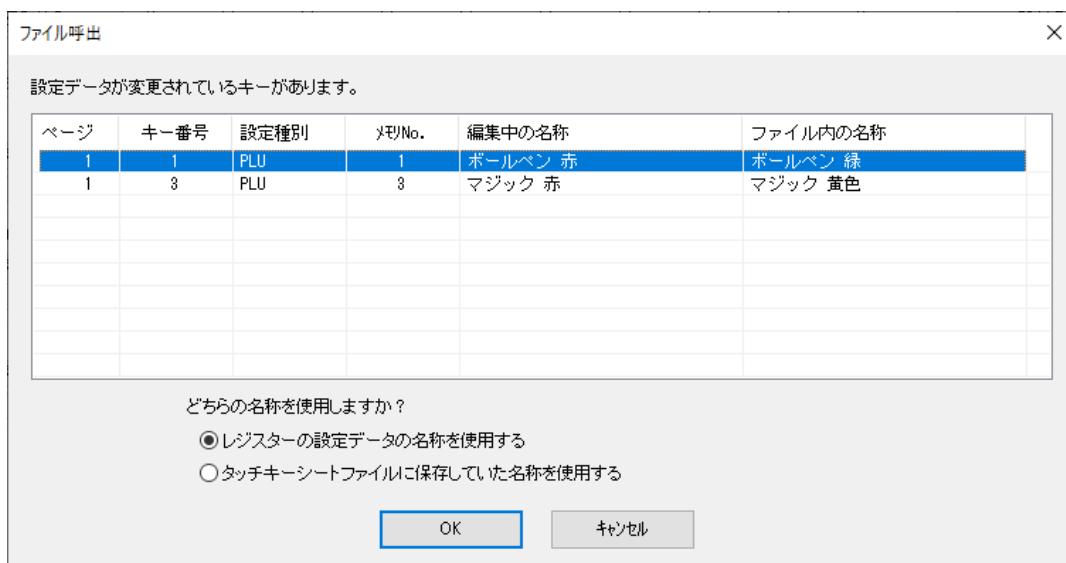
タッチキーシートに印刷される「PLU/部門/取引キー」の各項目の名称や背景色、フォントは任意に変更することができます。変更された設定は「タッチキーシートファイル」に名前を付けて保存することができます。

■タッチキーシートの呼び出し

この機能呼び出すと、以下の画面が表示されます。



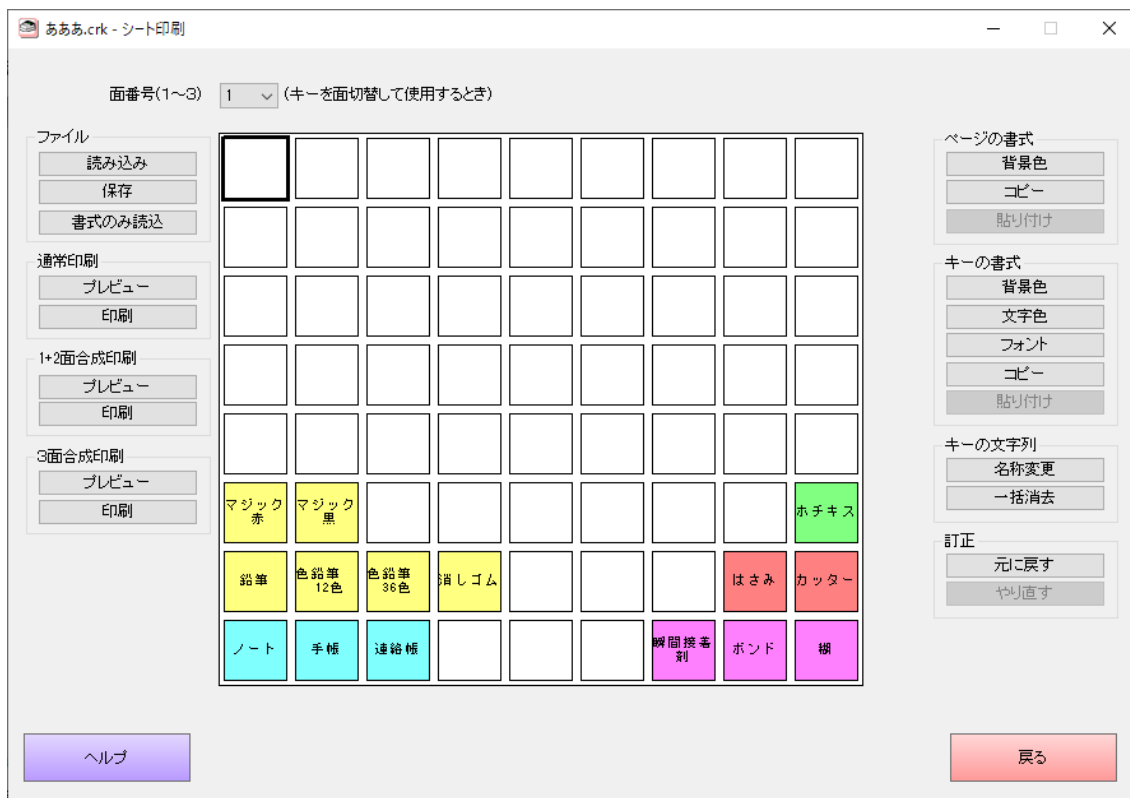
[いいえ]をクリックすると編集中のレジスターの設定データを反映したシート印刷画面が表示されます。作成済みの「タッチキーシートファイル」を呼び出す場合は[はい]をクリックします。ファイルを開く画面から開きたいファイルを選んで[開く]をクリックします。編集中のレジスターの設定データ内の名称と、開こうとしているタッチキーシートファイル内の名称が一致しない場合は、以下の画面が表示されます。



使用するデータにチェックを入れ[OK]をクリックします。呼び出したファイルの内容が反映されたシート印刷画面が表示されます。

■タッチキーシートの編集

各キーはクリックすると選択されます。その際、他のキーの選択は解除されます。(コントロールキーを押しながらクリックすると、他のキーの選択を解除せずにキーを追加選択することができます)
ダブルクリックするとそのキーの名称変更画面を開き、名称を変更することができます。



[ヘルプ] マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」を表示します。
[戻る] メインメニューに戻ります。

◇ファイル

[読み込み] 保存されているタッチキーシートファイルを読み込みます。
[保存] 名前をつけてタッチキーシートファイルを保存します。
[書式のみ読込] タッチキーシートファイルから書式だけを呼び出します。キー名称などの文字列は呼び出しません。

◇通常印刷 タッチキーシートを印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

[プレビュー] 印刷のプレビュー画面を表示します。
[印刷] タッチキーシートを印刷します。

◇1+2 面合成印刷 1面と2面を合成し、1キーを2段に分けて印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

◇3面合成印刷 1～3面を合成し、1キーを3段に分けて印刷／印刷のプレビュー画面を表示します。

◇ページの書式

[背景色] 色の設定画面を表示し、選択されているページの背景色を変更します。
[コピー] ページの書式をコピーします。
[貼り付け] コピーされたページ書式を表示中のページに適用します。

◇キーの書式

[背景色] 色の設定画面を表示し、選択されているキーの背景色を変更します。
[文字色] 色の設定画面を表示し、選択されているキーの文字色を変更します。
[フォント] フォント画面を表示し、選択されているキーのフォントを変更します。
[コピー] 選択されているキーの書式をコピーします。
[貼り付け] コピーされたキー書式を、選択されているキーに適用します。

◇キーの文字列

[名称変更]

名称変更画面を表示し、選択されているキーのタッチキー印刷用名称を変更します。

[一括消去]

デフォルトで設定されている「PLU」で始まる商品名を一括して消去します。

◇訂正

[元に戻す]

直前の操作を取り消して、元の状態に戻します。1回のみ有効。

[やり直す]

[元に戻す]の実行直後に、再度、直前の操作を実行する。

■タッチキーシートの印刷

用紙サイズは B4、A4、B5 のいずれかを使用します。

5.7.8 簡易メニュー/簡易お知らせ印刷の設定

簡易メニュー印刷/簡易お知らせ印刷の設定を行います。

簡易お知らせ印刷の方向

縦方向に印刷するか横方向に印刷するかを設定します。

簡易メニュー印刷の長さ

印刷する長さを文字数分にするか同一の長さにするかを設定します。

簡易お知らせの印刷文字列

簡易お知らせの印刷文字列を設定します。

印刷文字列 26 ～ 印刷文字列 35 までを設定できます。

ヘルプ

マニュアル「ご利用ガイド カシオレジスターツール」を表示します。

OK

OK 変更した内容が保存され、当画面を閉じます。

キャンセル 設定の編集を継続します。

キャンセル

変更した内容は保存せずに当画面を閉じます。

■簡易メニュー印刷は常に横方向の印刷です。

■簡易お知らせの長さは常に文字数分です。

■簡易メニュー/簡易お知らせ印刷の印刷方法

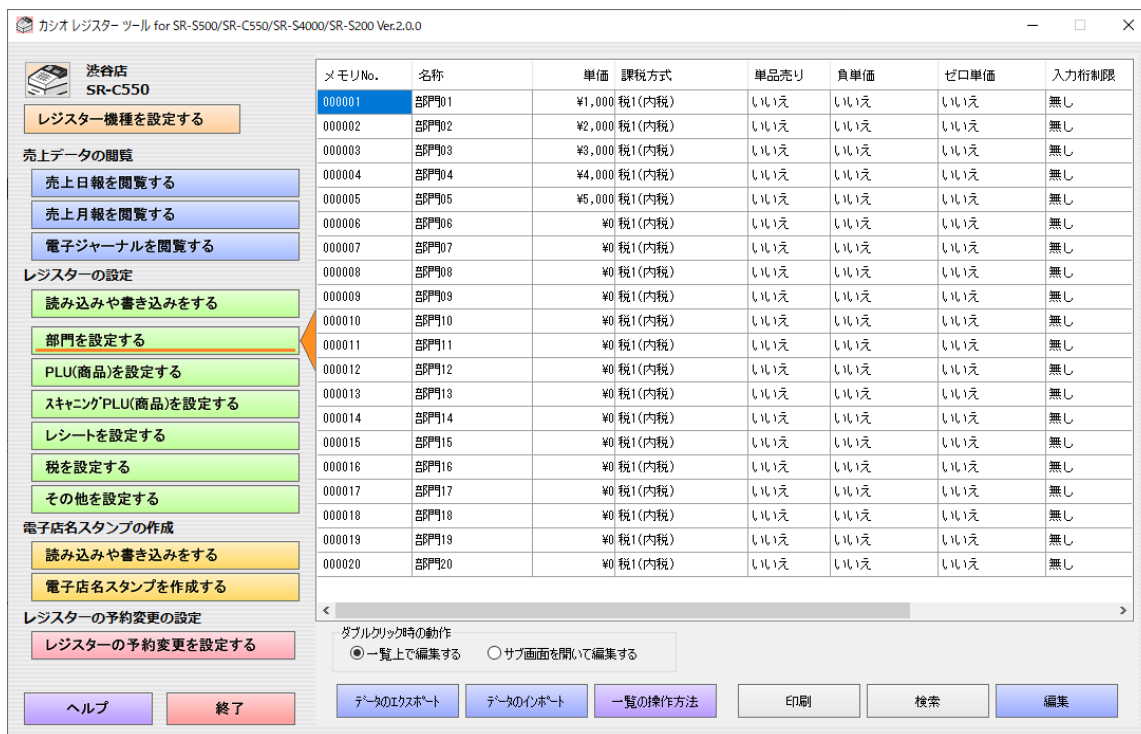
【SR-S500/SR-C550/SR-S400(-EX も含む)】

- ・モードスイッチを<設定>にしてください。
- ・カーソルキーを押して、「簡易メニュー/お知らせ設定」に合わせ<現/預>を押してください。
- ・更にカーソルキーを押して、「簡易メニュー/お知らせ印刷」に合わせ<現/預>を押してください。
- ・レシートに印刷される方法に従ってください。

【SR-S200(-EX も含む)】

- ・モードスイッチを<設定>にしてください。
- ・405<小計>を押してください。
- ・レシートに印刷される方法に従ってください。

5.8 データのエクспортとインポート



データのエクспортとインポートは、部門を設定する、PLU(商品)を設定する、スキャンング(PLU)を設定する、担当者を設定する、グループを設定する、で使用することができます。

(※スキャンング(PLU)を設定する・・・SR-S500/C550/S4000(-EXも含む)のみ)

■ エクспорт

以下の画面が表示され、保存名を指定します。



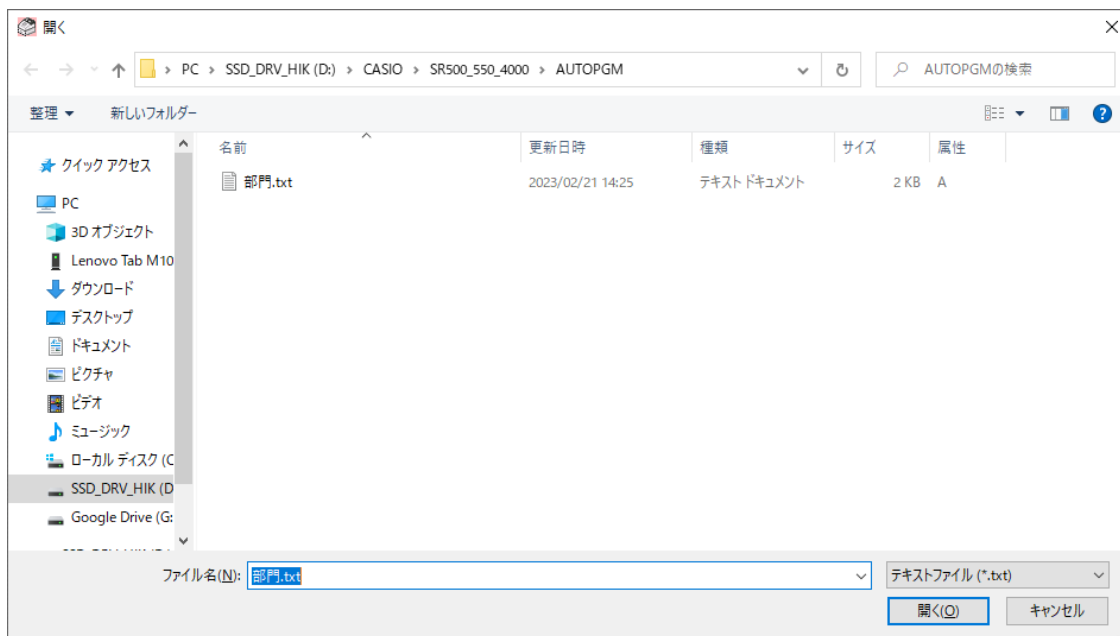
エクスポートされるデータは、機種や設定によって異なります。

メモリーNo.	名称	単価	課税方式	いいえ	いいえ	いいえ	負単価	ゼロ単価	入力桁制限	グループ
000001	部門01	¥1,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000002	部門02	¥2,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000003	部門03	¥3,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000004	部門04	¥4,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000005	部門05	¥5,000	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000006	部門06	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000007	部門07	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000008	部門08	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000009	部門09	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000010	部門10	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000011	部門11	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000012	部門12	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000013	部門13	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000014	部門14	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000015	部門15	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000016	部門16	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000017	部門17	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000018	部門18	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000019	部門19	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	
000020	部門20	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク	0	

タブ区切りの SJS コードのファイルが保存されます。一番上の行には、各列のタイトル名が保存されます。一番左側には、メモリーNo.が保存されます。

■インポート

以下の画面が表示され、インポートするファイル名を指定します。



インポートできるファイル

メモリNo.	名称	単価	課税方式	単品売り	負単価	ゼロ単価	入力桁制限	グループ
000001	食料	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ01
000002	文具	¥0	税1(外税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ02
000003	衣装	¥0	税2(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ03
000004	部門04	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000005	部門05	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000006	部門06	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000007	ガム	¥100	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ01
000008	コーヒー	¥120	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ01
000009	ジュース	¥120	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	グループ01
000010	部門10	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000011	部門11	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000012	部門12	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000013	部門13	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000014	部門14	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000015	部門15	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000016	部門16	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000017	部門17	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000018	部門18	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000019	部門19	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク
000020	部門20	¥0	税1(内税)	いいえ	いいえ	いいえ	無し	ノンリンク

タブ区切りの SJS コードのファイルをインポートできます。一番上の行には、各列のタイトル名を記述してください。

一番左側には、メモリーNo.を記述してください。

インポートしたい列だけを、設定することができます。また、列の順番は、エクスポートした時と異なっても構いません。各列のタイトルに従って取り込まれます。

インポートは、暫く時間が掛かります。PC の性能や、ウイルススキャンソフトウェアに影響を受けます。

以下の画面が表示されます。処理を中止したい場合には、右下のボタンを押すと中止できます。

その場合は、中止するまでのデータはインポートします。

取込み中です。暫くお待ちください。

処理結果 処理中メモリーNo. **000020**

===== 処理を開始しました。 =====

閉じる

取り込めないデータやファイルに異常があると、以下のように表示されます。値を確認してください。



テキスト文字列以外の、コンボボックスでの、インポートできるデータは「はい」「いいえ」などの一覧画面上の文言と同じにしてください。

5.9 コピーとペースト



■ コピー

マウスで、コピーしたい領域を選択します。Ctrl を押しながら C ボタンを押すとコピーできます。

また、右クリックすると、以下の画面が表示されます。

コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
全ての選択(A)	Ctrl+A

コピーをクリックしてもコピーされます。

■ ペースト(貼り付け)

貼り付けたい先頭の場所を、マウスで選択します。Ctrl+V を押すとペーストします。

また、上の画面を選択しても、ペースト(貼り付け)できます。

ペースト(貼り付け)は、データが多い場合は暫く時間が掛かります。PC の性能や、ウィルススキャンソフトウェアに影響を受けます。

以下の画面が表示されます。処理を中止したい場合には、右下のボタンを押すと中止できます。

その場合は、中止するまでのデータはペーストします。

ペースト(貼り付け)が終わると以下の画面が表示されます。



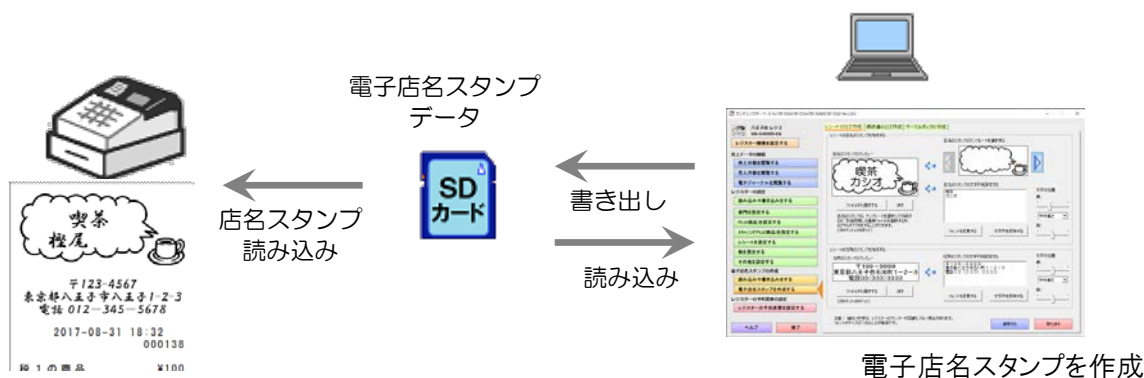
ペースト(貼り付け)するデータは、「データのエクスポートとインポート」の内容を参照してください。

6. 電子店名スタンプの作成

6.1 電子店名スタンプの作成

6.1.1 電子店名スタンプの作成の概要

- ・ 電子店名スタンプとは、レシートや領収書上に印字する、店名スタンプや住所やサーマルポップ(広告などに用いるキャッチコピーやイラストなど)のイメージです。
- ・ Windows 上のイメージファイルを取込んだり、編集画面でテンプレートイメージを選択して文字列を入力したりすることにより、店名スタンプや住所やサーマルポップを作成します。
- ・ ツールで作成したデータを SD カードの電子店名スタンプに書き出して保存します。
- ・ ツールで作成したデータを再度編集用に読み込むことができます。



6.1.2 電子店名スタンプの作成の画面

電子店名スタンプの作成は、「レシートのロゴ作成」「領収書のロゴ作成」「サーマルポップの作成」の3つがあります。

「レシートのロゴ作成」の店名のスタンプと「サーマルポップの作成」では、本ツール内に用意されているイメージのテンプレートを用いて作成することができます。

また、テンプレートを用いなくとも、すべての作成画面では自分で用意したイメージデータを用いて作成することもできます。

6.2 電子店名スタンプのデータの読み込みと書き込み

6.2.1 電子店名スタンプデータの読み込み

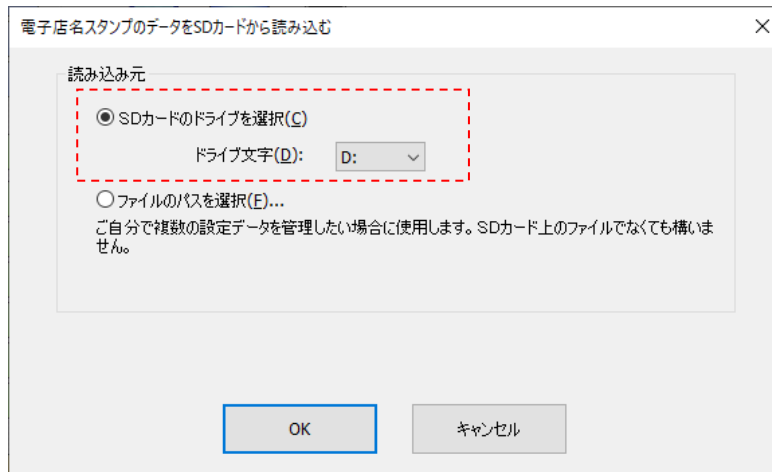
電子店名スタンプのデータの読み込みは以下の画面から操作します。

SD カードを差し込んだ後に、「電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む」のボタンを押してください。ボタンを押すと「電子店名スタンプのデータを SD カードから読み込む」の画面が表示されます。



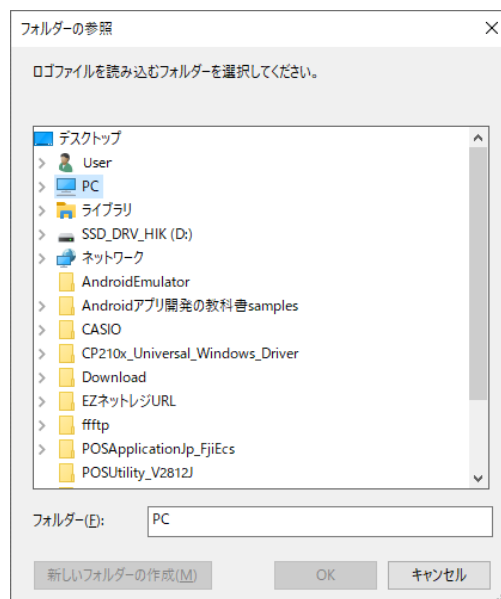
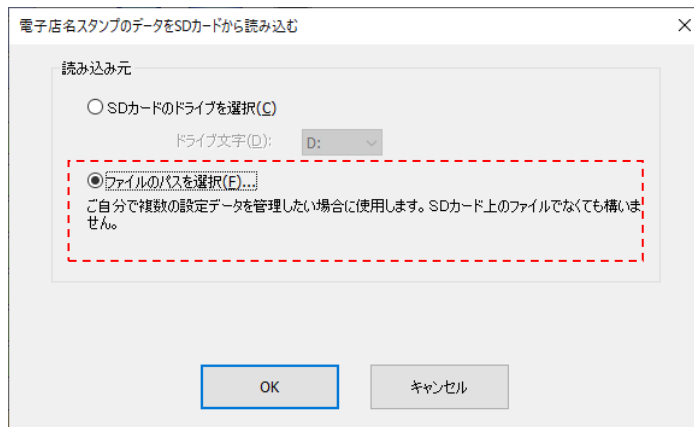
(SD カードからのレジスターへの店名スタンプのデータの読み込み方法は機種によって異なります。)

以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードから設定データを読み込みます。



SD カード内の電子店名スタンプのファイルについては、「2.1.2 本ツールが対象とする SD カード内の設定ファイルと電子店名スタンプデータ」を参照してください。

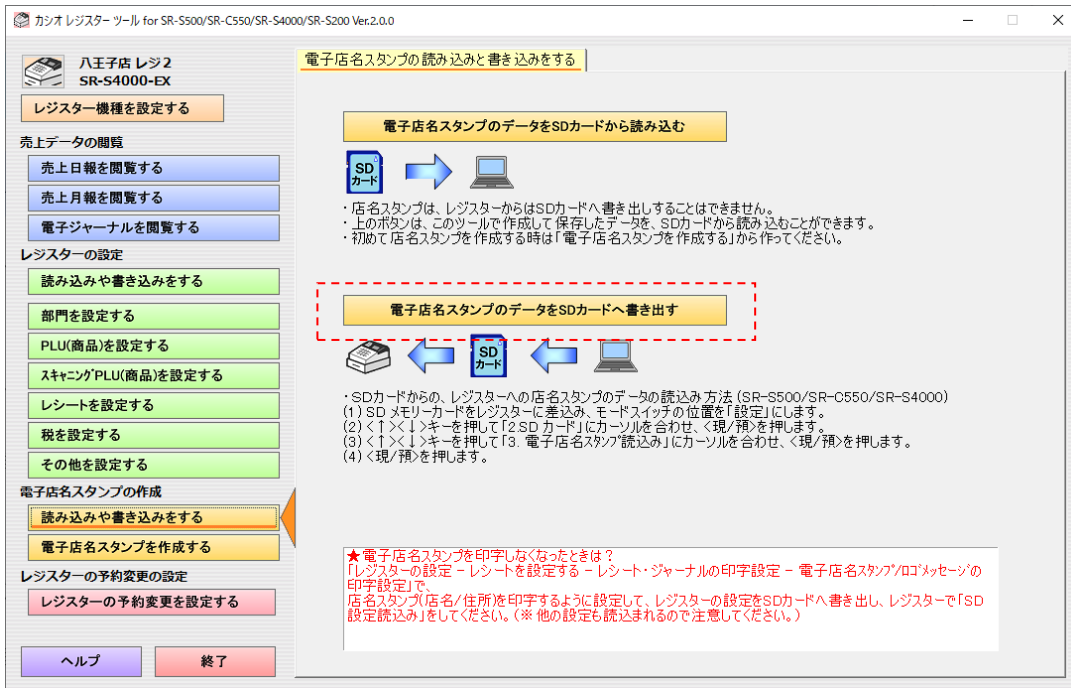
以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「フォルダーの参照」の画面が表示されて、選択したフォルダーの電子店名スタンプのデータを読み込みます。



6.2.2 電子店名スタンプのデータの書き出し

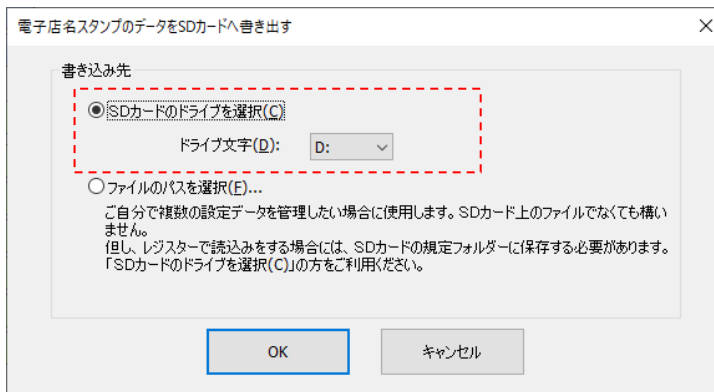
電子店名スタンプのデータの書き込みは以下の画面から操作します。

SD カードを差し込んだ後に、「電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す」のボタンを押してください。ボタンを押すと「電子店名スタンプのデータを SD カードへ書き出す」の画面が表示されます。

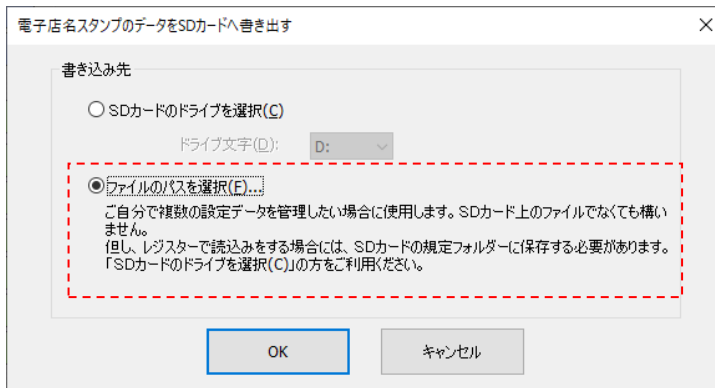


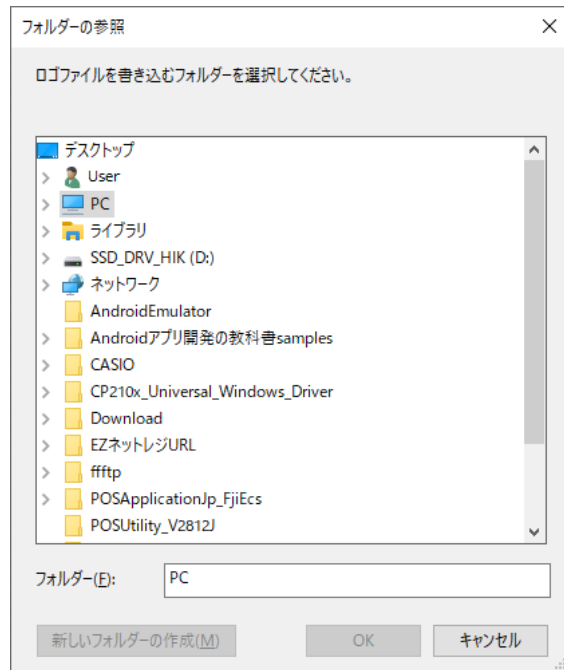
(SD カードからのレジスターへの店名スタンプのデータの読み込み方法は機種によって異なります。)

以下の「SD カードのドライブを選択」を選択して、「ドライブ文字」で SD カードのドライブを選択します。「OK」ボタンを押すと、SD カードへ設定データを書き出します。



以下の「ファイルのパスを選択」を選択して、「OK」ボタンを押すと、ファイルを選択する「フォルダーの参照」の画面が表示されて、選択したフォルダーへ電子店名スタンプのデータを書き込みます。



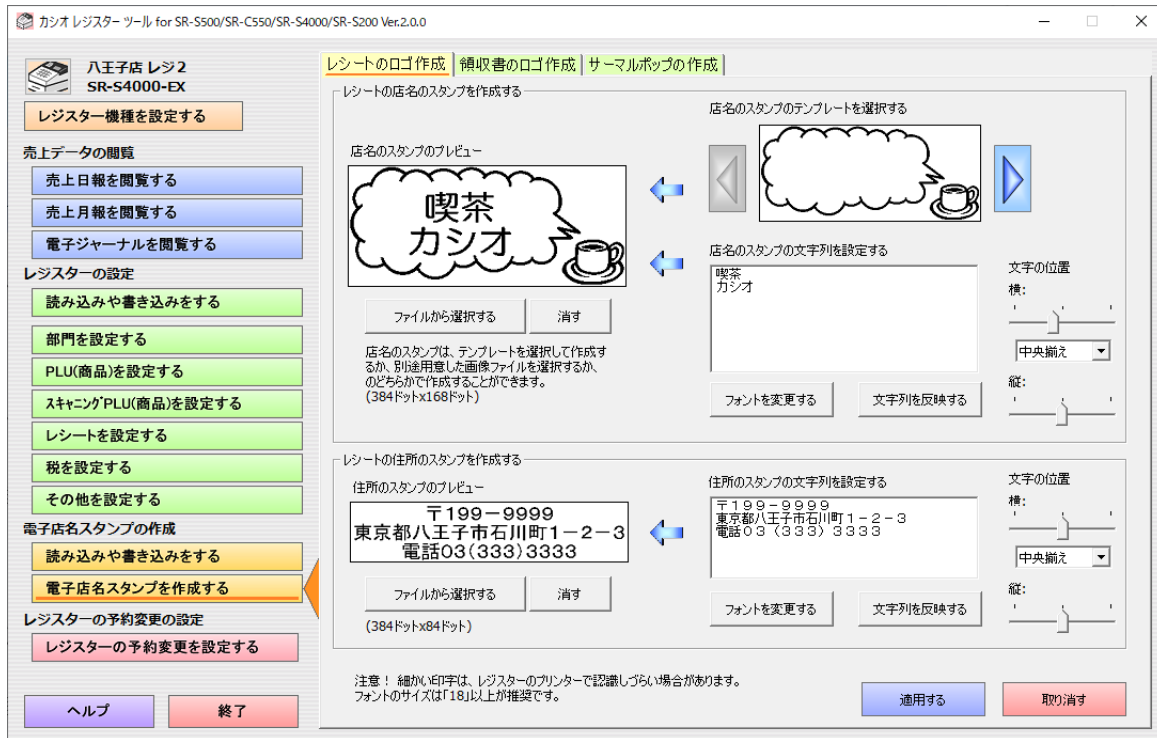


6.3 電子店名スタンプの作成

6.3.1 電子店名スタンプを作成する

設定の更新中に他の作成画面に移動する場合は、「変更した内容を保存しますか?」と確認画面が表示されます。「はい」を選択し保存してから他の作成を行ってください。「いいえ」を押すと保存されませんが、設定は継続していきますので該当する作成画面上の「適用する」ボタンを押下することにより、変更内容は保存されます。

6.3.2 レシートのロゴ作成



レシートの店名のスタンプを作成する

店名のスタンプのプレビュー

作成中の店名スタンプがプレビューされます。

ファイルから選択する 店名のスタンプを、Windows 上の画像ファイルから選択します。「スタンプの編集」画面が表示されます。

消す 店名のスタンプを消します。

店名のスタンプのテンプレートを選択する

店名のスタンプのテンプレートを選択します。選択するとプレビューに表示されます。

店名のスタンプの文字列を設定する

名称のスタンプの文字列を設定します。文字列を変更するか、「文字列を反映する」を押すとプレビューに表示されます。

文字の位置 横: (スライダー)文字列の横方向の位置を設定します。
(左揃え、中央揃え、右揃え)

複数行のデータがある時に、左端に揃えるか、中央に揃えるか、右端に揃えるかを設定します。

文字の位置 縦: (スライダー)文字列の縦方向の位置を設定します。

フォントを変更する 店名のスタンプに表示するフォントを選択します。

文字列を反映する 「店名のスタンプの文字列を設定する」の文字列をプレビューに反映します。

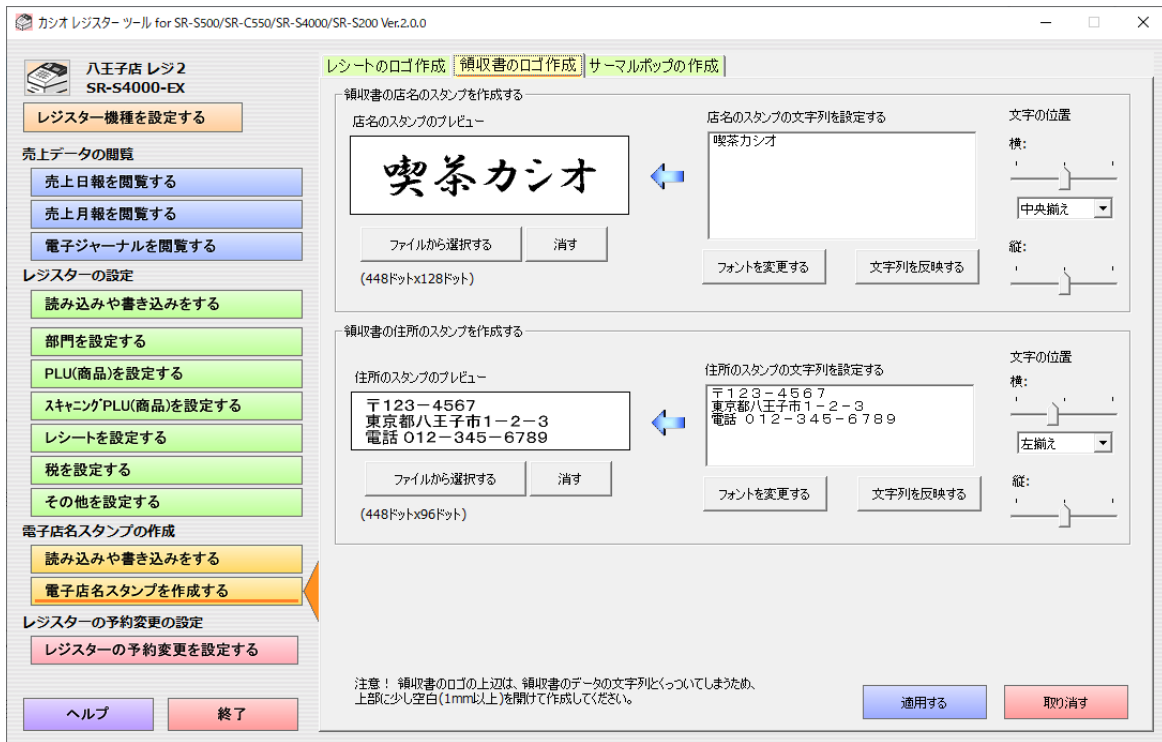
レシートの住所のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。

適用する プレビューの内容が確定され保存されます。文字列や位置設定も保存されます。

取り消す プレビューに反映した内容が取り消されます。文字列や位置設定は継続します。

6.3.3 領収書のロゴ作成



領収書の店名のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。

領収書の住所のスタンプを作成する

「レシートの店名のスタンプを作成する」と同じ機能です。テンプレートの選択機能はありません。

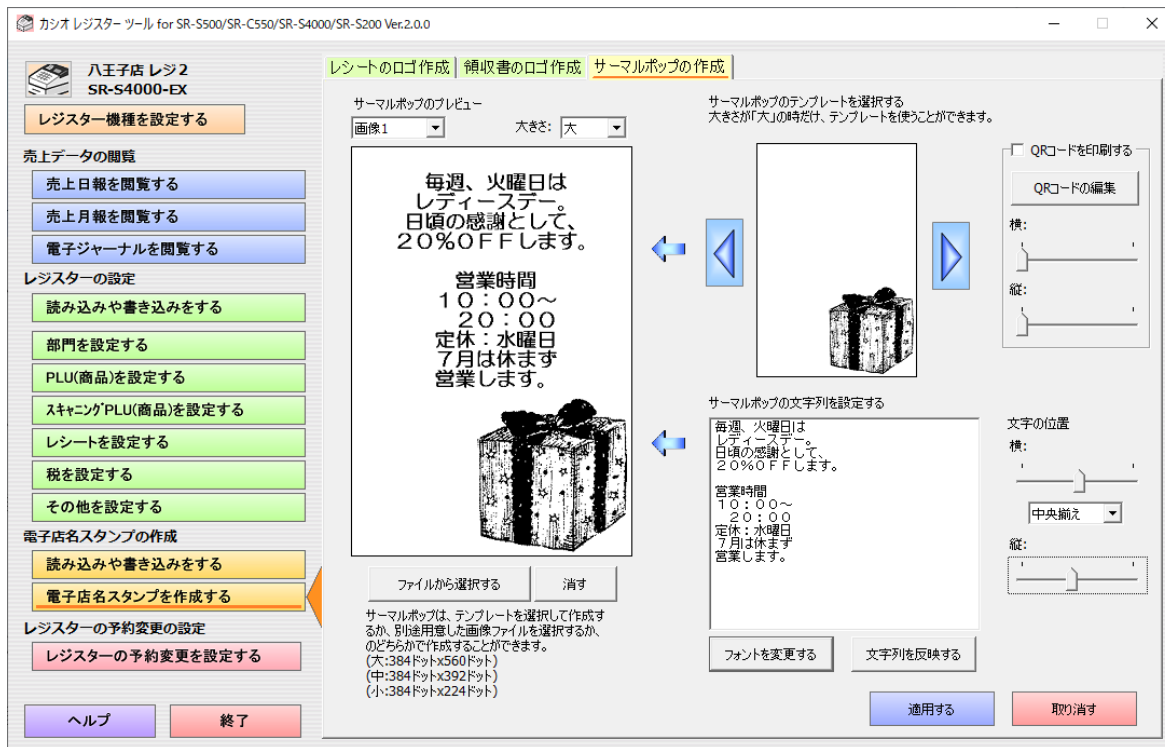
適用する

プレビューの内容が確定され保存されます。文字列や位置設定も保存されます。

取り消す

プレビューに反映した内容が取り消されます。文字列や位置設定は継続します。

6.3.4 サーマルポップの作成



サーマルポップのプレビュー

作成中のサーマルポップがプレビューされます。

「画像 1」～「画像 5」
・SR-S500/C550/S4000(-EX も含む)の場合
作成する画像 No.を選択します。

・SR-S200(-EX も含む)の場合
「画像1」固定になります。

大きさ
作成する画像の大きさを選択します。

ファイルから選択する
サーマルポップの画像を、Windows 上の画像ファイルから選択します。「スタンプの編集」画面が表示されます。

消す
表示中のサーマルポップを消します。

サーマルポップのテンプレートを選択する
サーマルポップのテンプレートを選択します。選択するとプレビューに表示されます。大きさが「大」の時だけ使用できます。

サーマルポップの文字列を設定する
サーマルポップの文字列を設定します。文字列を変更するか、「文字列を反映する」を押すとプレビューに表示されます。

文字の位置 横:
(スライダー)文字列の横方向の位置を設定します。
(左揃え、中央揃え、右揃え)
複数行のデータがある時に、左端に揃えるか、中央に揃えるか、右端に揃えるかを設定します。

文字の位置 縦:
(スライダー)文字列の縦方向の位置を設定します。

フォントを変更する
サーマルポップに表示するフォントを選択します。

文字列を反映する
「サーマルポップの文字列を設定する」の文字列をプレビューに反映します。

QR コードを印刷する
QR コードを印刷するかしないかを指定します。

QR コードの編集
QR コードの編集画面を表示します。

QR コードの位置 横:
(スライダー)文字列の横方向の位置を設定します。

QR コードの位置 縦:
(スライダー)文字列の縦方向の位置を設定します。

適用する
プレビューの内容が確定され保存されます。文字列や位置設定、QR コード設定も保存されます。

取り消す

プレビューに反映した内容が取り消されます。文字列や位置設定、QR コード設定は継続します。

6.3.5 スタンプの編集画面

スタンプの編集画面は、各電子店名スタンプの「ファイルから選択する」のボタンを押すと表示されます。Windows 上の画像ファイルから選択します。



ファイルを開く(F)
画像を拡大(I)
画像を縮小(O)
OK
キャンセル

「ファイルを開く」の画面を表示します。
編集しているビットマップを拡大します。
編集しているビットマップを縮小します。
編集中の画像を確定して、呼び出し元の電子店名スタンプに反映します。
編集中の内容を破棄して当画面を閉じます。

6.3.6 QR コードの編集画面

QR コードの編集画面は、サーマルポップの「QR コードの編集」のボタンを押すと表示されます。QR コードの画像の編集ができます。



大きさ(S) QR コードの大きさを設定します。

データ(D) QR コードのデータに含める文字列データを設定します。

文字列が有効かをチェックする(C)

QR コードのデータに無効な文字が含まれていないかをチェックします。但し、完全なチェックは保証できないため、必ず QR コードをレジスターで印刷して確認してください。

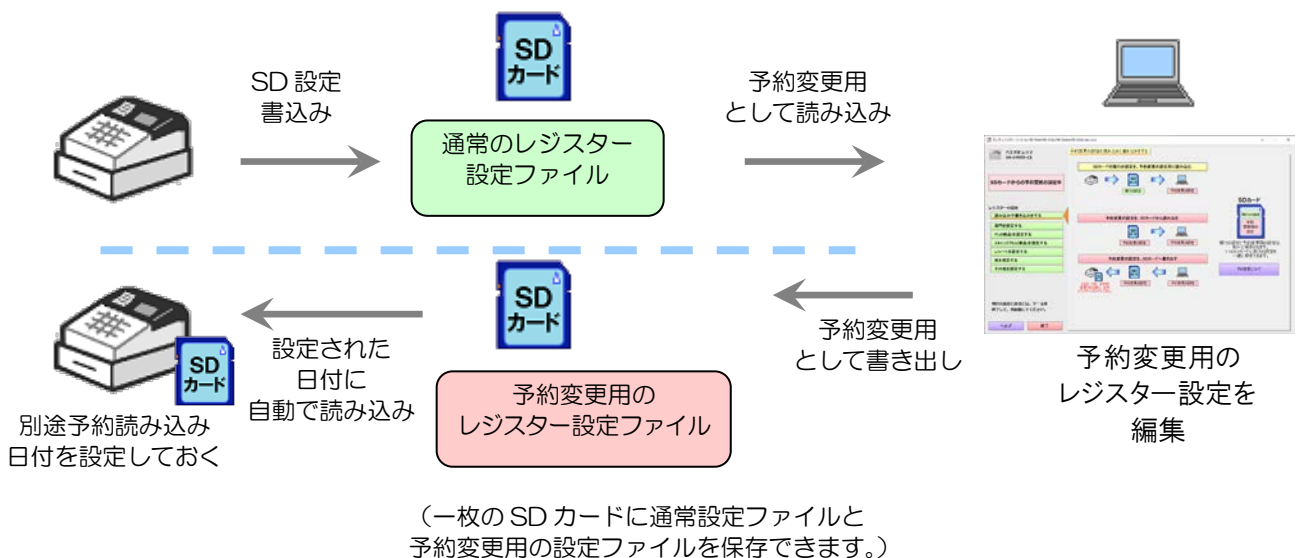
「OK」ボタンを押すと、編集中の QR コード画像を確定します。「キャンセル」を押すと、編集中の QR コード画像を破棄します。

7. レジスターの予約変更の設定

7.1 レジスターの予約変更の設定の概要

7.1.1 レジスターの予約変更の設定の概要

- レジスターの予約変更とは、予約変更用に作成した設定ファイルを、レジスターで設定した日付にレジスターが読み込む機能です。
- 予約変更用の設定ファイルを SD カード内の通常の設定ファイルとは別のフォルダーに作成します。その SD カードをレジスターにセットしておき、レジスターで設定した日付にレジスターが読み込みます。通常の設定ファイルとは違うフォルダーに保存するため、予約変更用と通常の設定ファイルを1枚の SD カードに保存できます。
- レジスターで SD 設定書き込みした通常の設定ファイルを、予約変更用として編集するためにツールに読み込みます。
- 予約変更用のレジスターの設定を Windows 上の画面で編集して作成します。
- ツールで作成したレジスターの予約変更用の設定を SD カードの予約設定ファイルに書き出して保存します。



【予約変更の設定に関する注意！】

当設定の作成とは別に、レジスター側でその設定を読み込む日付を別途設定しておく必要があります。その日付にレジスターが SD メモリーカードから設定を読み込みます(モードスイッチ切替え時)。そのときに SD メモリーカードがセットされていないとエラーとなります。必ず SD メモリーカードをセットしておいてください。

当設定をレジスターで読み込むには、レジスターで以下の操作が必要です。

◆ レジスターでの予約変更用の設定を読み込む日付の設定
(SR-S500/SR-C550/SR-S4000(-EX も含む)の場合)

- ① モードスイッチの位置を「設定」にします。
- ② <↑><↓>を押して、「1. 設定」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。
- ③ <↑><↓>を押して、「10. 予約設定」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。
- ④ <↑><↓>を押して、「6. 予約設定読込元」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。
- ⑤ <現/預>を押して、読み込み元を[SD]にします。
- ⑥ <小計>を押して、戻ります。
- ⑦ <↑><↓>を押して、「1. 予約起動日」にカーソルを合わせ、<現/預>を押します。
- ⑧ 「1. 予約起動日」の「20[00]年[00]月[00]日」に、予約設定データを読み込む日付を入力します。<現/預>を押します。

(SR-S200(-EXも含む)の場合)

- ① モードスイッチの位置を「設定」にします。
- ② 3<小計>を押します。
- ③ 429<小計>を押します。
- ④ 予約する年月日を入力して、<現/預>を押します。

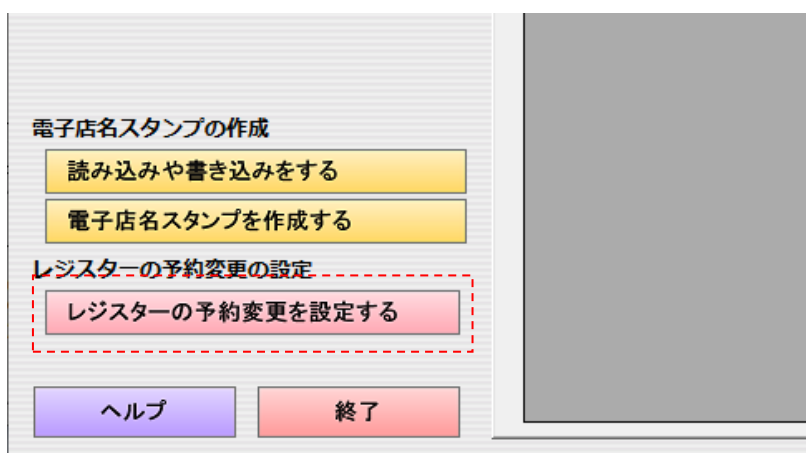
YY に西暦年の下2桁・MMに月(01 ~ 12)・DD に日(01 ~ 31)の、各2桁・合わせて6桁の数字を必ず入力してください。

例)2019/04/01に予約を読み込みしたい場合

「190401」<現/預>

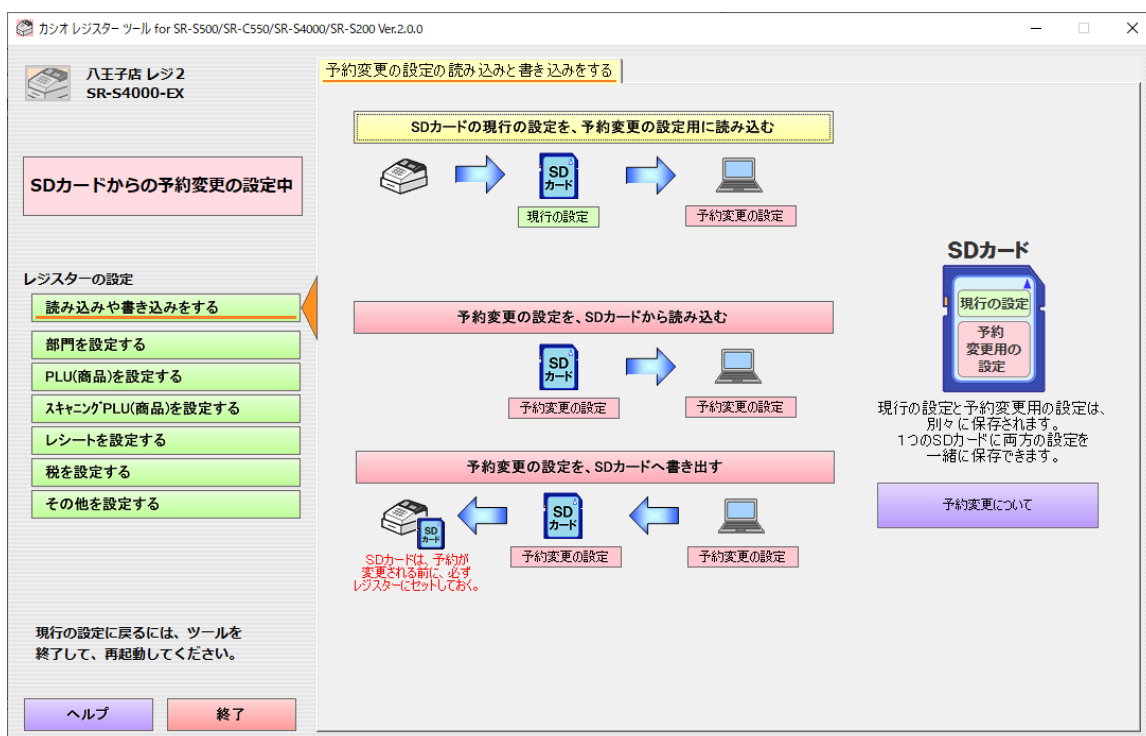
- ⑤ <小計>を押します。

メイン画面の、「レジスターの予約変更を設定する」を押すと、レジスターの予約変更の設定画面になります。



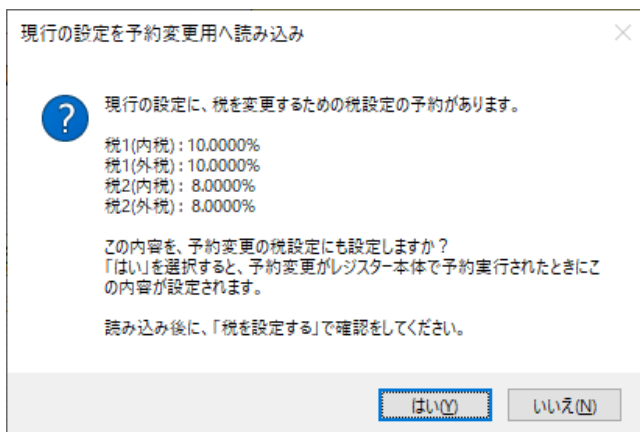
レジスターの予約変更の設定画面になると、通常のツールの画面には戻れません。「終了」ボタンで一旦閉じてから、本ツールを開くと通常のツールの画面に戻ります。

7.1.2 予約変更の設定の読み込みと書き込み



SD カードの現行の設定を、予約変更の設定用に読み込む

SD カードの現行(通常)の設定ファイルを予約変更用のデータとして読み込みます。もしも、読み込みした設定ファイルに税率変更の予約がある場合は、以下の画面を表示します。



- はい 税設定を変更します。
- いいえ 税設定を変更しません。

予約変更の設定を、SD カードから読み込む

SD カードの予約変更の設定を読み込みます。

予約変更の設定を、SD カードへ書き出す

SD カードへ予約変更の設定を書き出します。

予約変更について

マニュアル「予約変更について」が表示されます。

現行の設定と予約変更用の設定は、同じSD カード上に別々に保存されます。そのため、1つのSD カードに両方の設定を一緒に保存できます。

7.1.3 設定できる予約変更の内容

予約変更で設定できる内容は、通常(現行)の設定と同じです。

CASIO®